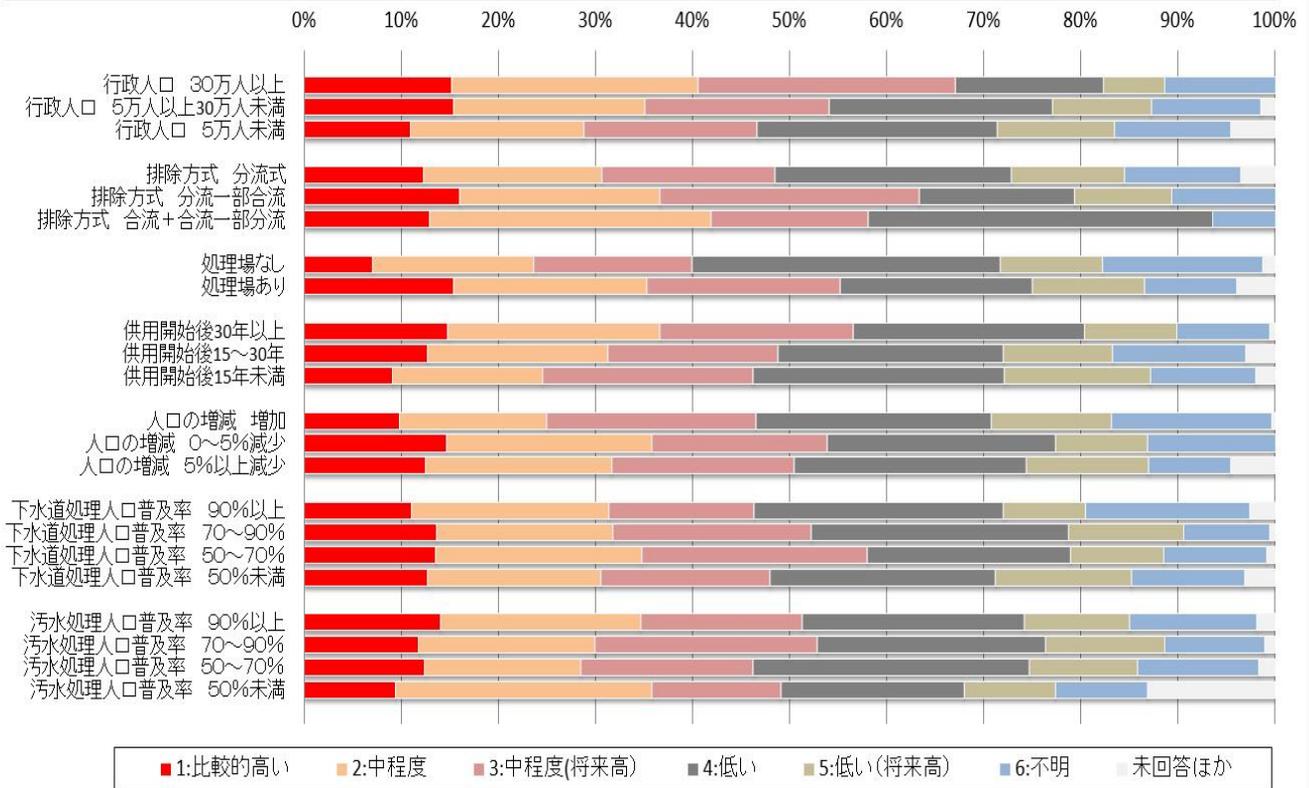


アンケート分析

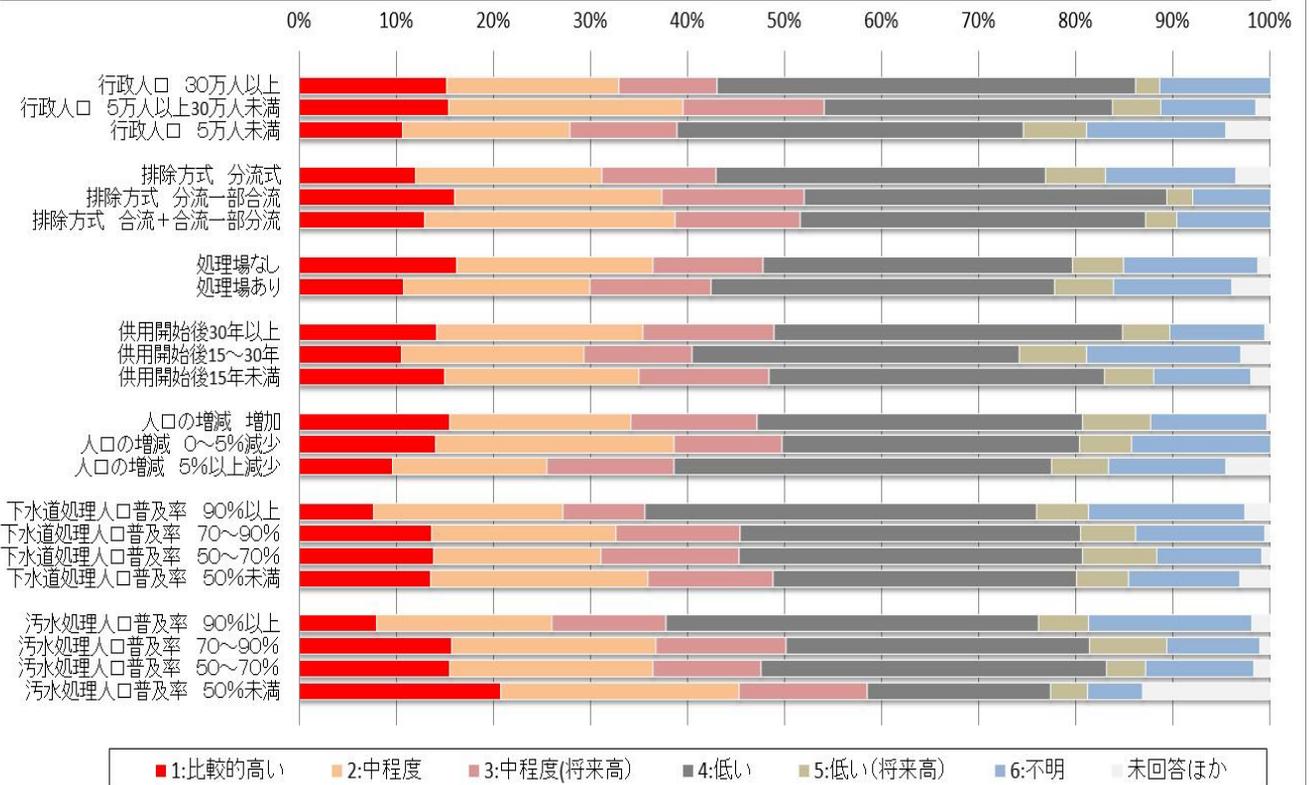
項目		ページ
① 持続可能な下水道システム1(再構築)		1
② 持続可能な下水道システム2(健全化・老朽化対策、スマートオペレーション)		3
③ 地震・津波対策		5
④ 雨水管理(浸水対策)		9
⑤ 雨水管理(雨水利用、不明水対策等)		10
⑥ 流域圏管理		12
⑦ リスク管理		14
⑧ 再生水利用		16
⑨ 地域バイオマス活用		19
⑨ 地域バイオマス活用(処理場あり)		22
⑩ 創エネ・再生可能エネルギー		25
⑩ 創エネ・再生可能エネルギー(処理場あり)		28
⑪ 低炭素型下水道システム		31
⑪ 低炭素型下水道システム(処理場あり)		34
全 体		37
行政人口	30万人以上	38
	5万人以上30万人未満	39
	5万人未満	40
排除方式	分流式	41
	分流一部合流	42
	合流+合流一部分流	43
処理場の有無	処理場なし	44
	処理場あり	45
経過年数	供用開始後30年以上	46
	供用開始後15～30年	47
	供用開始後15年未満	48
人口の増減	人口増加	49
	0～5%減少	50
	5%以上減少	51
下水道処理人口普及率	90%以上	52
	70～90%	53
	50～70%	54
	50%未満	55
汚水処理人口普及率	90%以上	56
	70～90%	57
	50～70%	58
	50%未満	59

① 持続可能な下水道システム1(再構築)

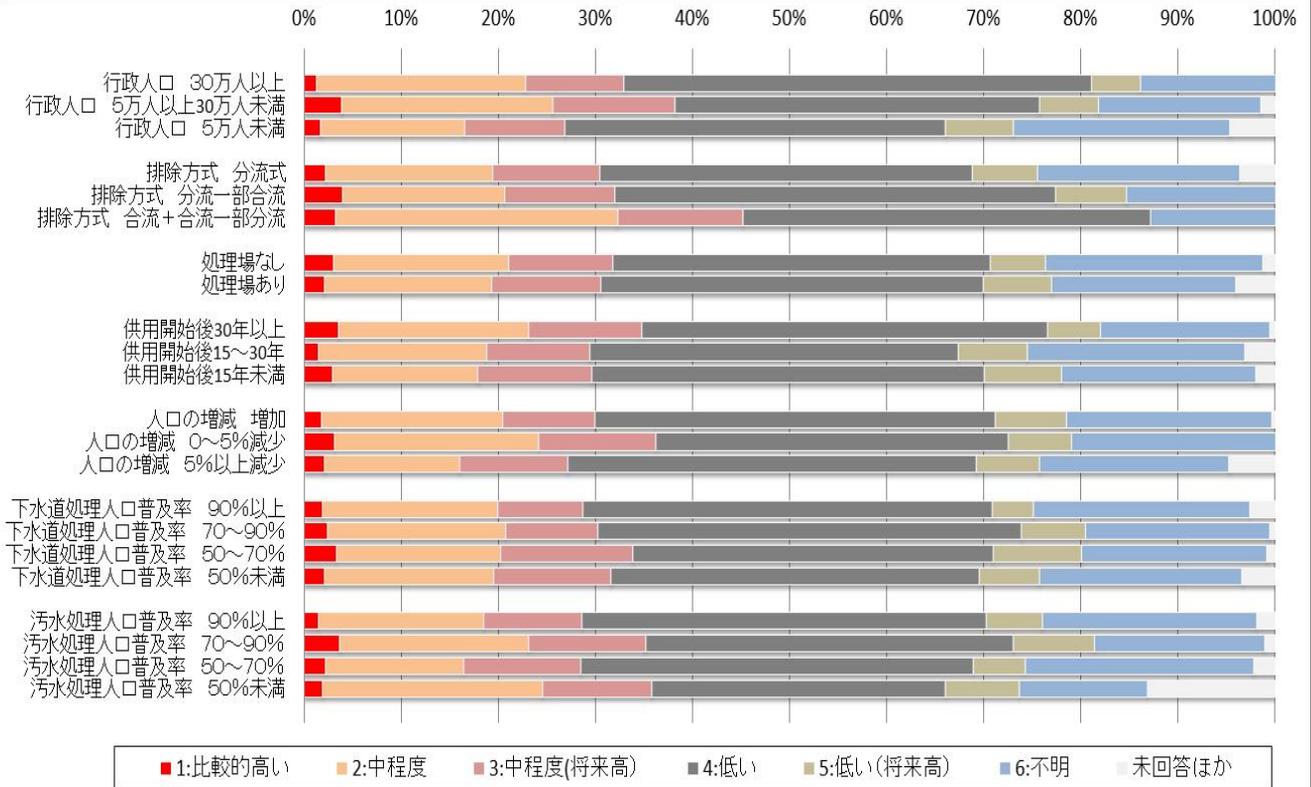
①1-1整備、管理方法の検討（処理場、管渠の統合や廃棄手法の検討、施設余裕の高付加価値化等）



①2-1クイックプロジェクト技術等

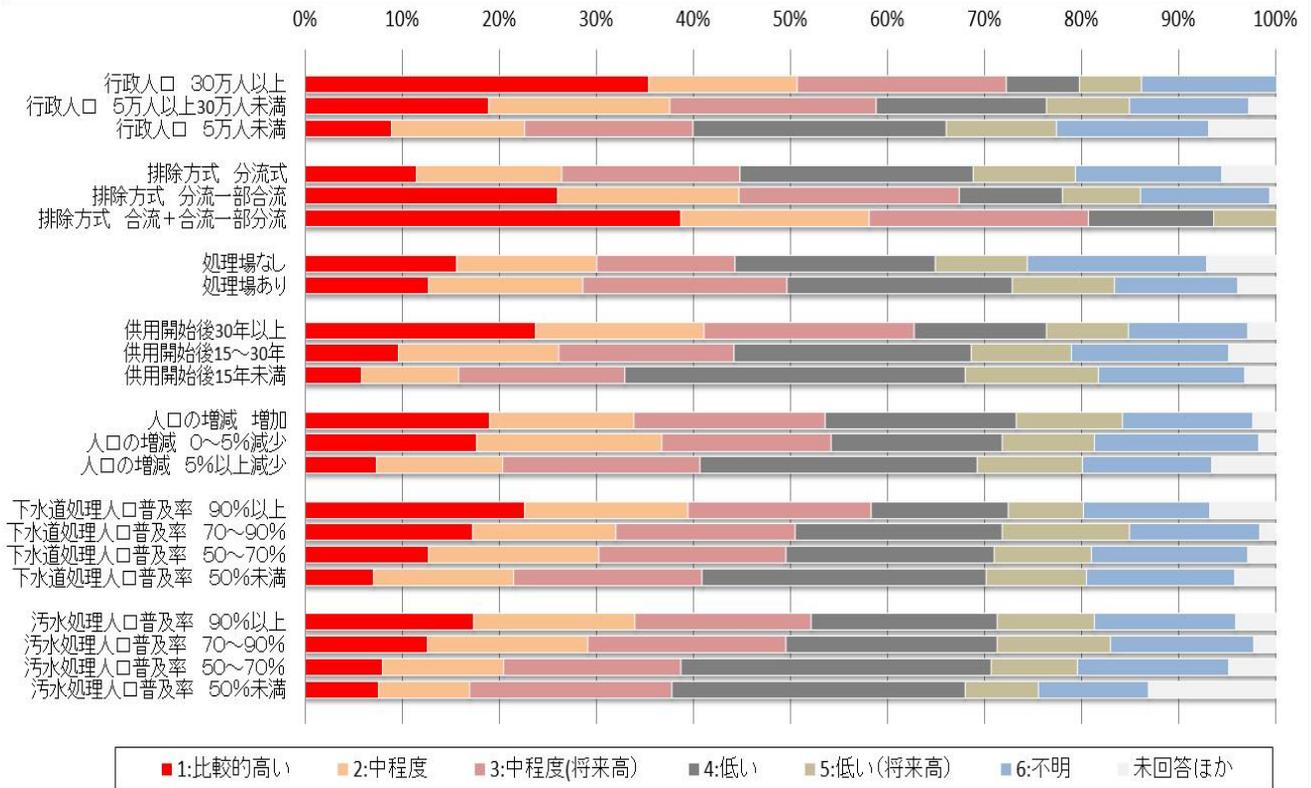


①2-2コストキャップ下水道方式のガイドライン策定、施設整備・評価・改良

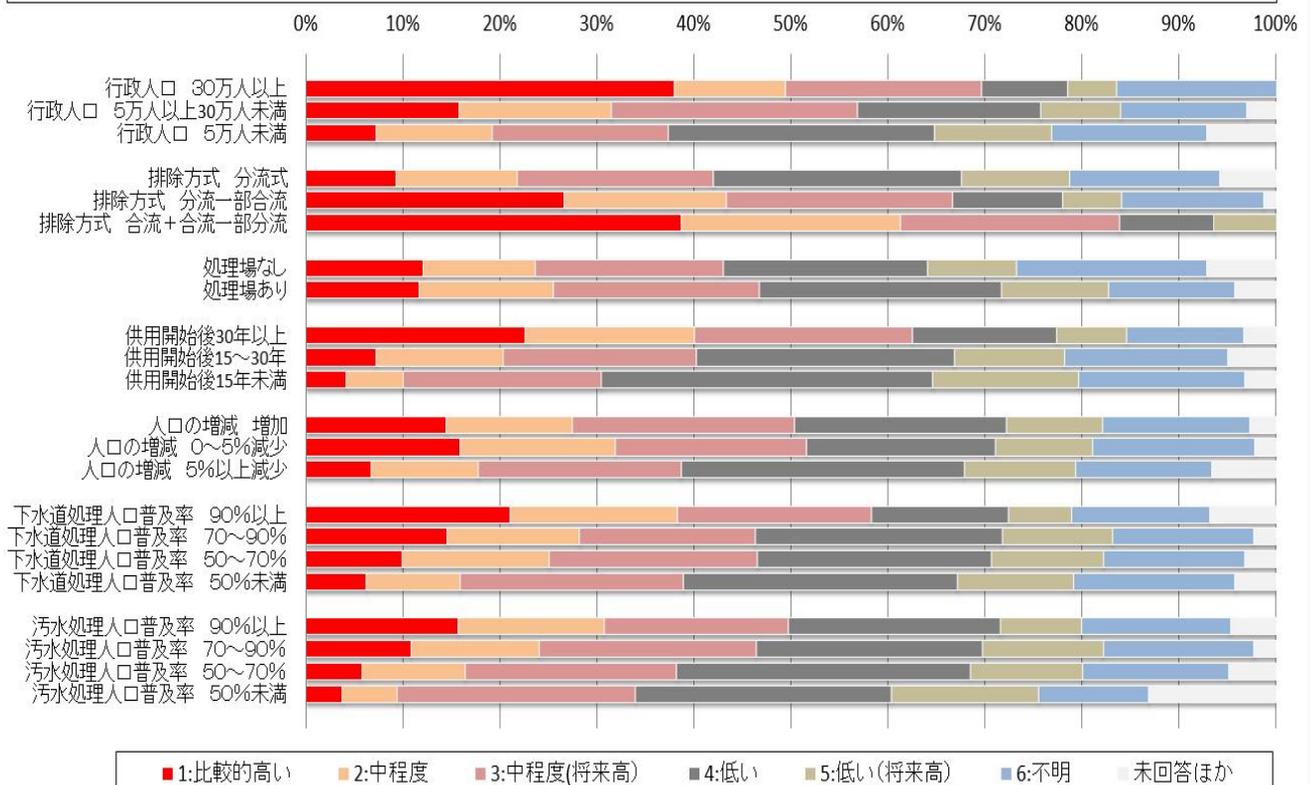


② 持続可能な下水道システム2(健全化・老朽化対策、スマートオペレーション)

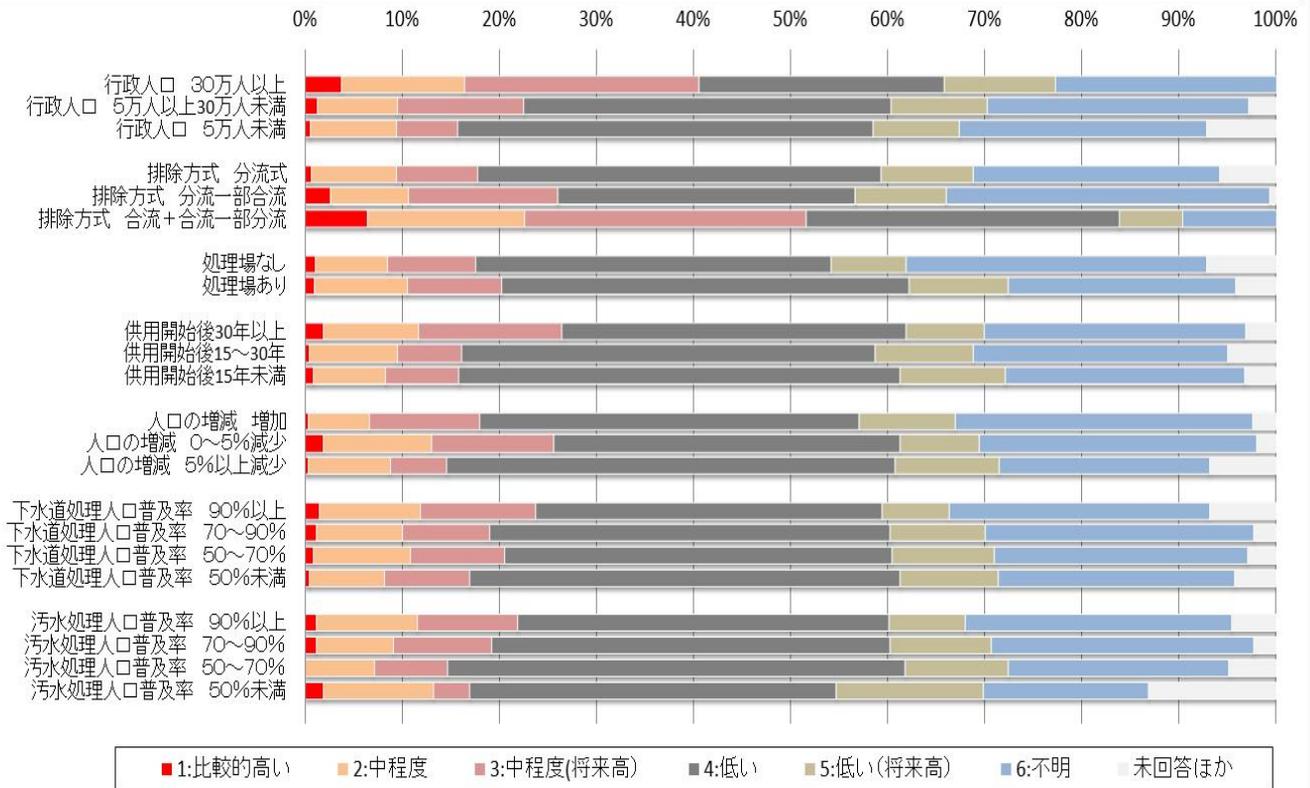
②2-2管路調査方法の高速化の検討(ソフト・ハード)



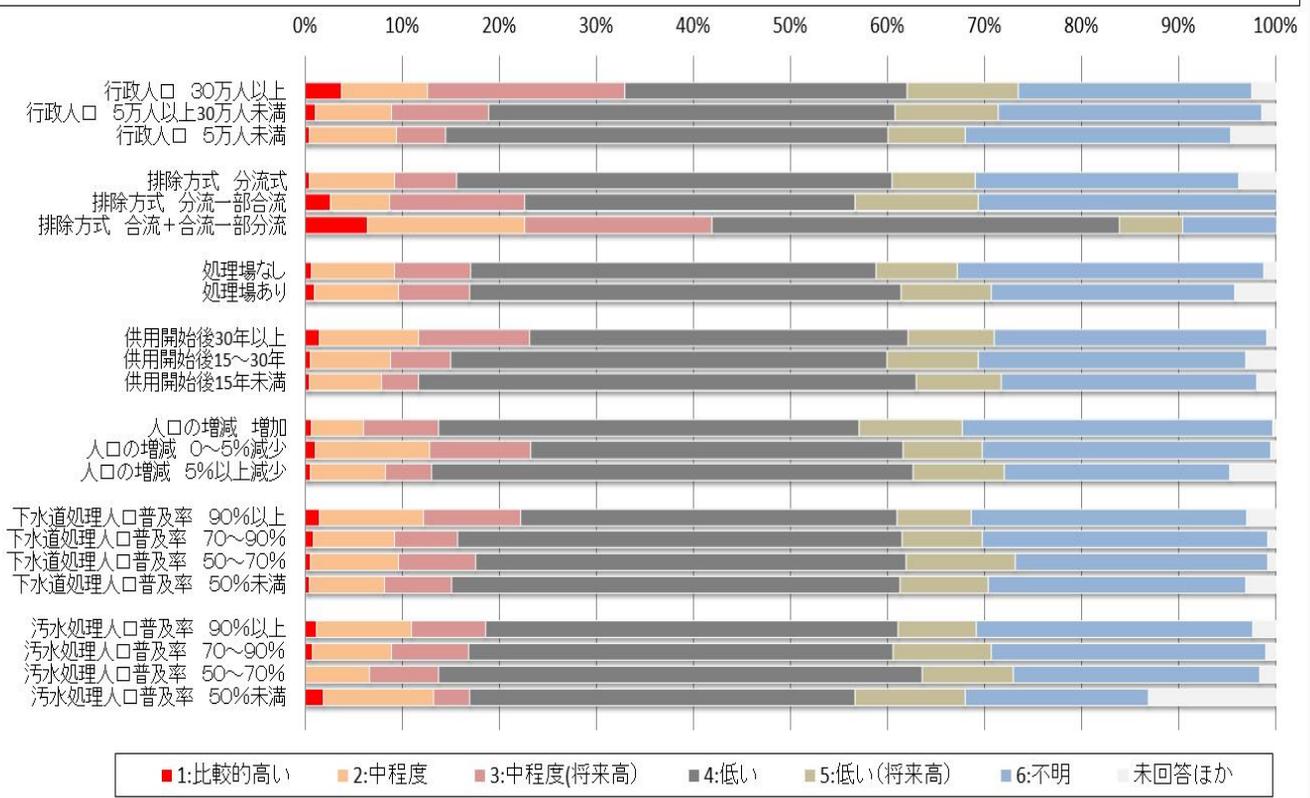
②2-3高速で低コストな管路調査機器や更生工法の開発 (ハード)



②2-5下水道事業の維持管理機能を代替するICTやロボット技術のあり方について議論する場の設置及び実現に

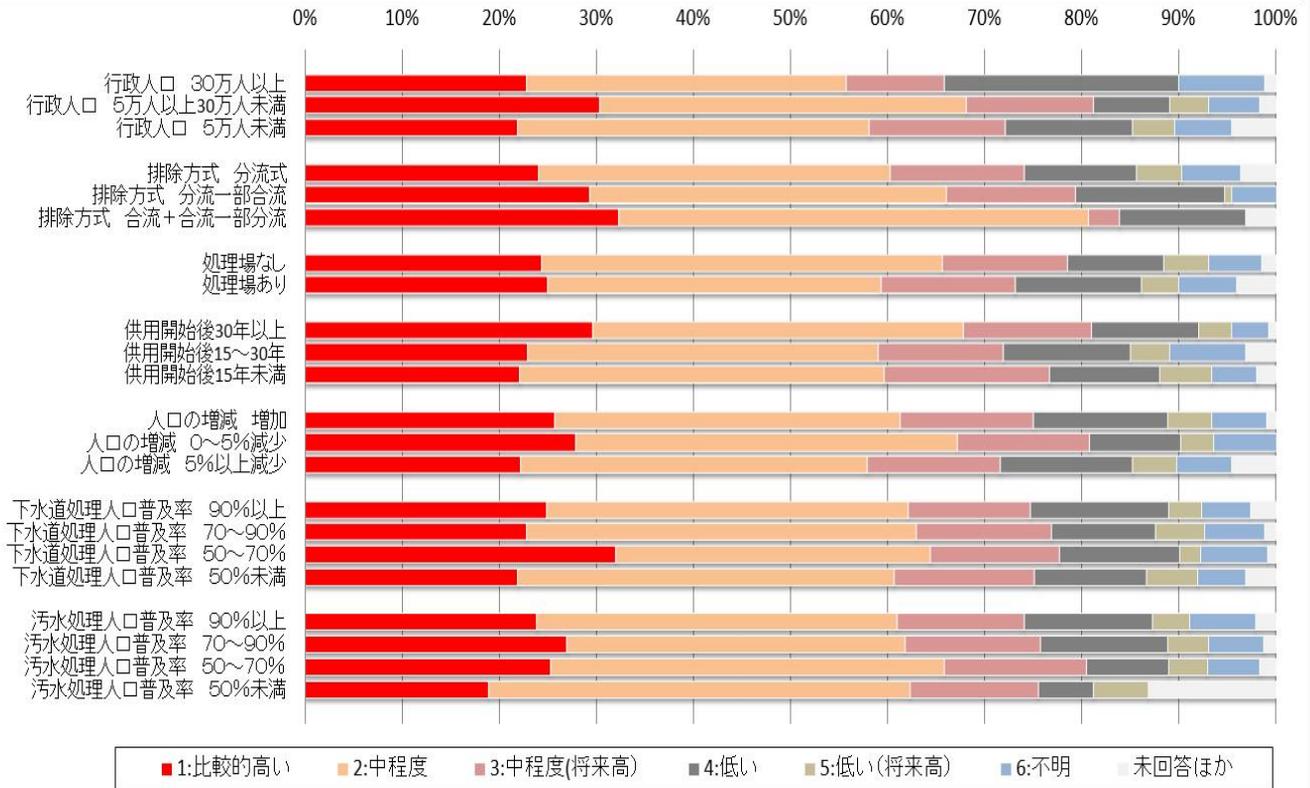


②3-11早期のICTやロボット技術開発等のための連携方策や実施体制の検討（ロボットの技術仕様、プロトタイプ

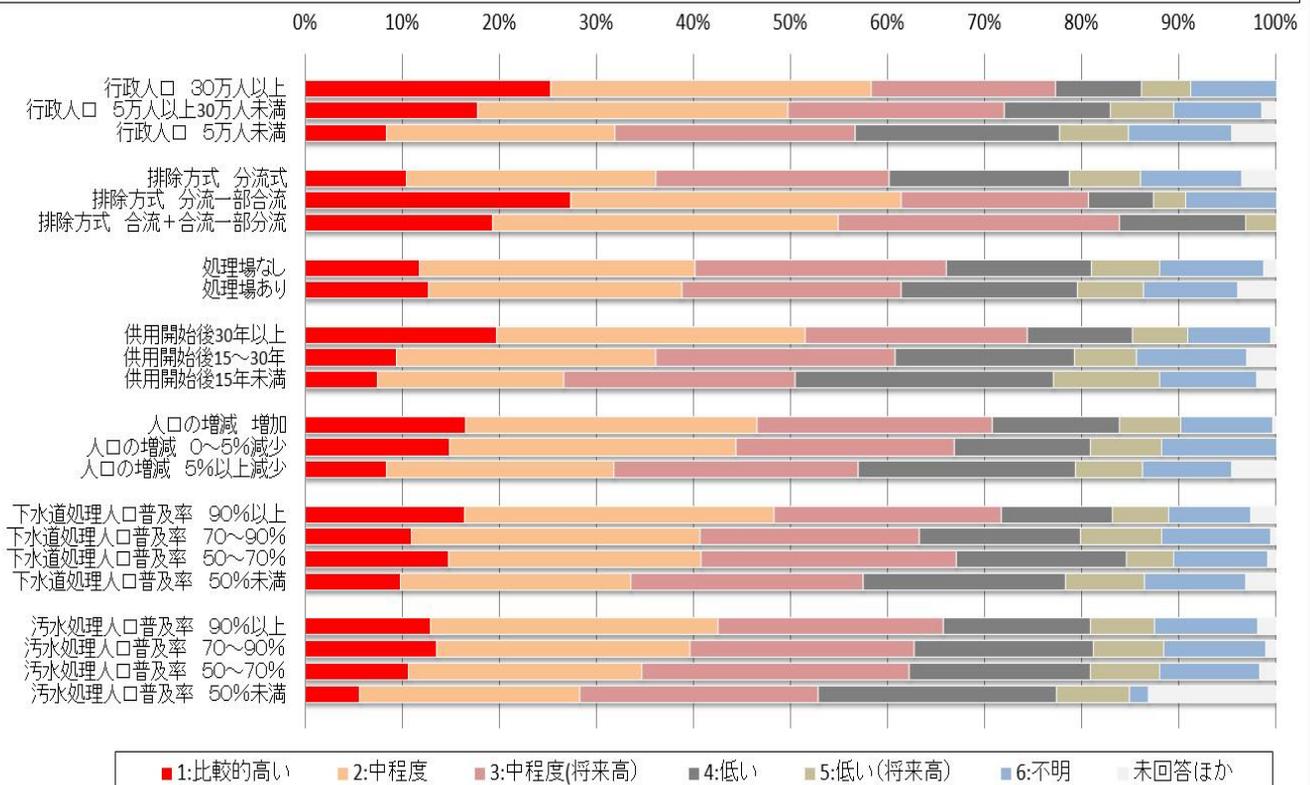


③ 地震・津波対策

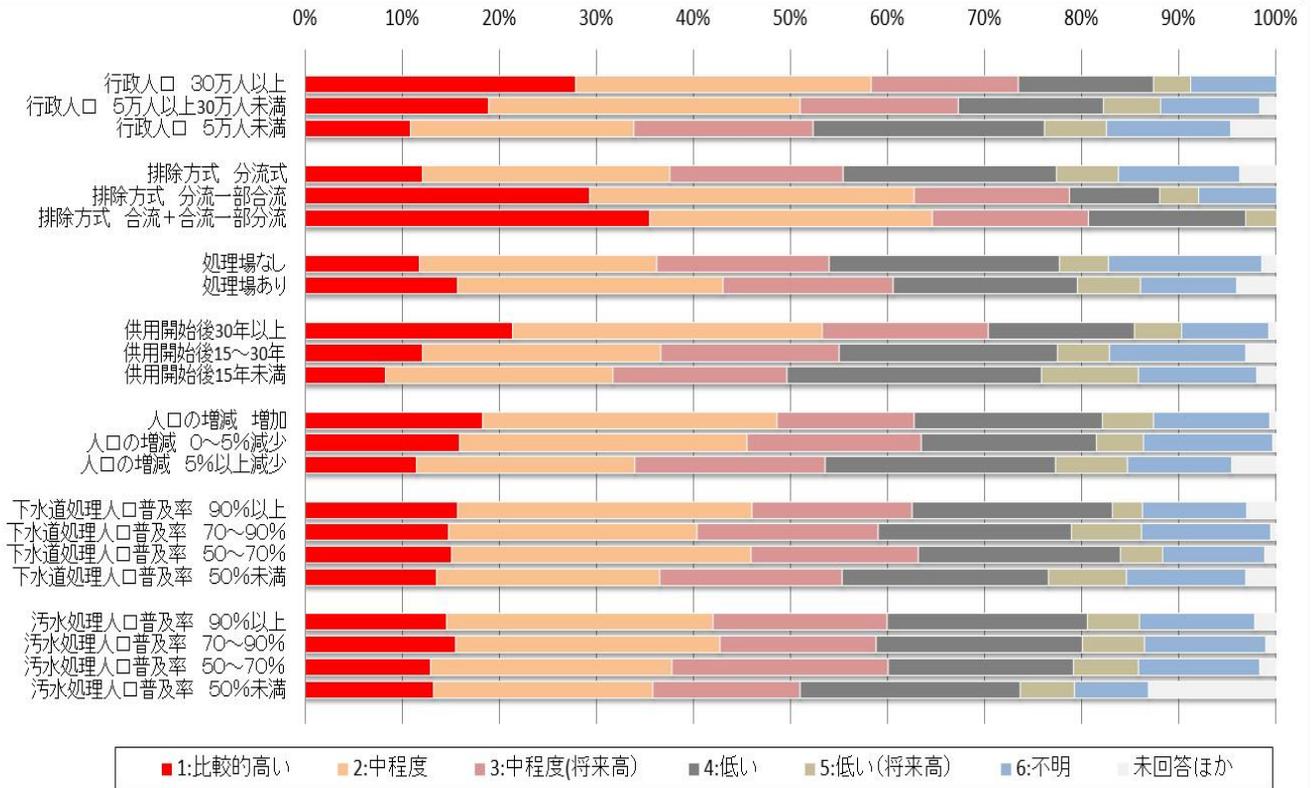
③1-1段階的な下水道BCPの策定方法



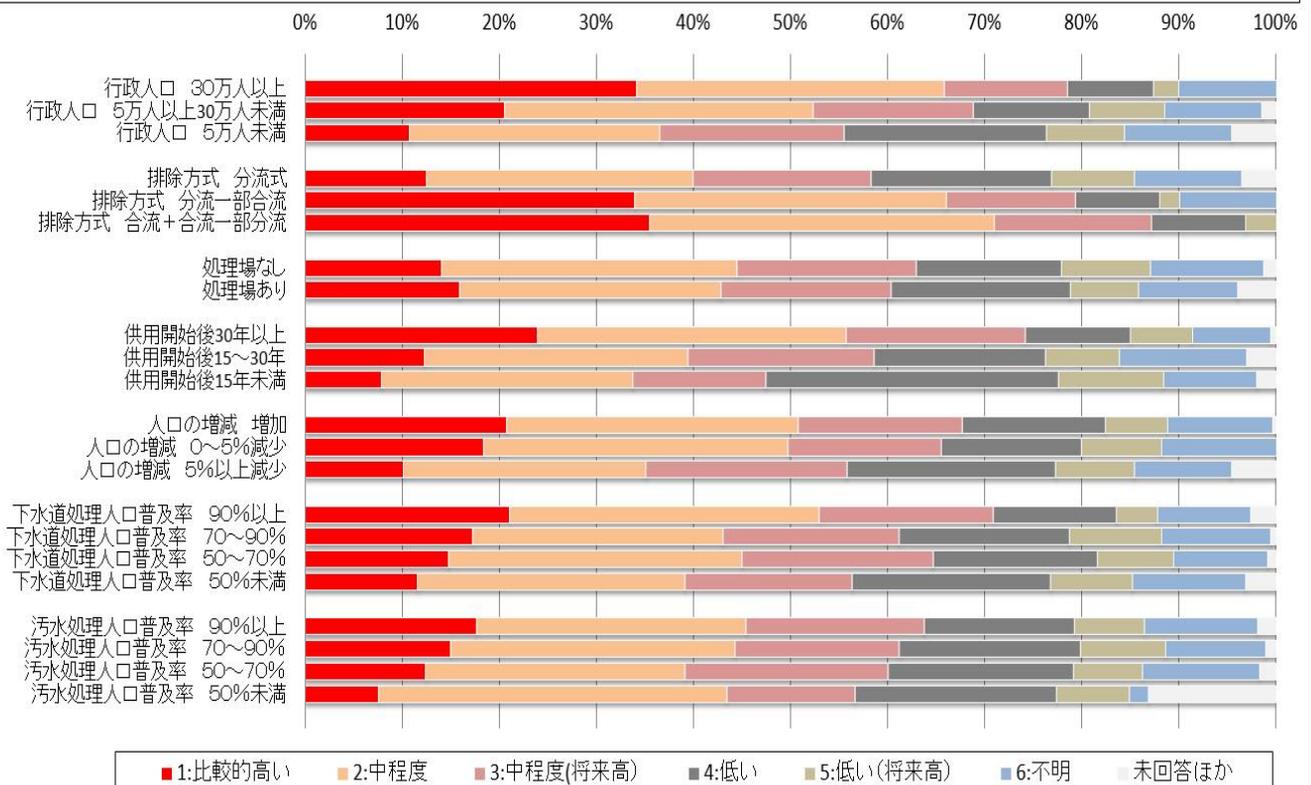
③2-1ハード・ソフト対策を組み合わせせた耐震対策手法及び優先度評価手法



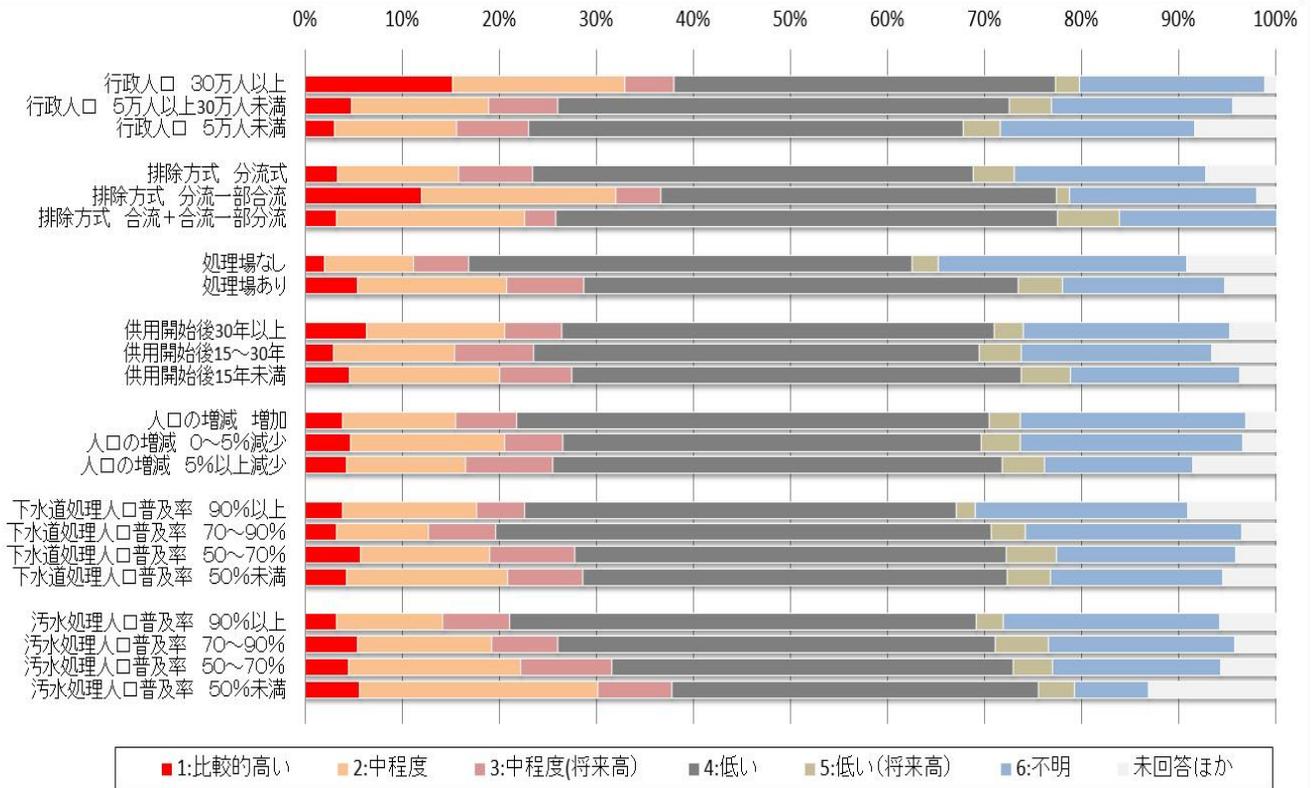
③2-2揚水・消毒・沈殿・脱水施設、重要な幹線等の耐震診断手法



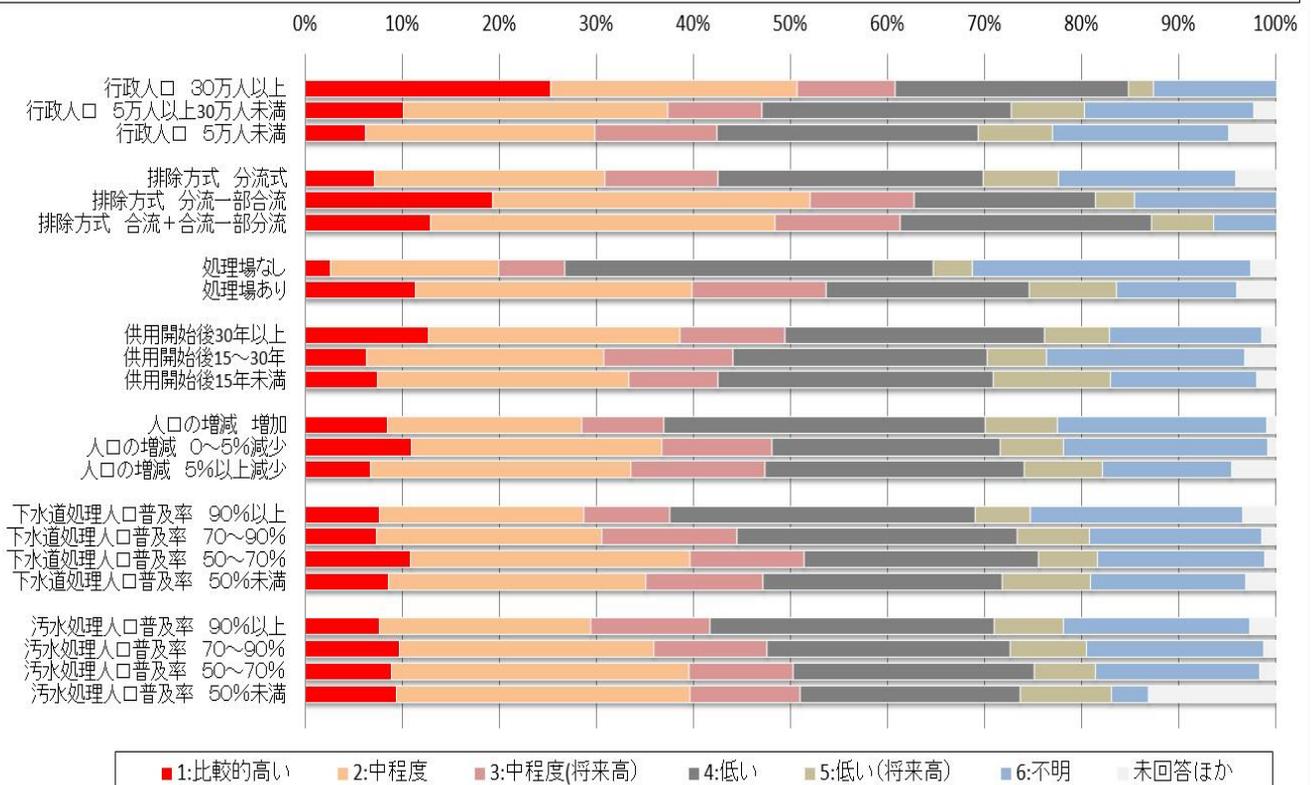
③2-3短期間、低コストで施工できる耐震補強技術・施工法



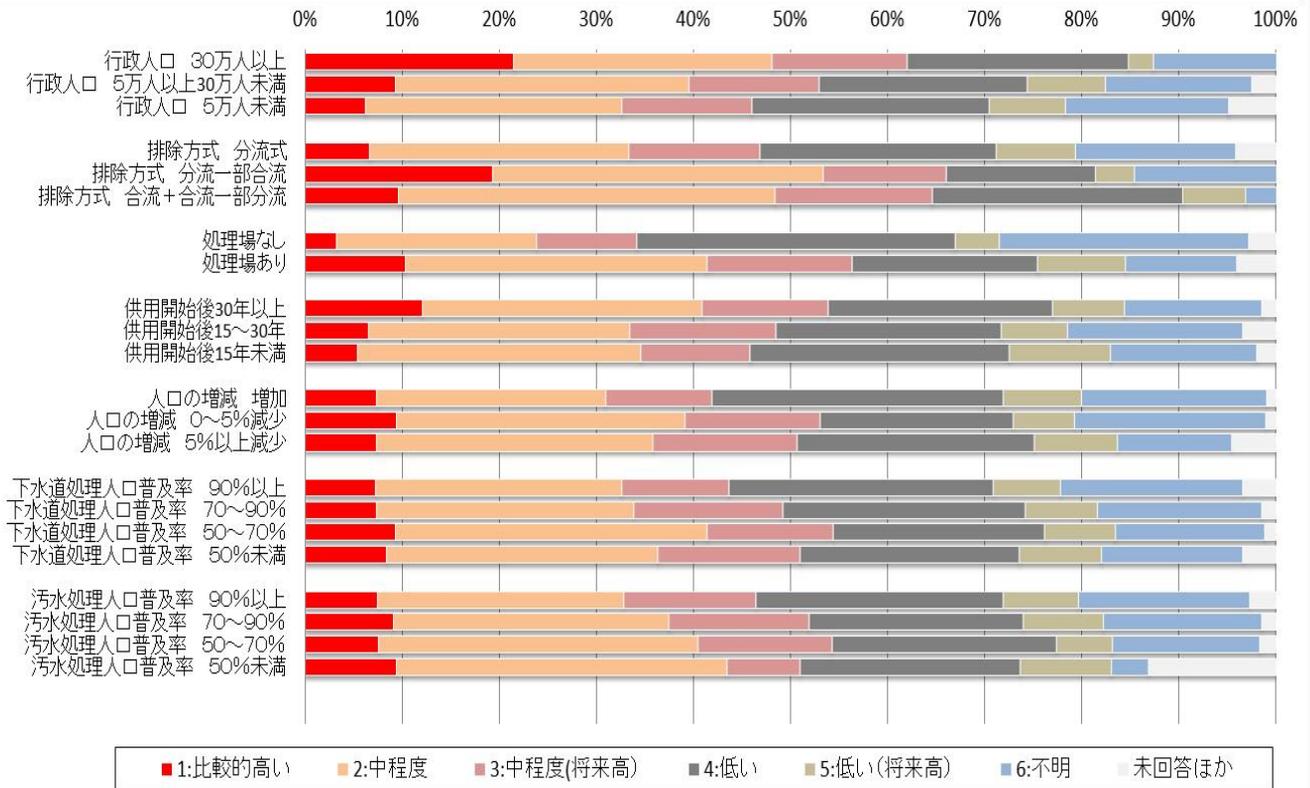
③3-4短期間、低コストで施工できる耐津波補強技術・施工法



③4-1非常時でも確実に消毒効果の発現できる水処理・消毒技術

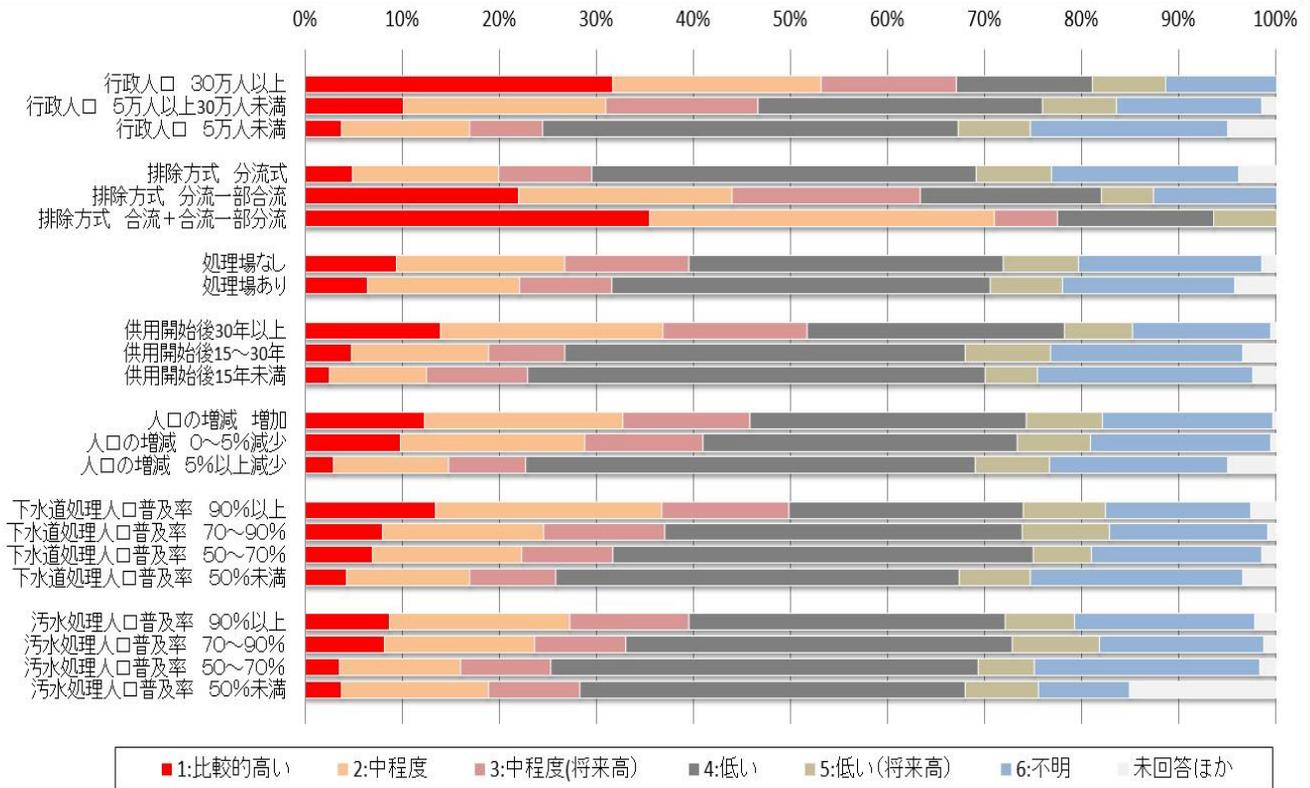


③4-2段階的な応急処理のための水処理技術、応急復旧技術、優先度評価手法

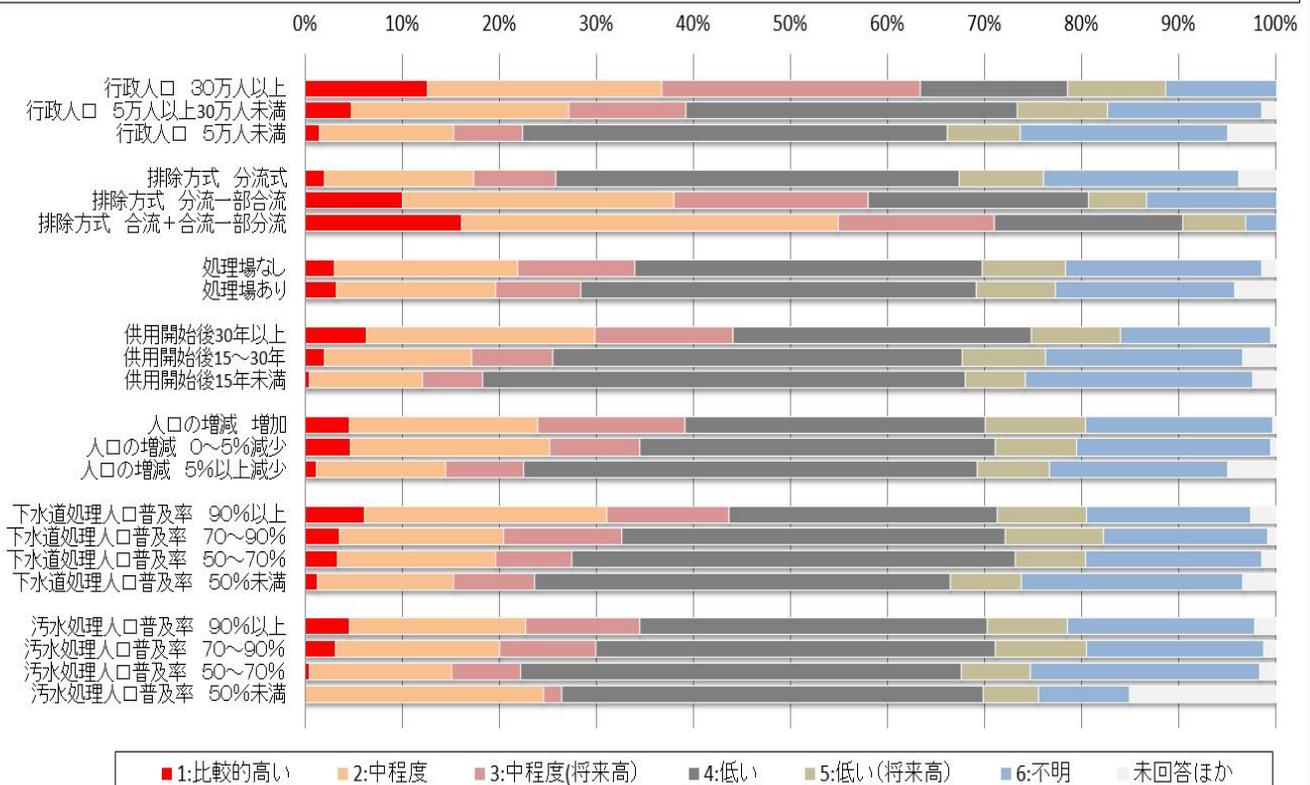


④ 雨水管理(浸水対策)

④1-1-1雨水管理に関する計画論の確立とシミュレーションを用いた予測技術の開発(圧力状態を考慮した下)

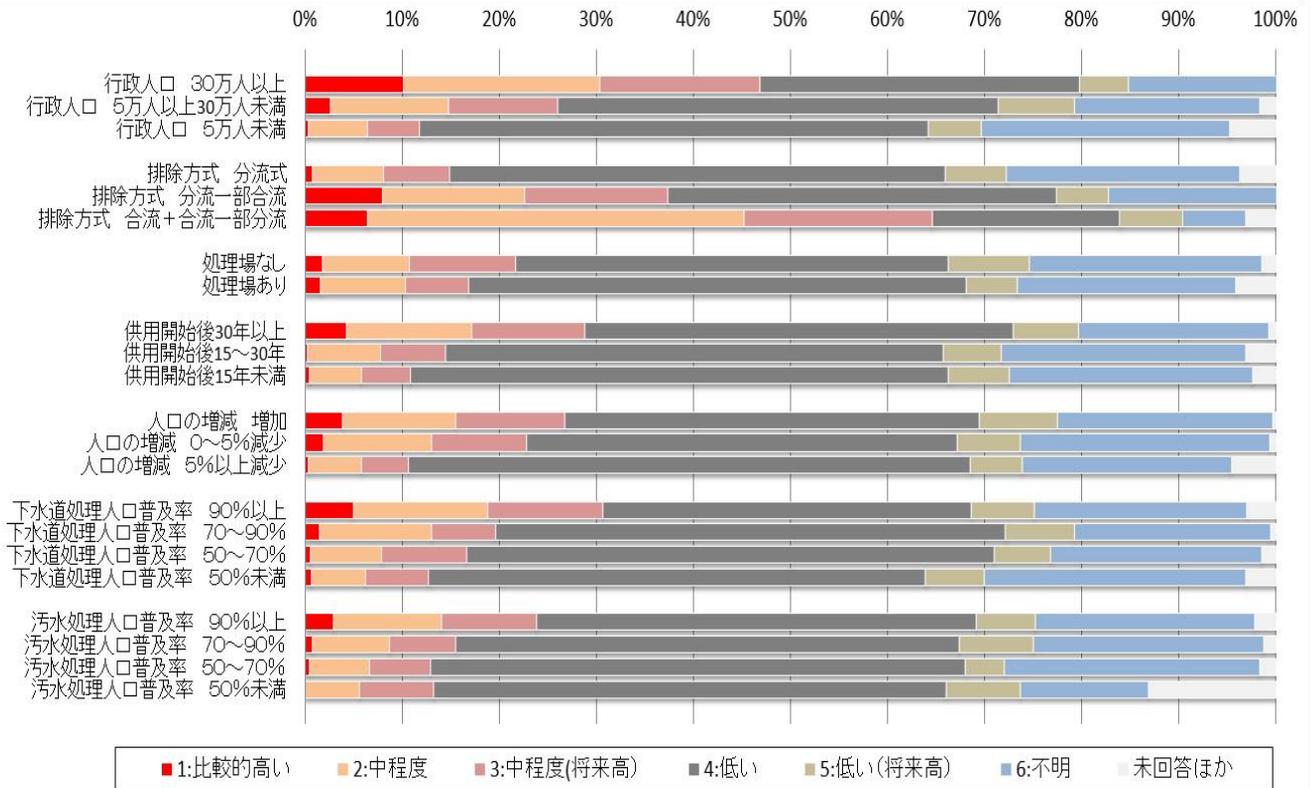


④1-1-2降雨の実測に関する技術開発(局所的豪雨の予測のための小型レーダの利用技術の開発)

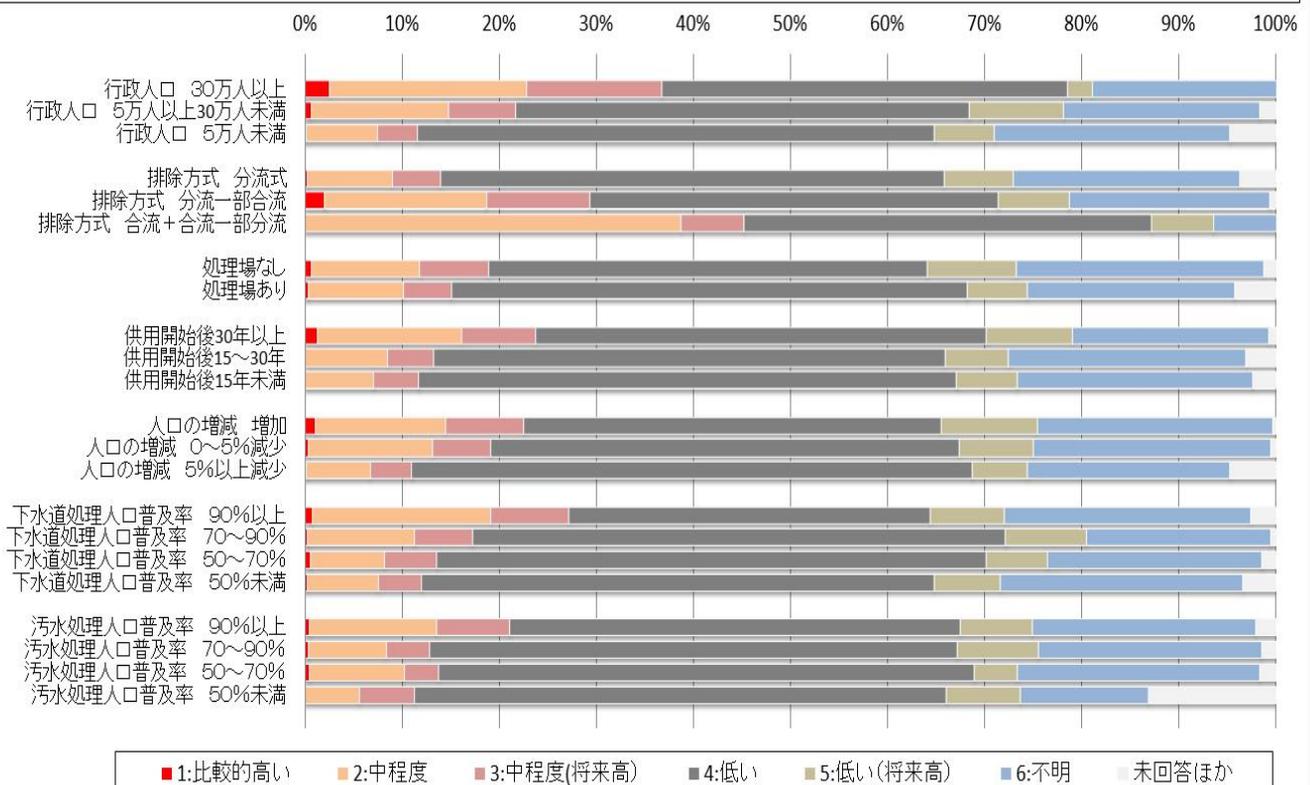


⑤ 雨水管理(雨水利用、不明水対策等)

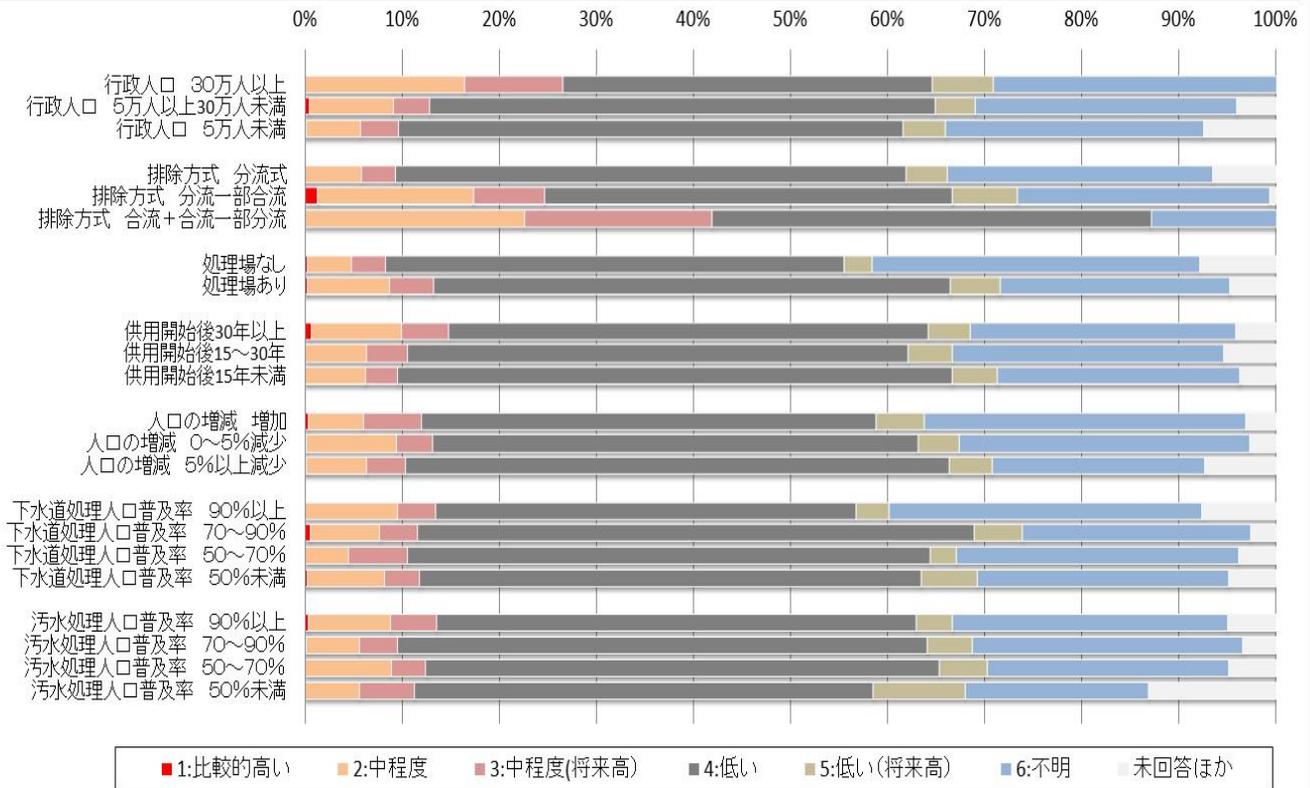
⑤1オンサイト貯留・浸透施設の使用状況を計測する技術等の開発(センサー、モニター等)



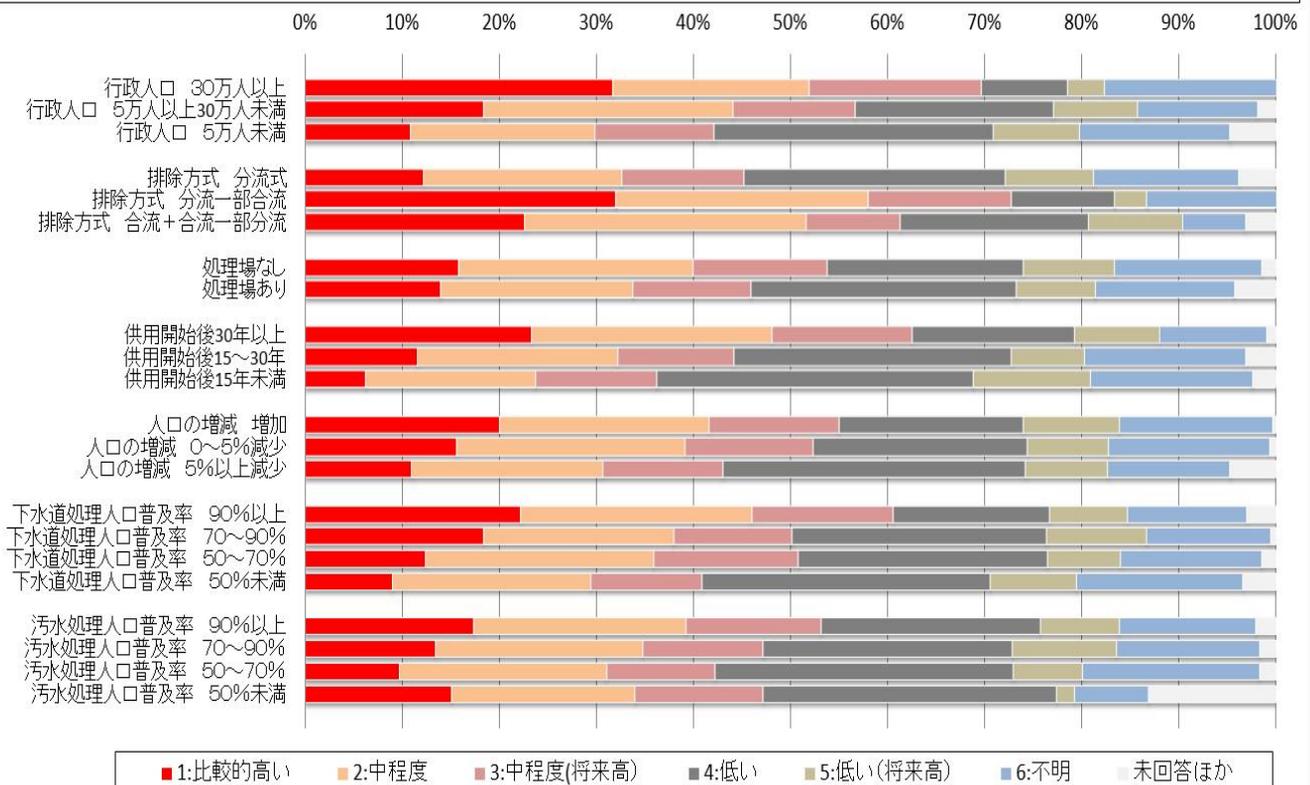
⑤2雨水利用の量と質の管理に関する技術開発(用途別水質に応じた簡易な処理技術、利用効率の悪い地域に)



⑤3病原性微生物等を対象とした影響評価、計測、処理技術等の開発

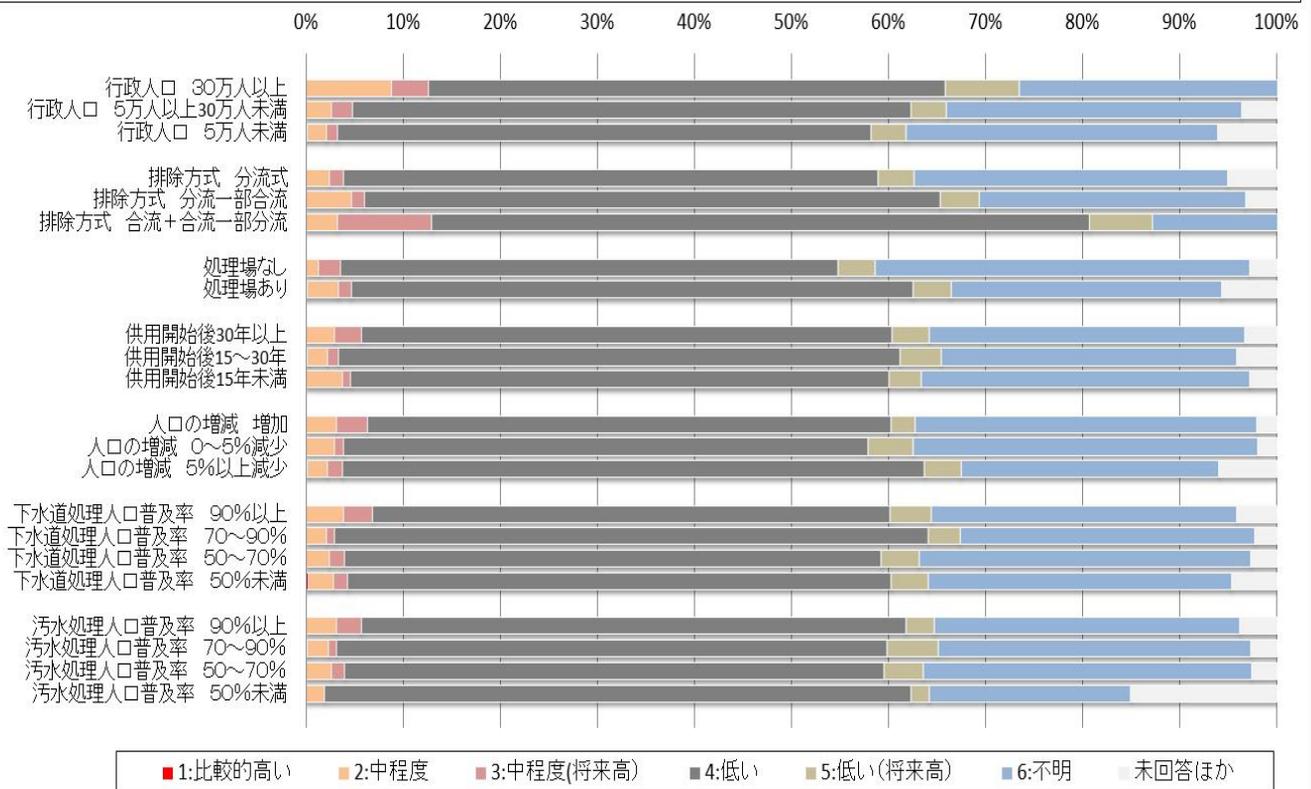


⑤4不明水対策の効果的な実態把握（センサー、モニター）、影響評価、および有効な対応技術の開発（X-

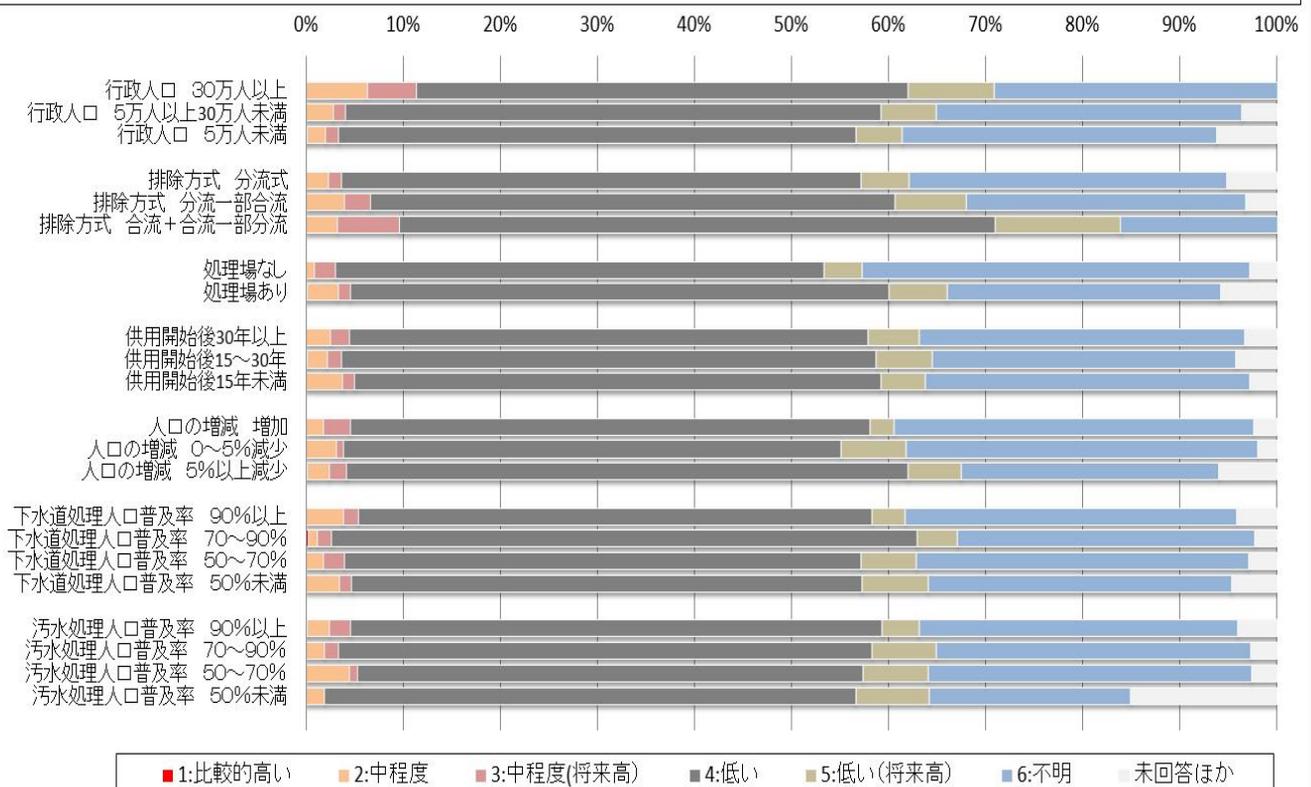


⑥ 流域圏管理

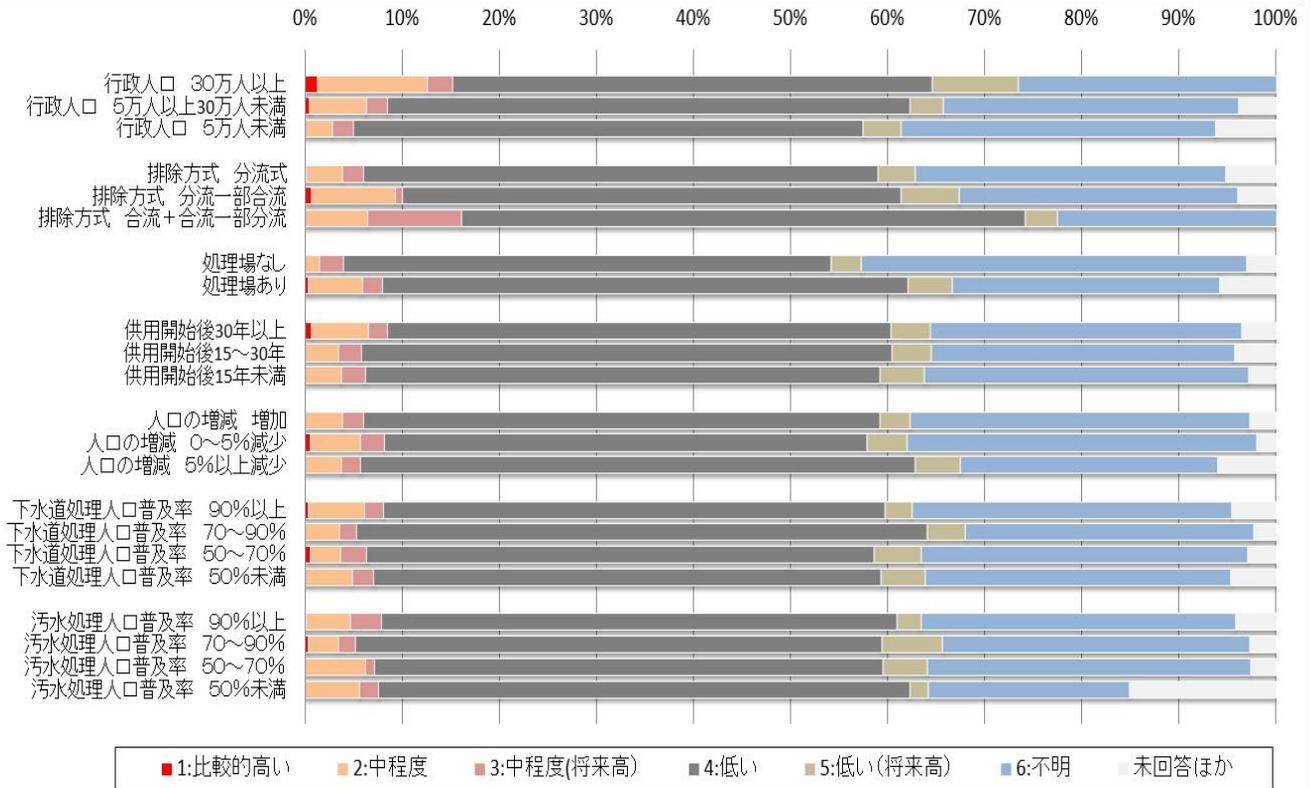
⑥2-1雨天時を含めた土地利用別の面源負荷の解明



⑥2-3非点源汚濁負荷等による水域への影響機構の解明

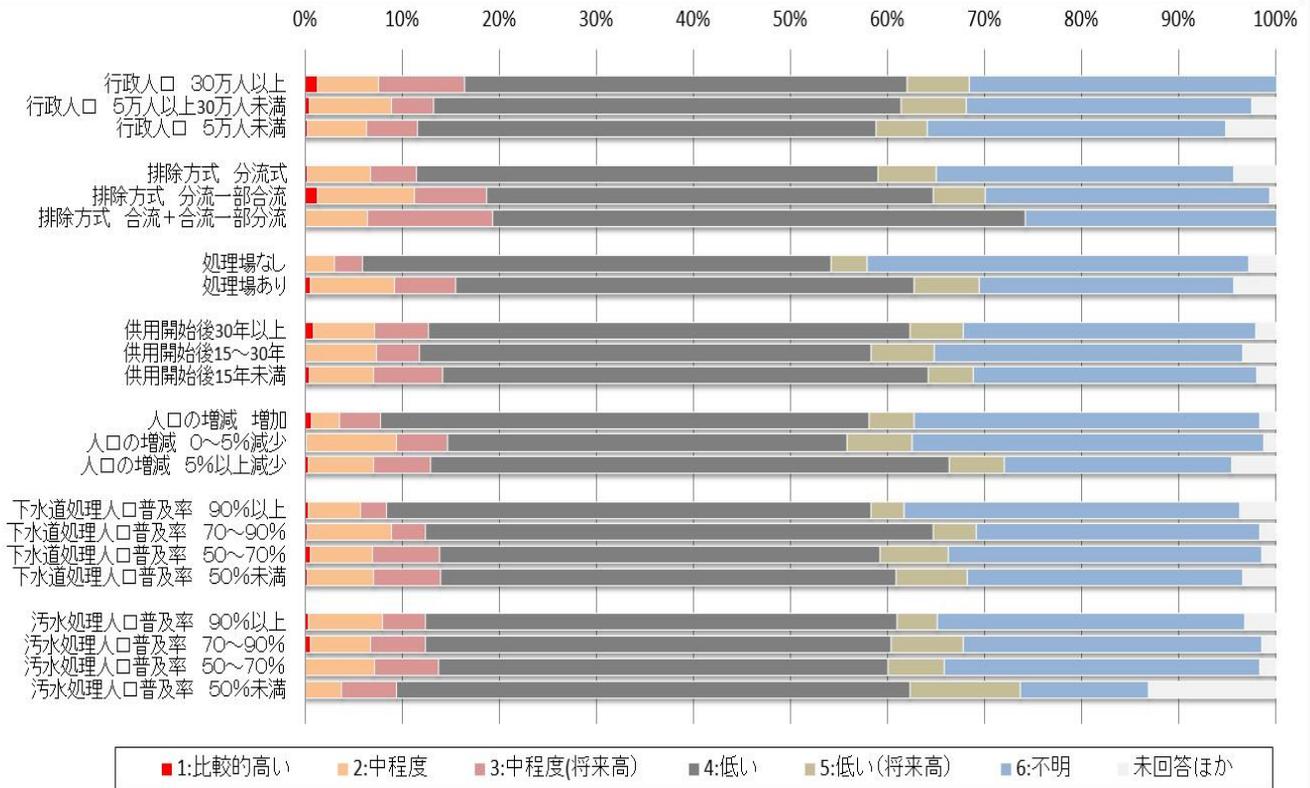


⑥2-4下水道における栄養塩管理のための技術開発

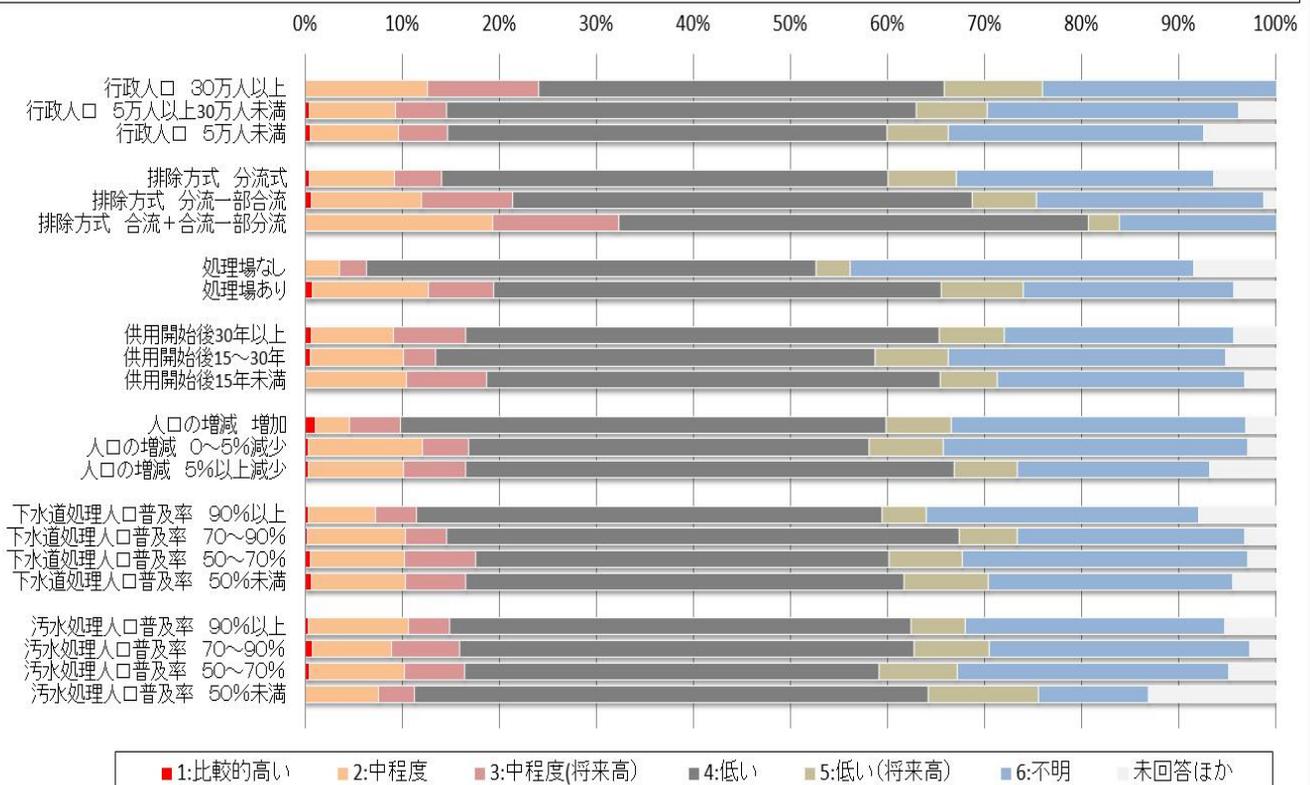


⑦ リスク管理

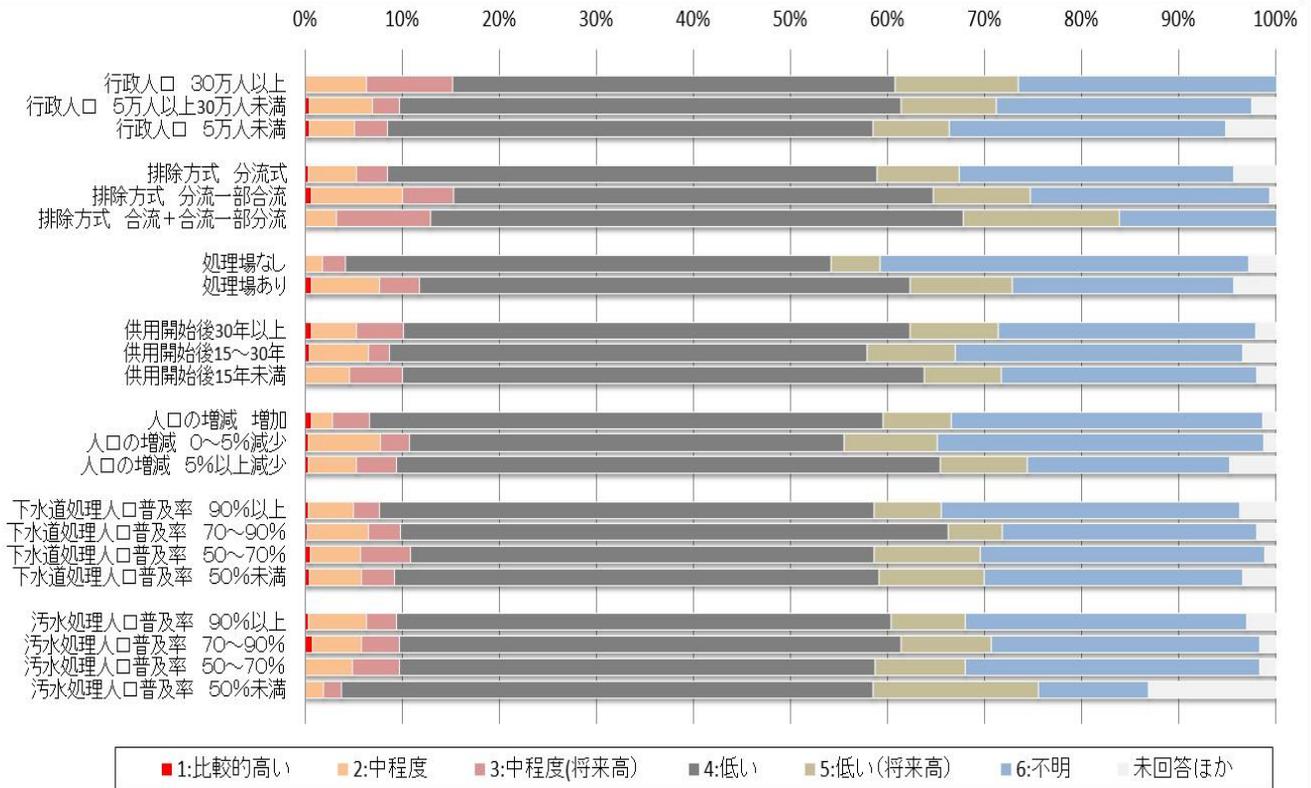
⑦1-1生物応答試験(WET)の下水道への適用と毒性削減評価(TRE)手法の確立



⑦4-1下水処理水及び放流先での病原微生物の制御手法の確立

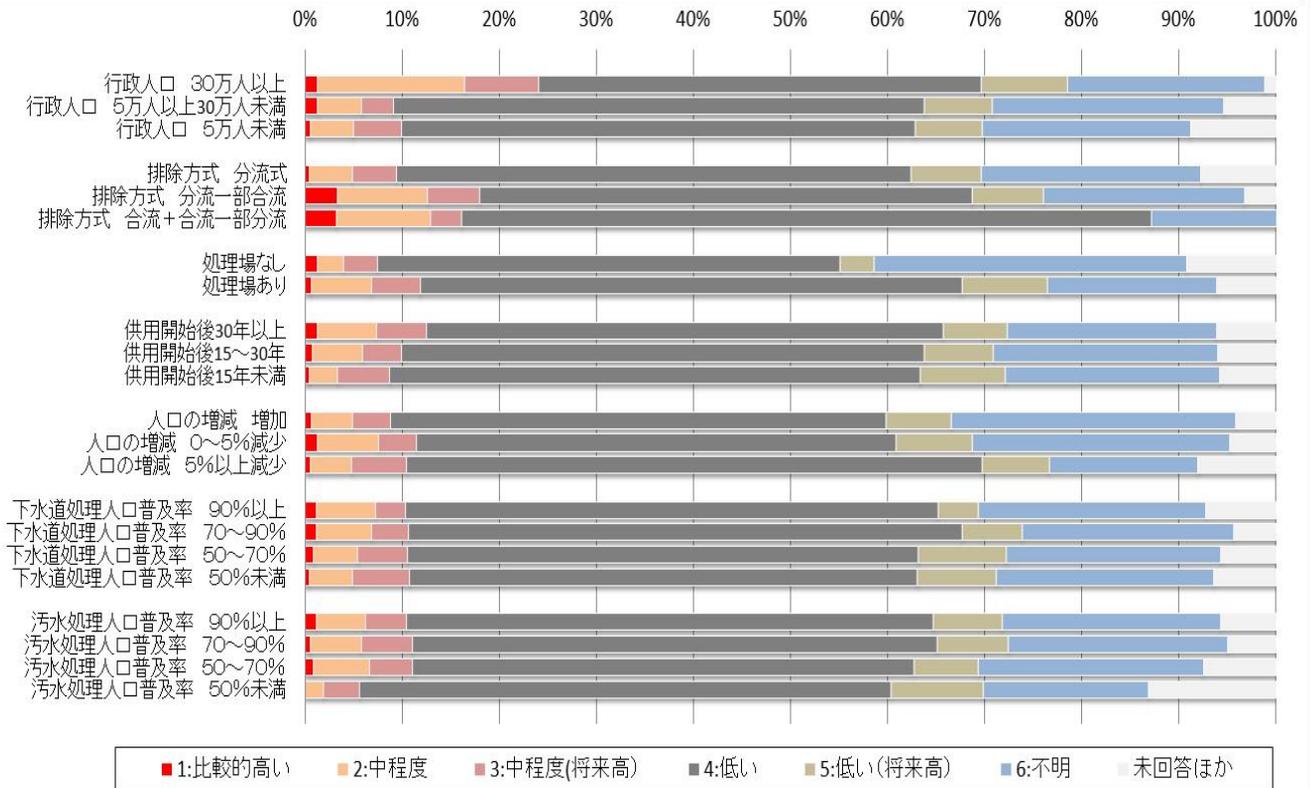


⑦5-1 下水中病原微生物の網羅的検出と都市の水監視システムの構築

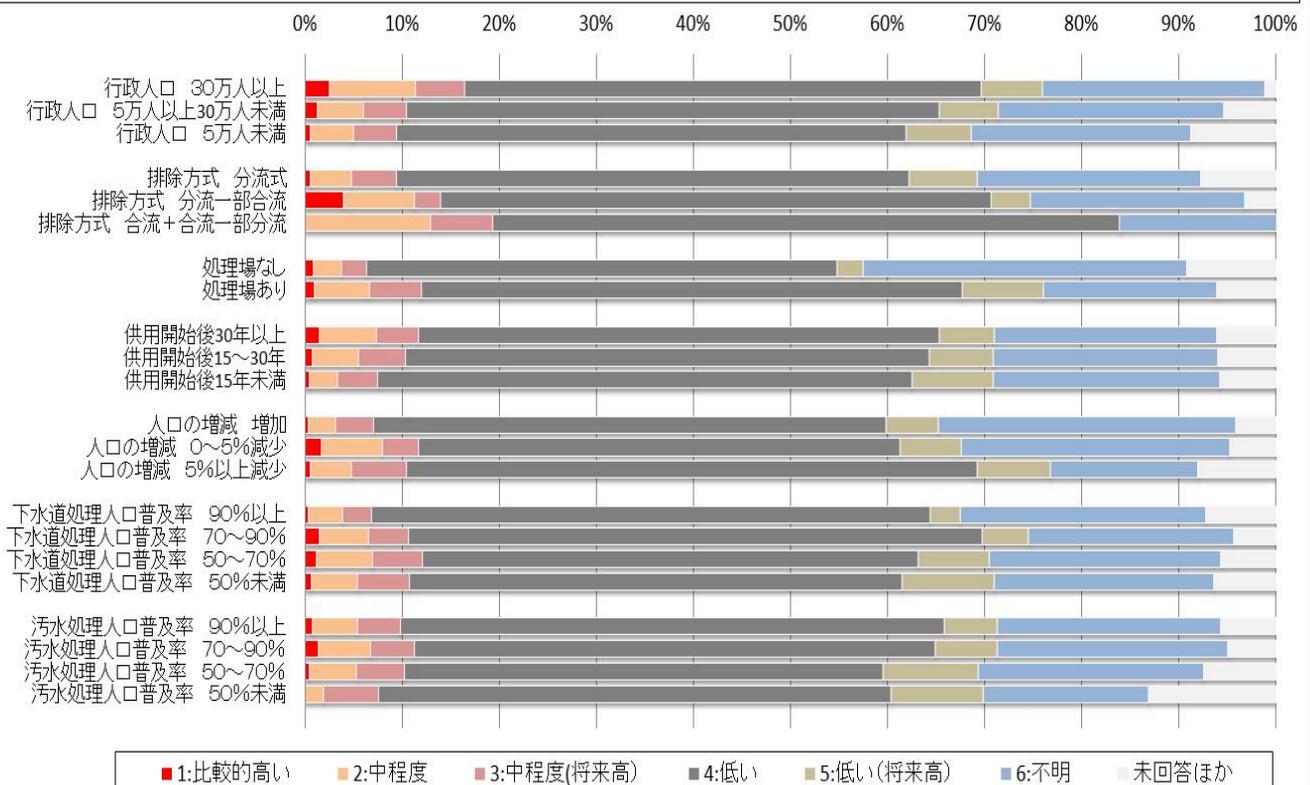


⑧ 再生水利用

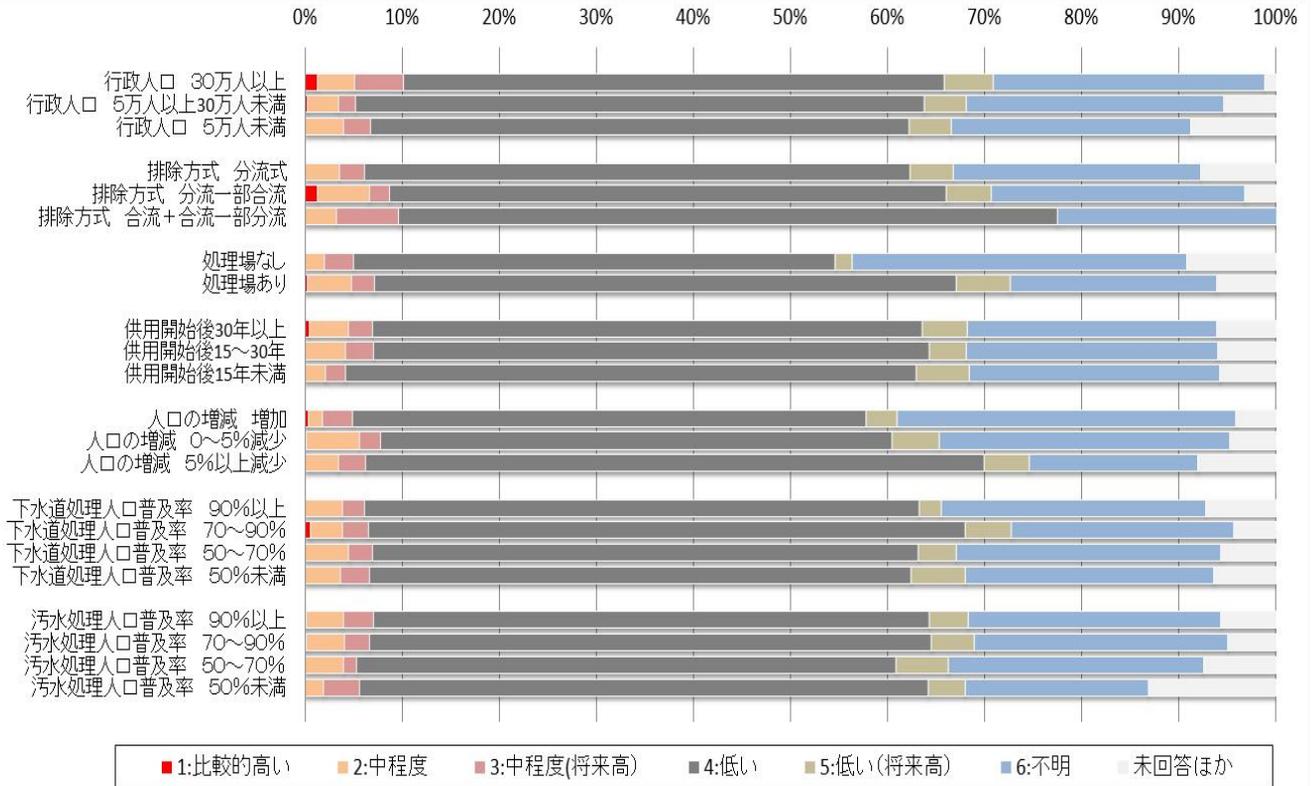
⑧1-1必要な水質・水量の再生水を供給できる柔軟なシステム技術



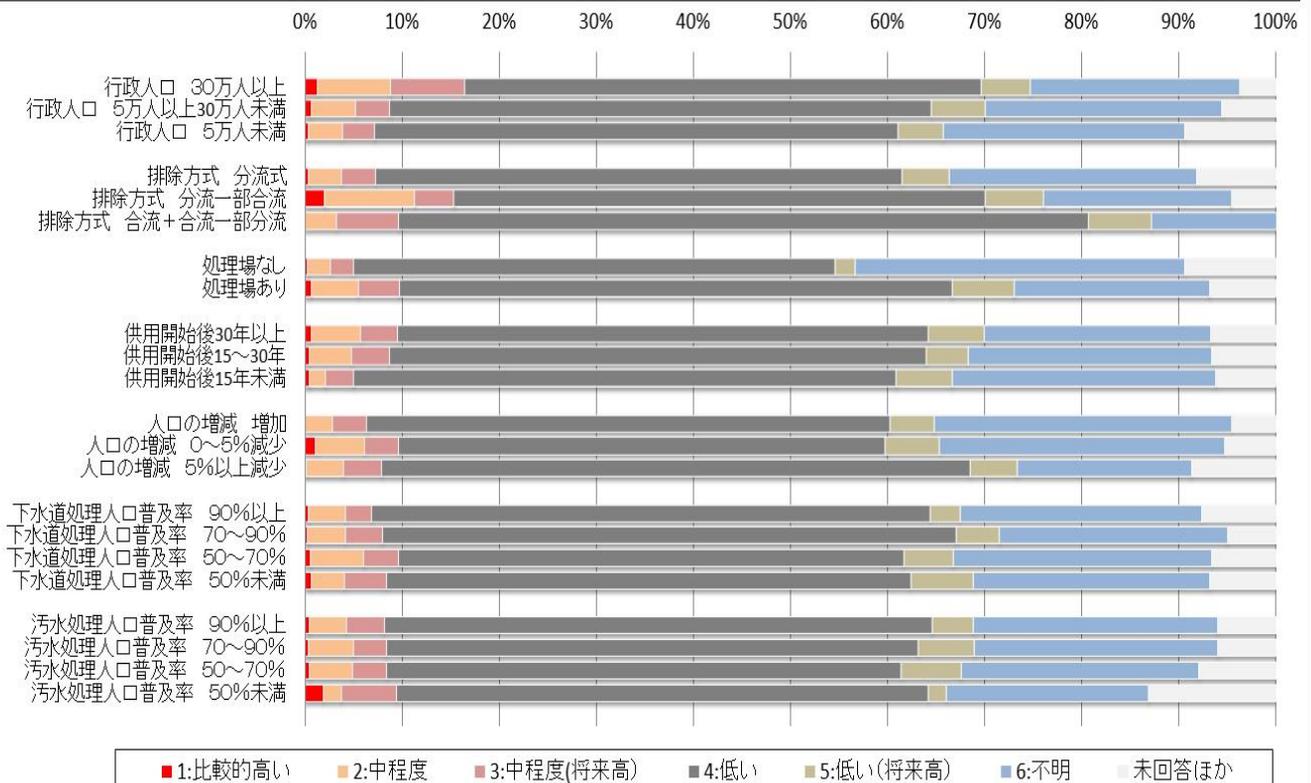
⑧1-2コンパクトでユニット化された再生水製造装置



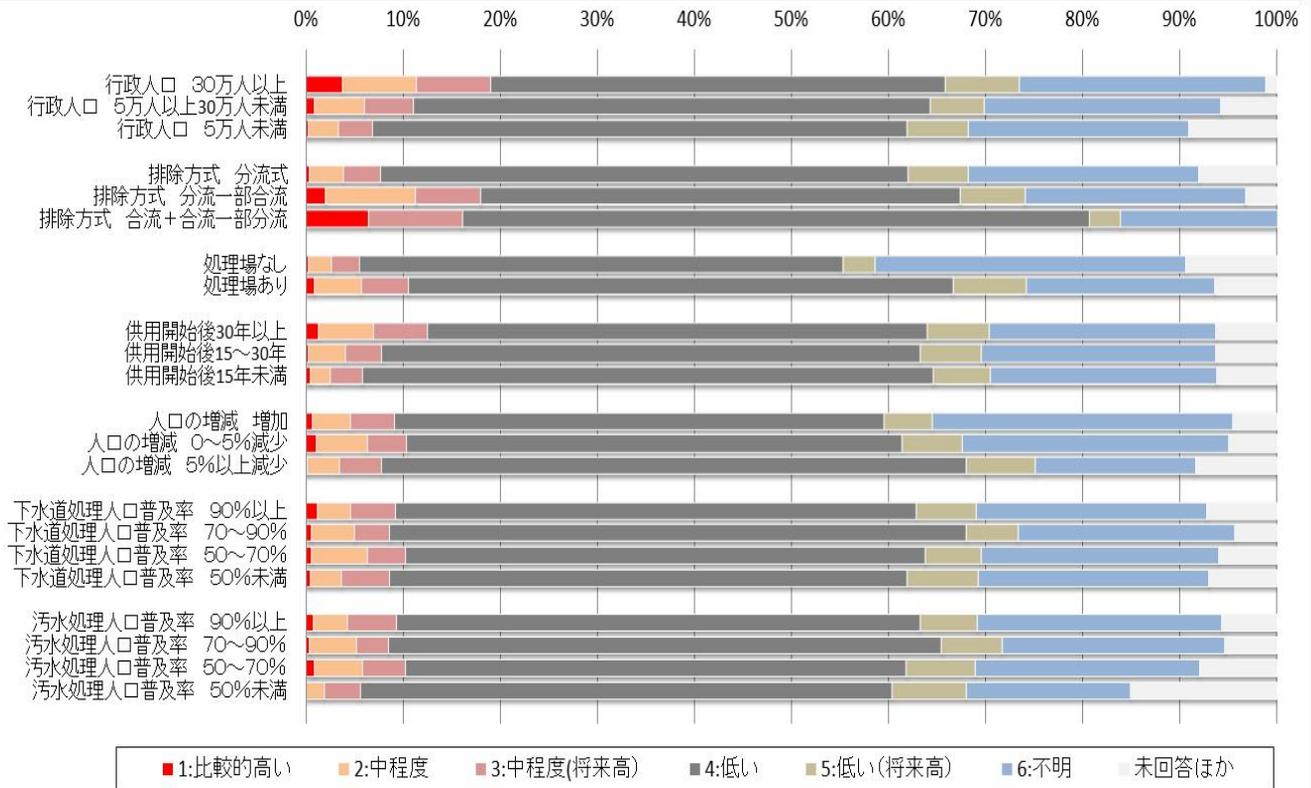
⑧1-3サテライト再生水製造装置



⑧1-4既存の再生水事業の改築更新に適用可能な技術

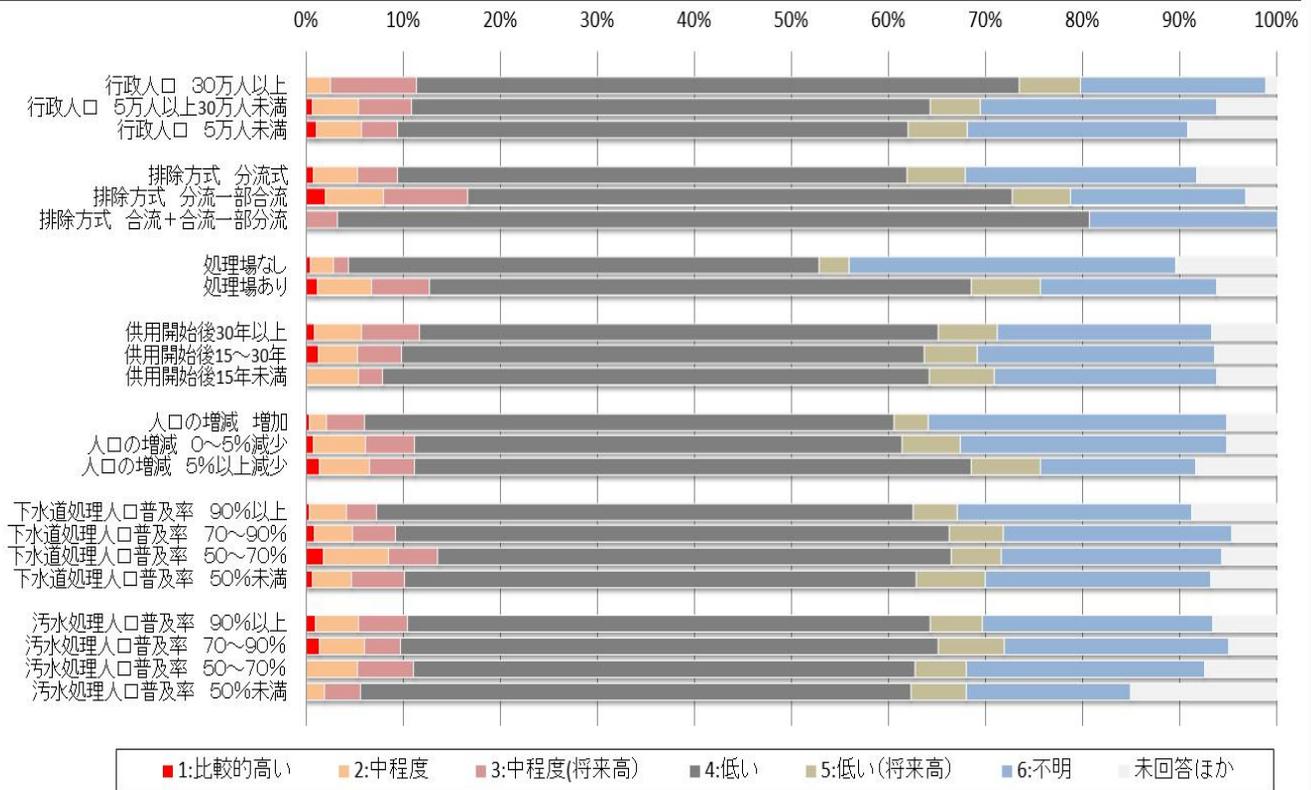


⑧3-1 熱利用と再生水利用を効率的に組み合わせるベストミックス技術

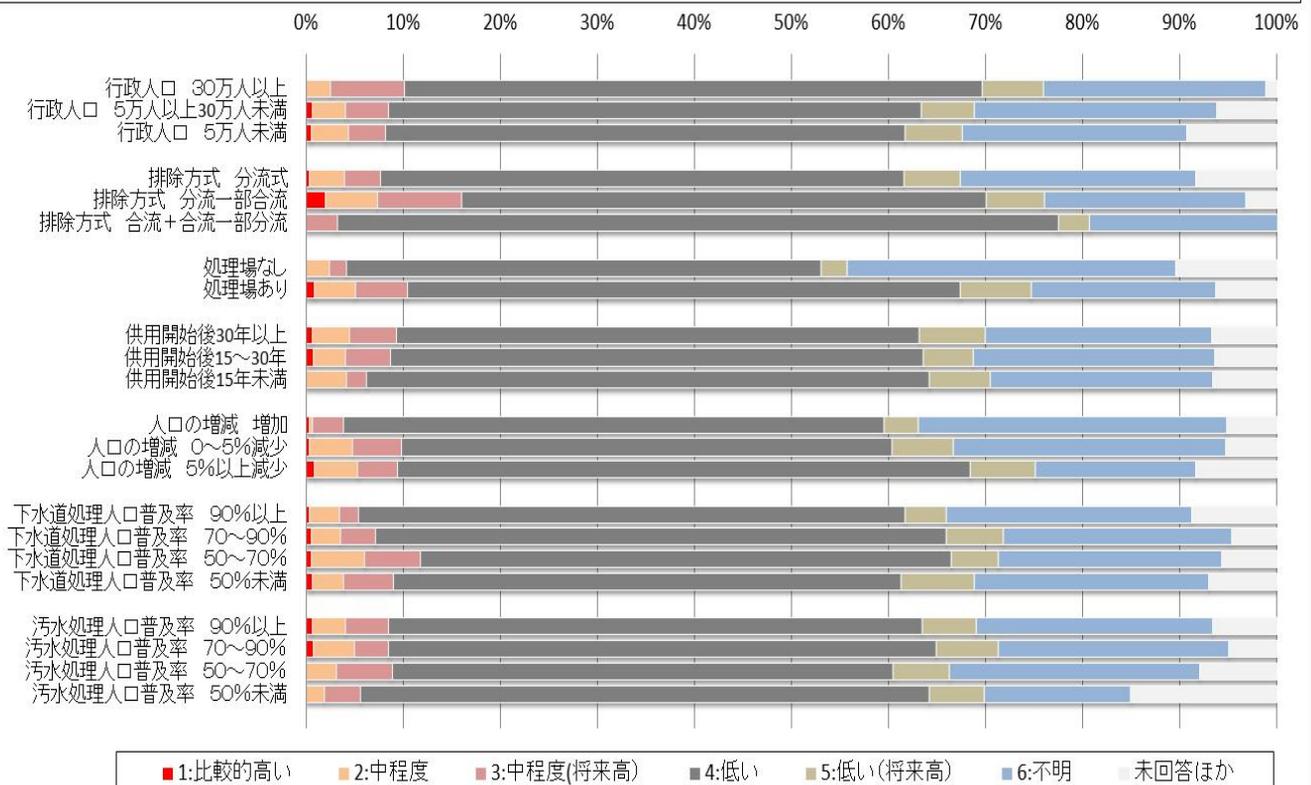


⑨ 地域バイオマス活用

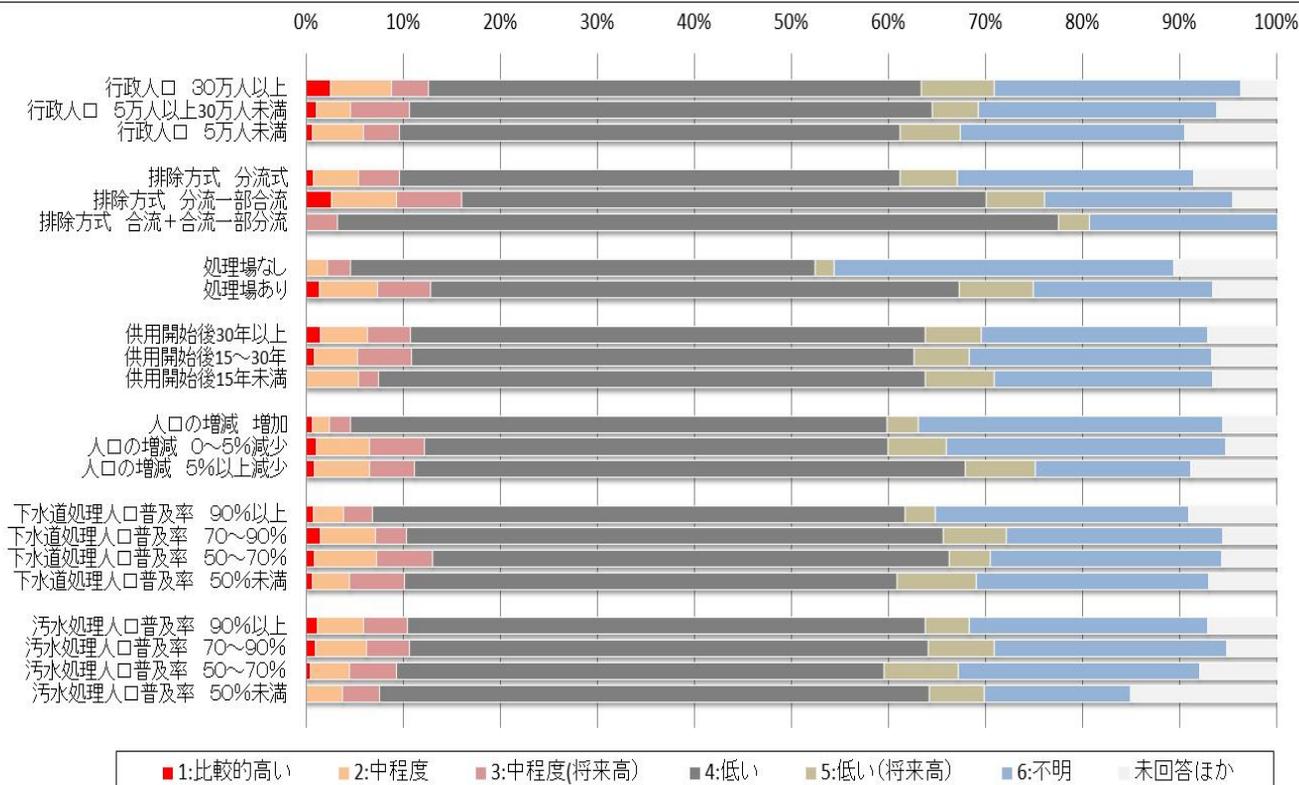
⑨1-2様々な状態で発生する、剪定枝、除草刈草の受け入れ、前処理、メタン発酵技術



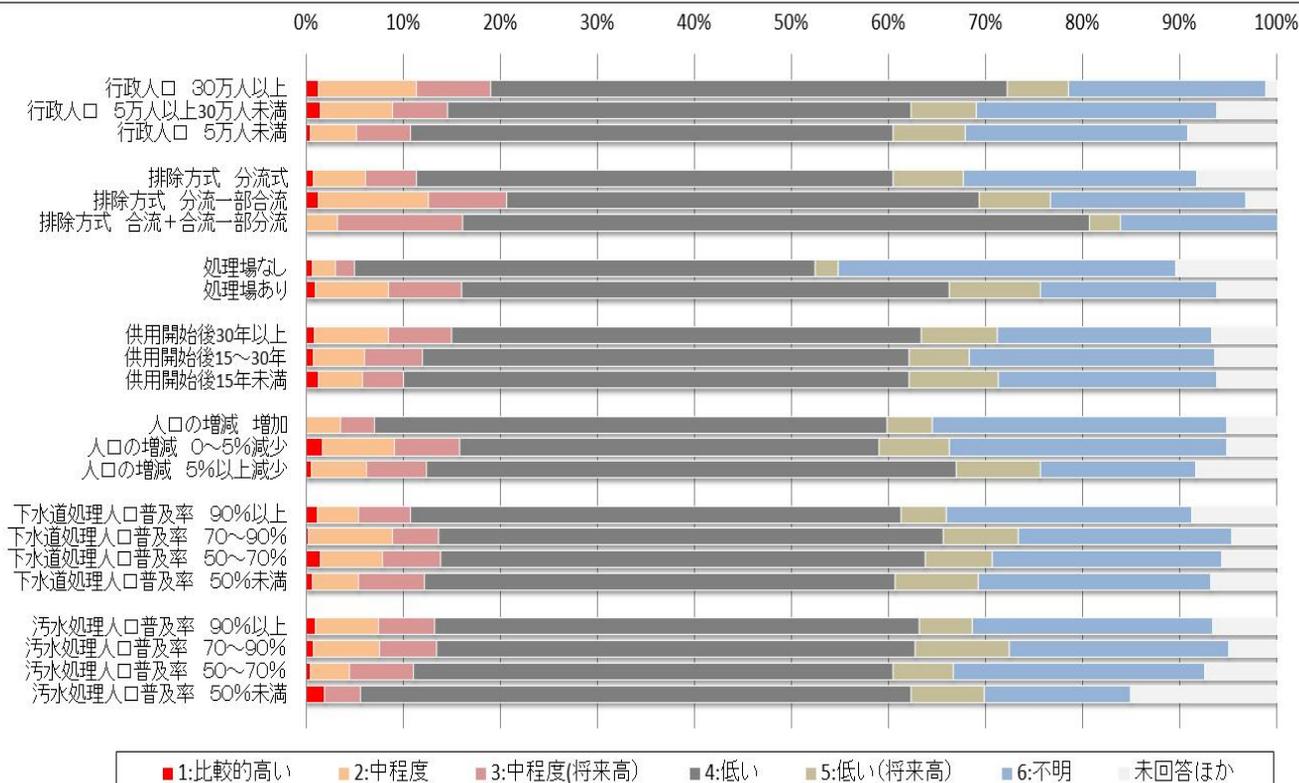
⑨1-3竹材等の未利用地域バイオマスを活用した食物生産とその廃材利用を組み合わせたメタン発酵効率化技



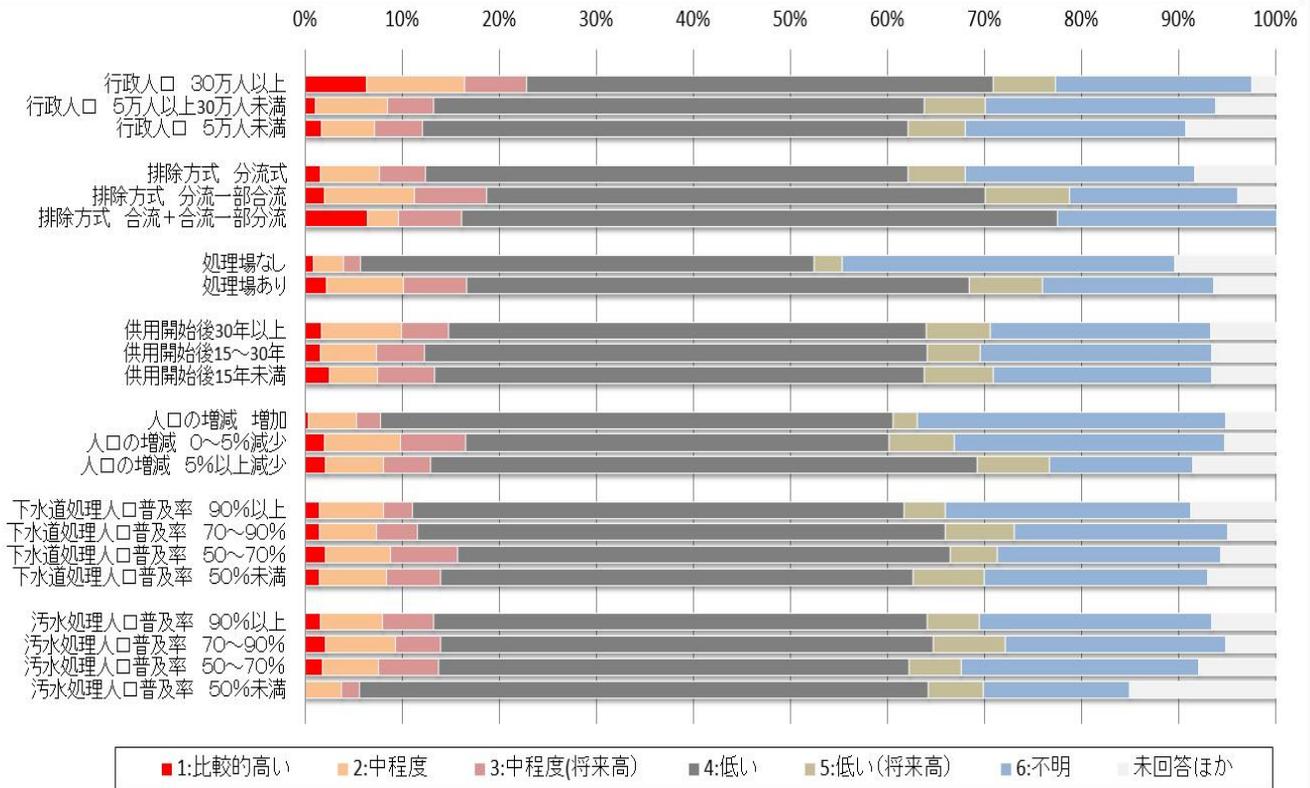
⑨2-2バイオマスから製造する製品、資材等の無害化、安全性確保に関する技術



⑨3-1下水污泥構成元素の分離・リサイクル技術の開発（資源元素を分離して地域で循環する技術）



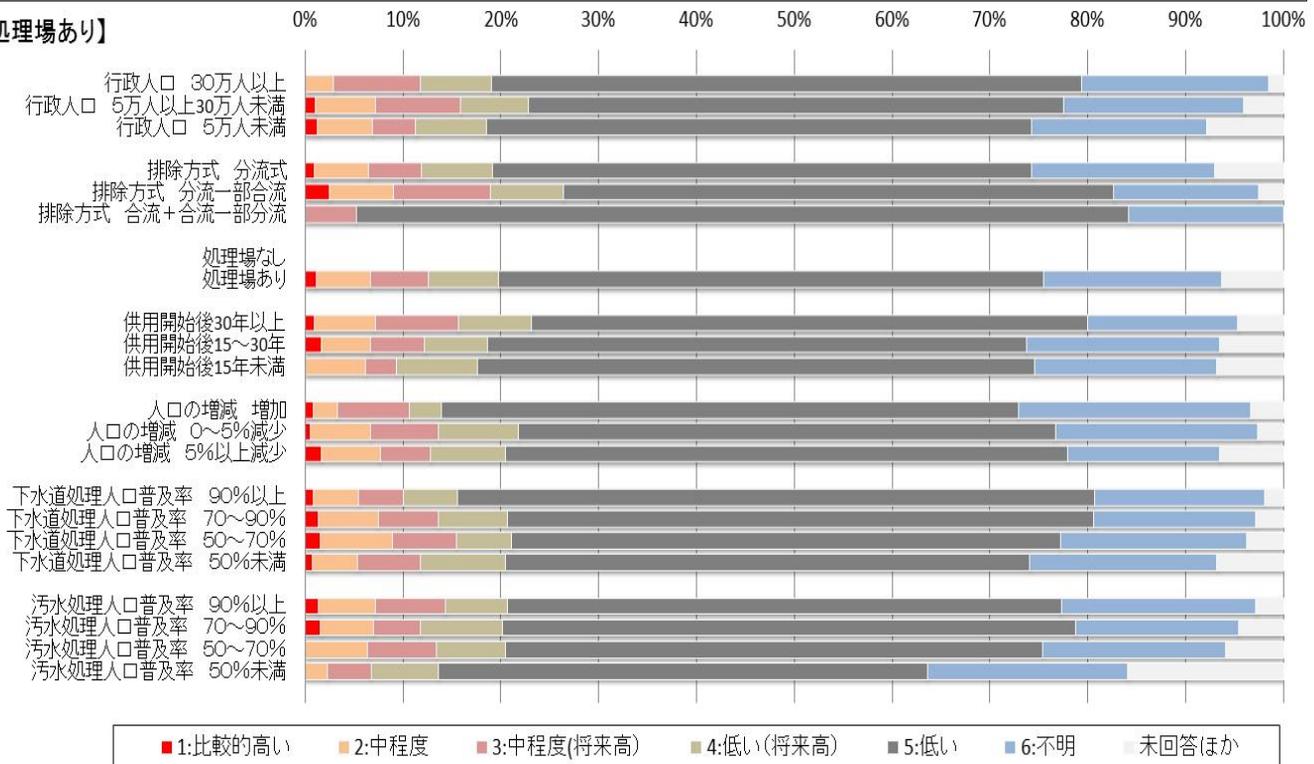
⑨5-1下水灰（下水汚泥燃焼灰）の肥料化・普及を図る技術



⑨ 地域バイオマス活用(処理場あり)

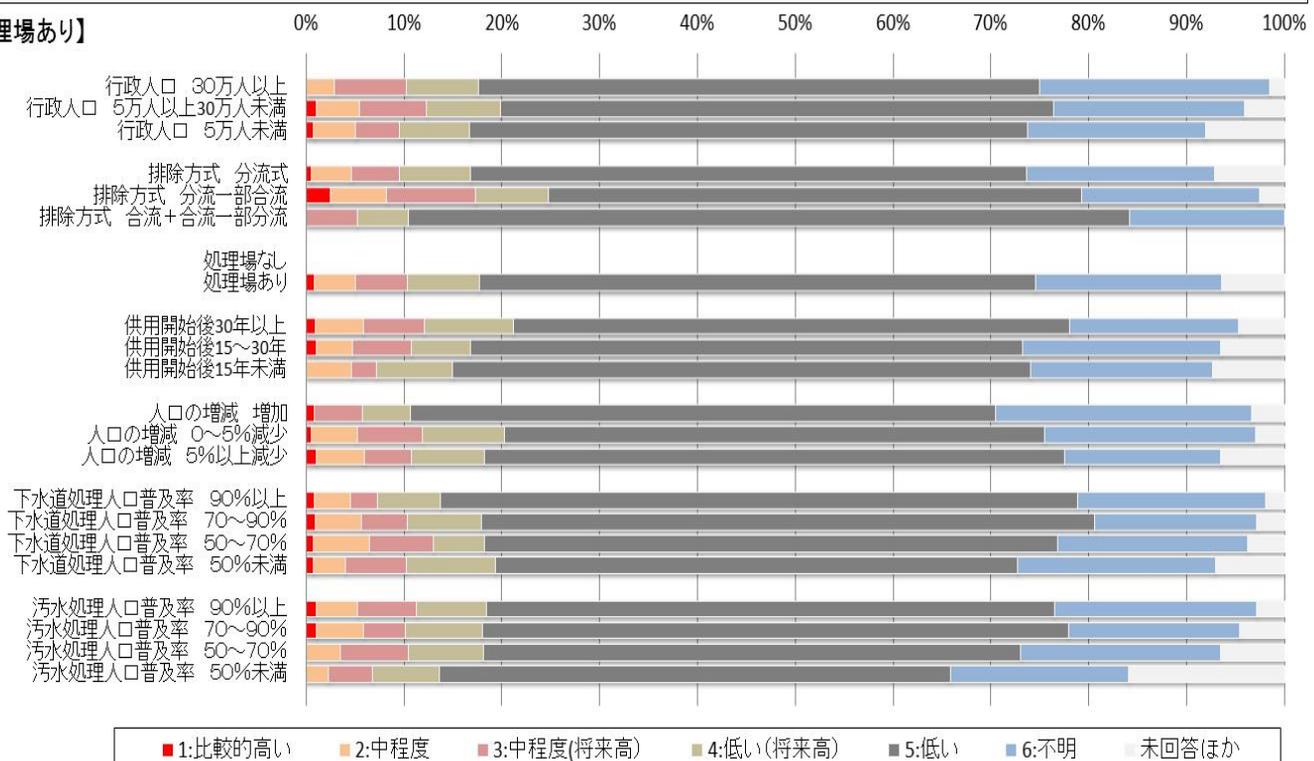
⑨1-2様々な状態で発生する、剪定枝、除草刈草の受け入れ、前処理、メタン発酵技術

【処理場あり】



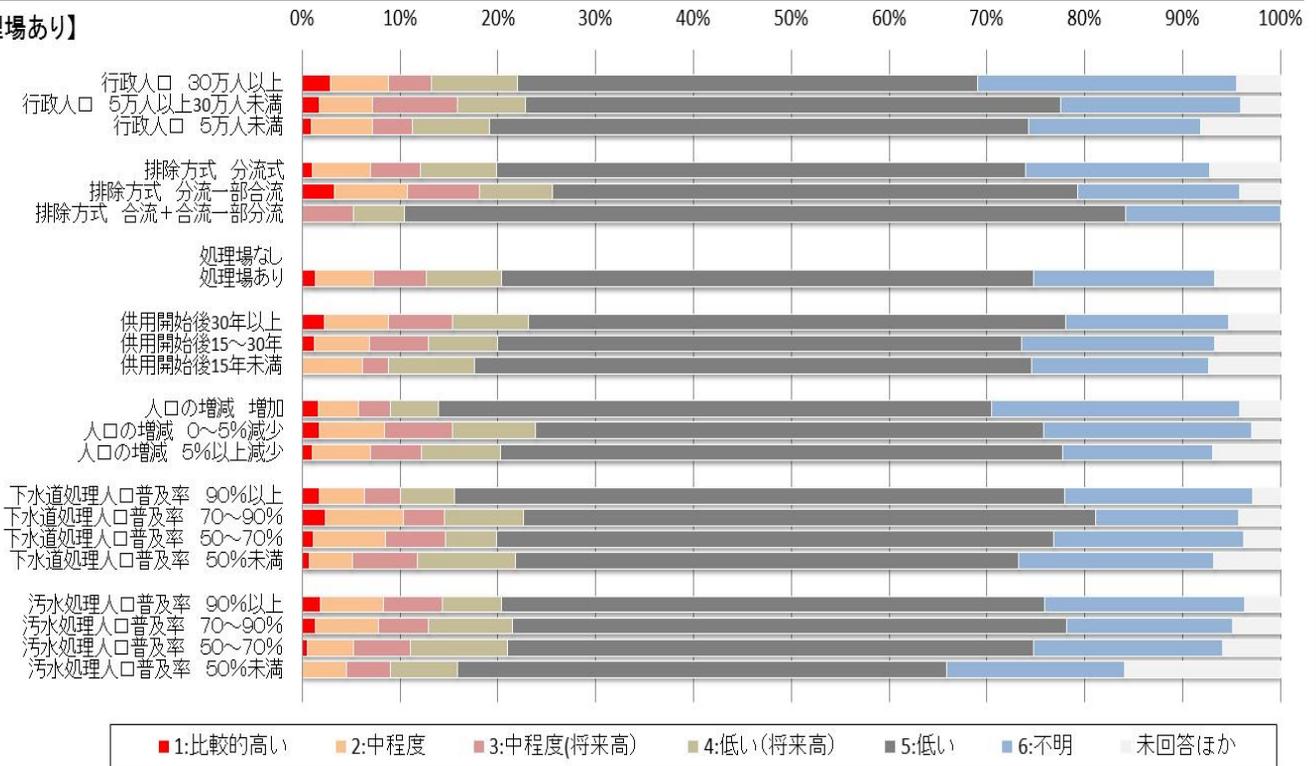
⑨1-3竹材等の未利用地域バイオマスを活用した食物生産とその廃材利用を組み合わせたメタン発酵効率化技術

【処理場あり】



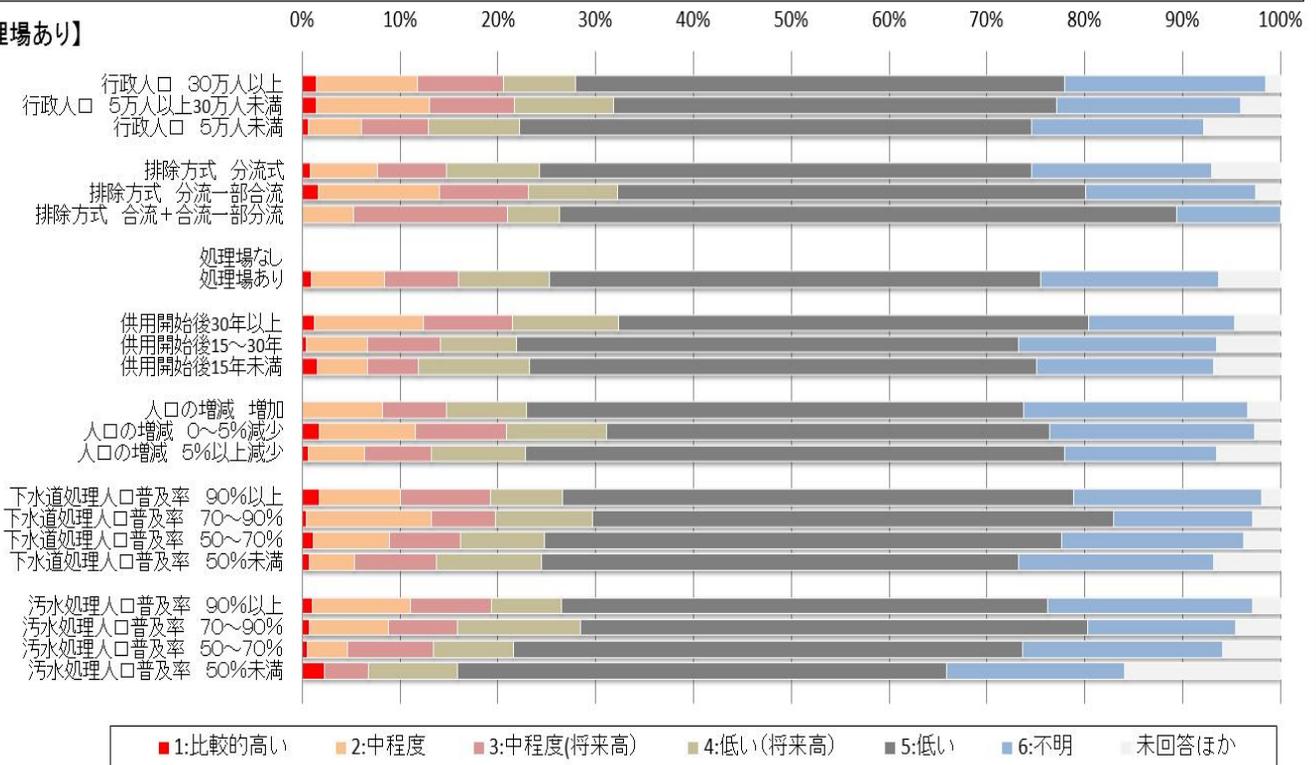
⑨2-2バイオマスから製造する製品、資材等の無害化、安全性確保に関する技術

【処理場あり】



⑨3-1下水污泥構成元素の分離・リサイクル技術の開発（資源元素を分離して地域で循環する技術）

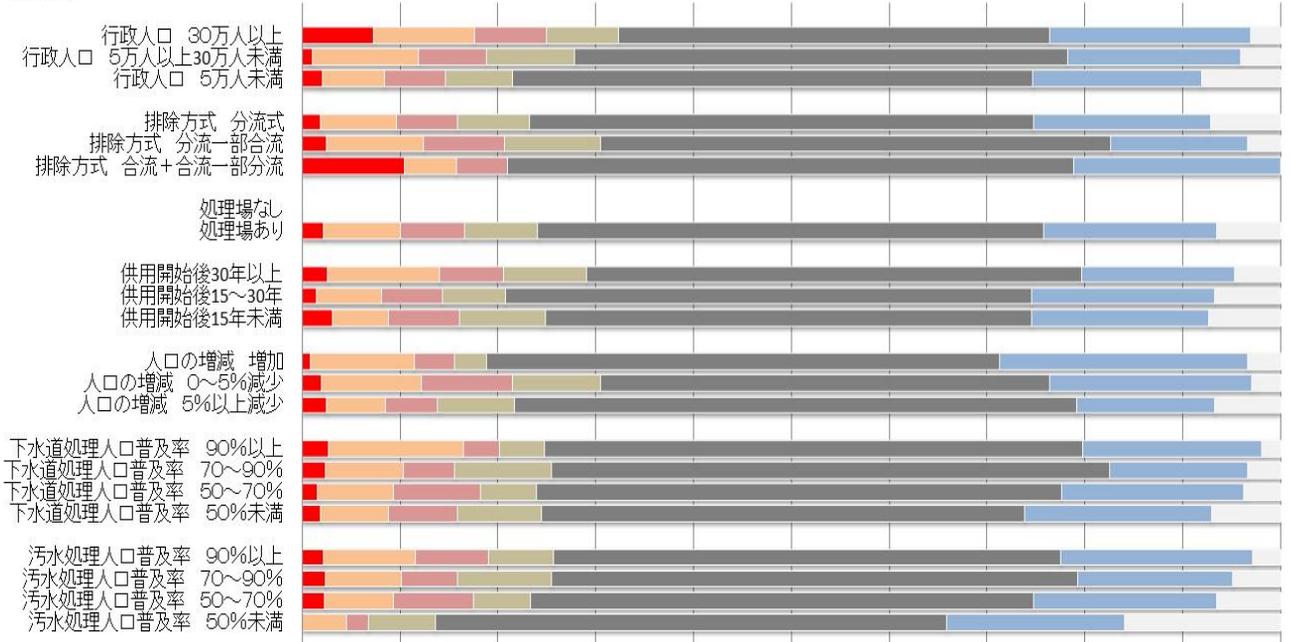
【処理場あり】



⑨5-1下水灰（下水污泥燃烧灰）の肥料化・普及を図る技術

【処理場あり】

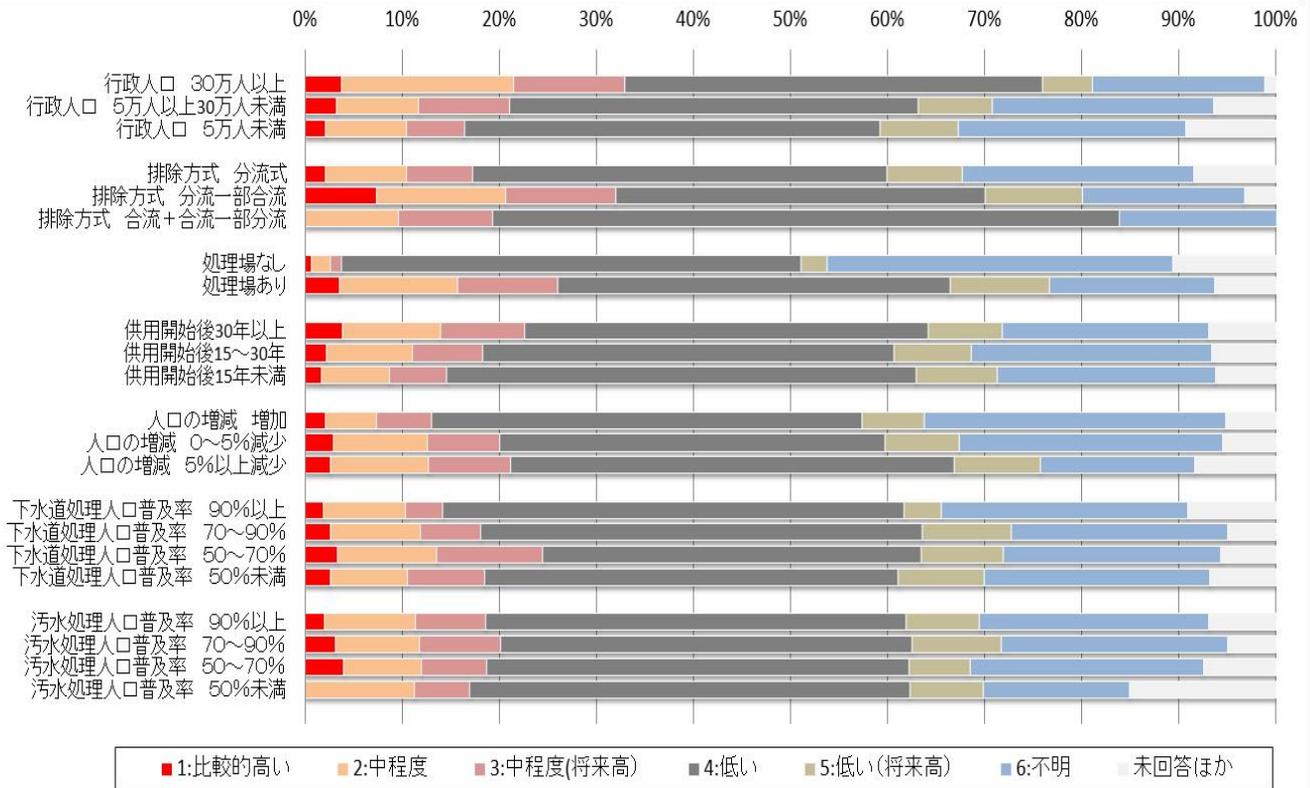
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



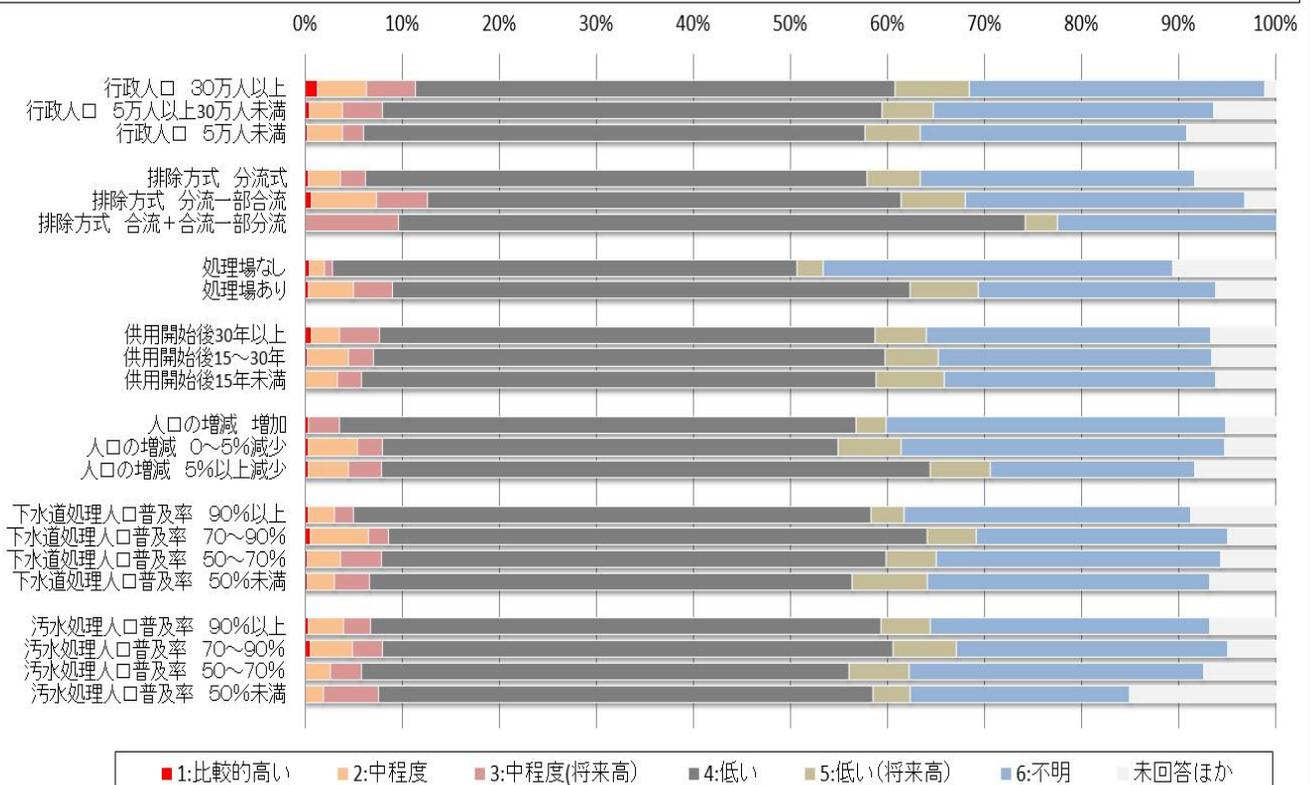
■ 1:比較的高い ■ 2:中程度 ■ 3:中程度(将来高) ■ 4:低い(将来高) ■ 5:低い ■ 6:不明 ■ 未回答(ほか)

⑩ 創エネ・再生可能エネルギー

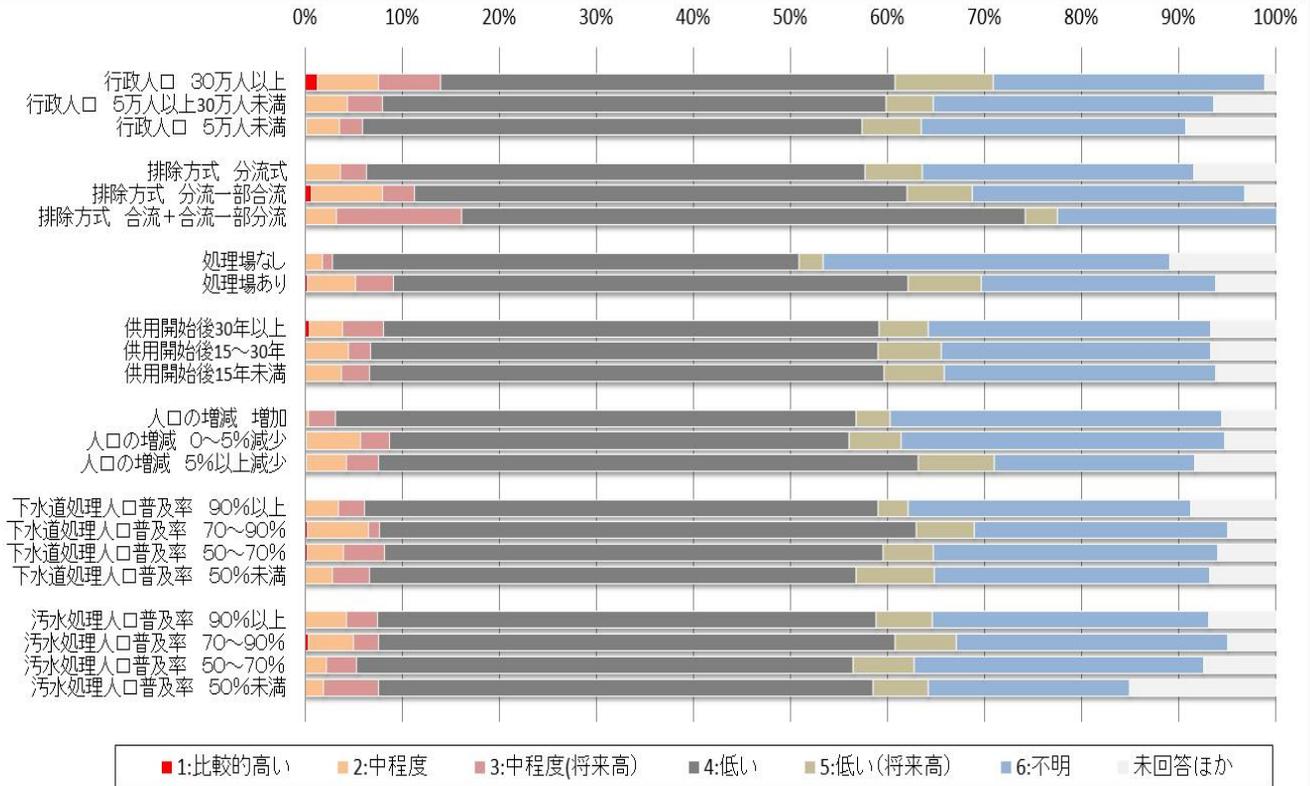
⑩2-1濃縮工程を省略した新しい脱水処理システム



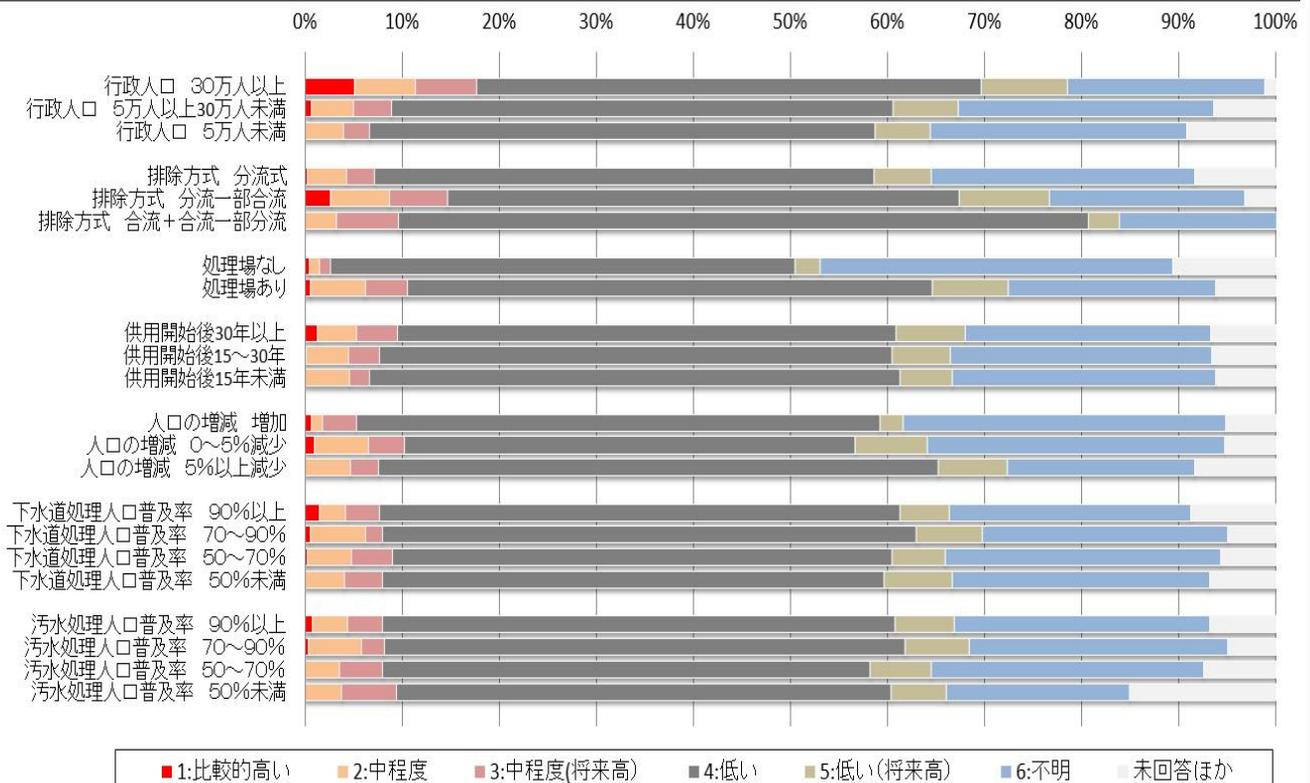
⑩3-3下水処理場での微細藻類由来エネルギー生産量評価技術



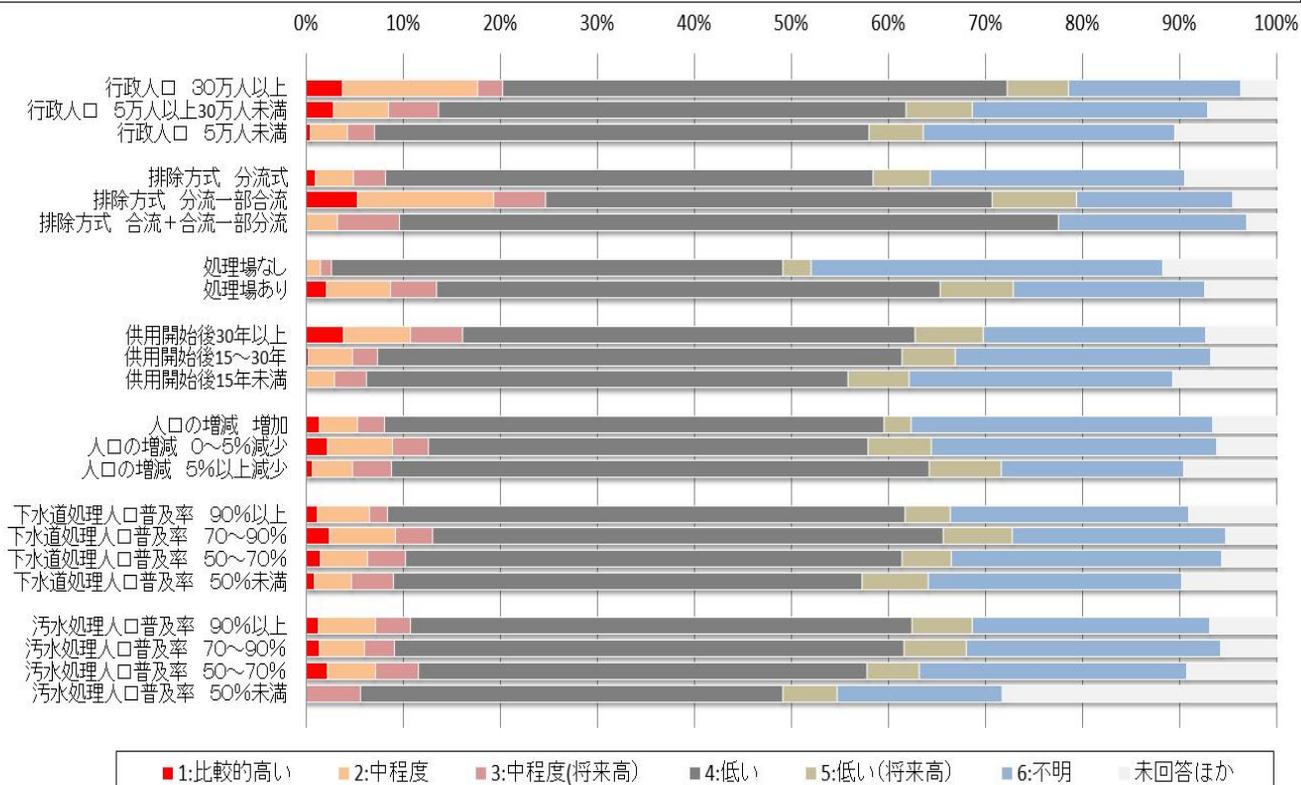
⑩3-4微生物燃料電池の活用によるエネルギー生産技術



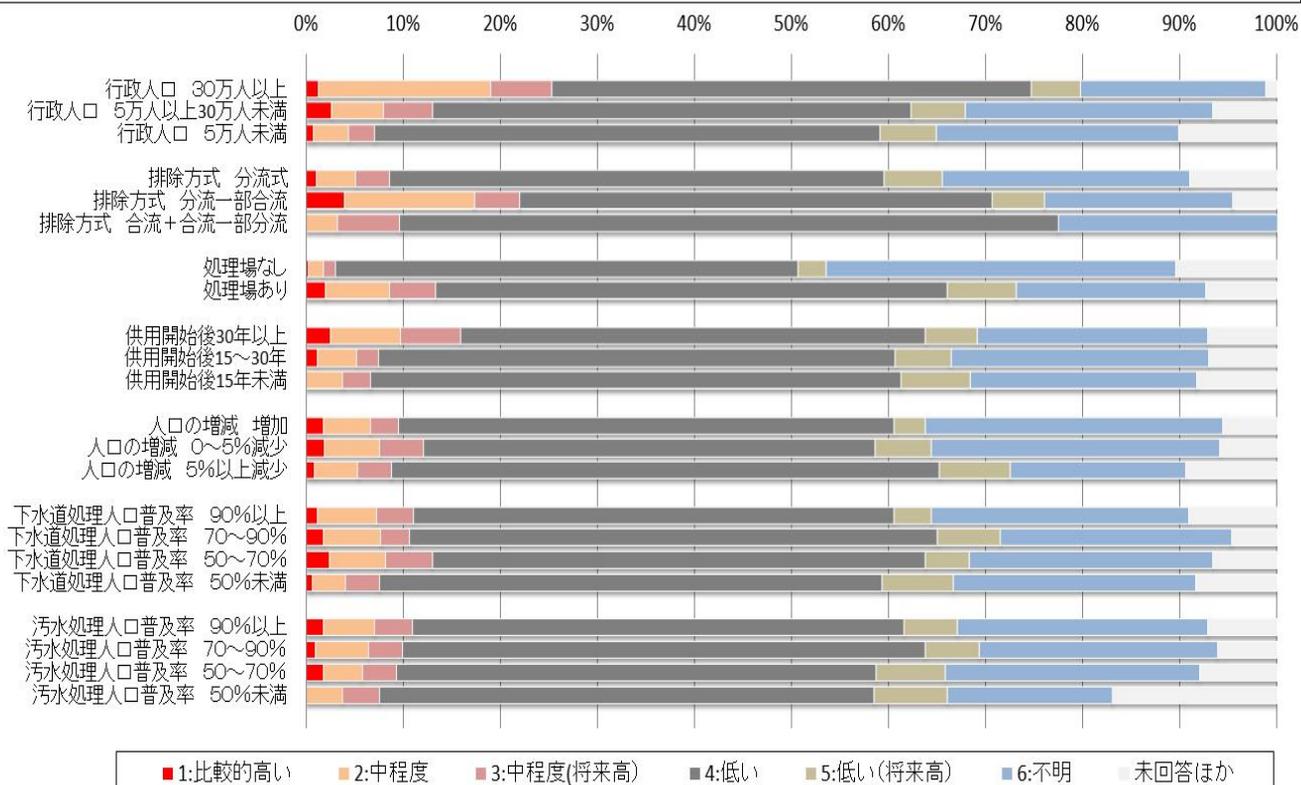
⑩4-1膜処理を用いたバイオガスからの省エネルギー・高効率・簡易CO2分離技術



⑩5-2既存消化槽の高効率エネルギー生産・回収型への転換技術



⑩6-1ガス発電廃熱を利用した乾燥技術

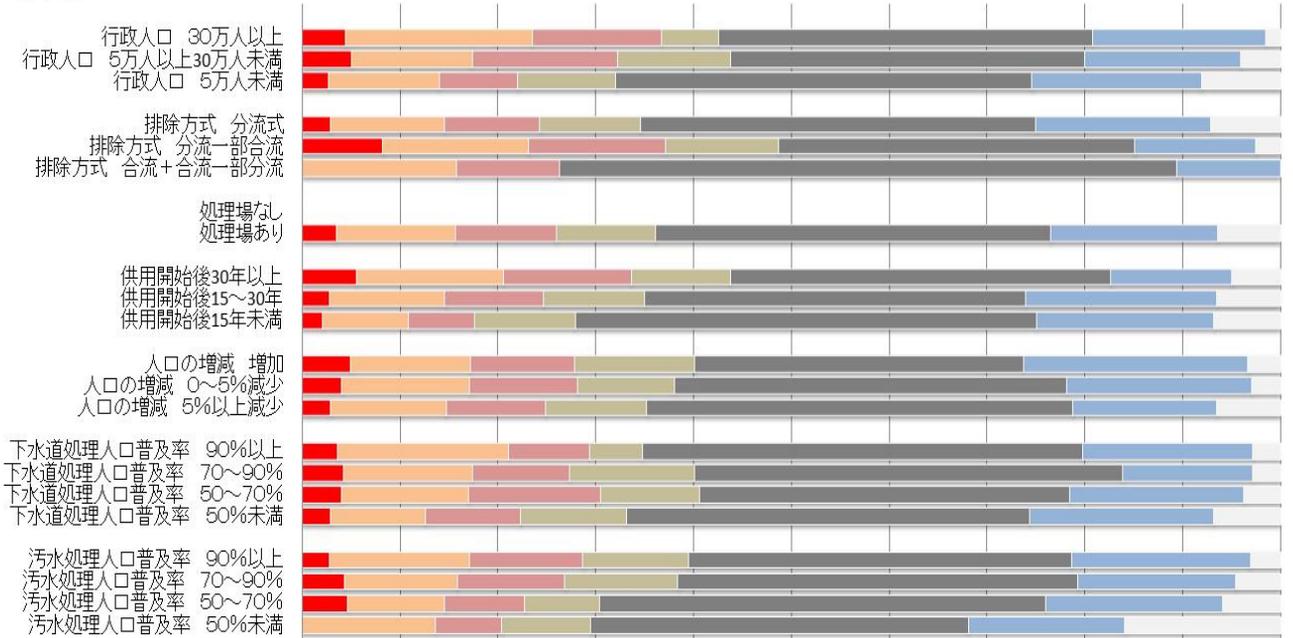


⑩ 創エネ・再生可能エネルギー(処理場あり)

⑩2-1濃縮工程を省略した新しい脱水処理システム

【処理場あり】

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

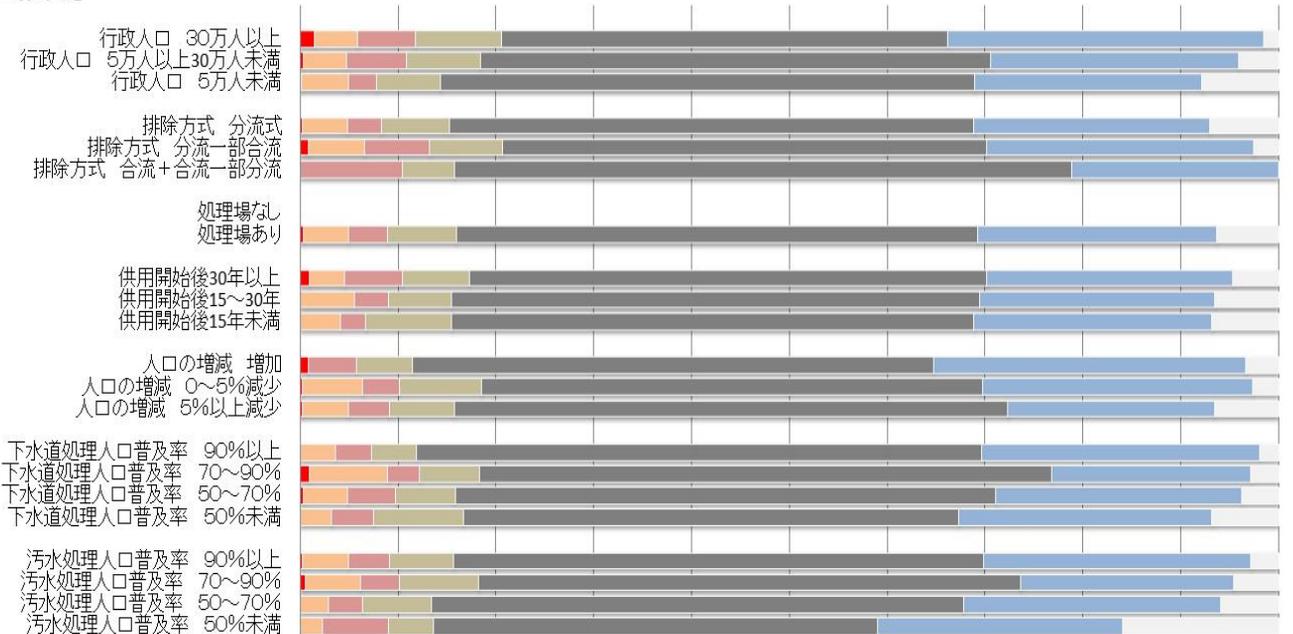


■ 1:比較的高い ■ 2:中程度 ■ 3:中程度(将来高) ■ 4:低い(将来高) ■ 5:低い ■ 6:不明 ■ 未回答ほか

⑩3-3下水処理場での微細藻類由来エネルギー生産量評価技術

【処理場あり】

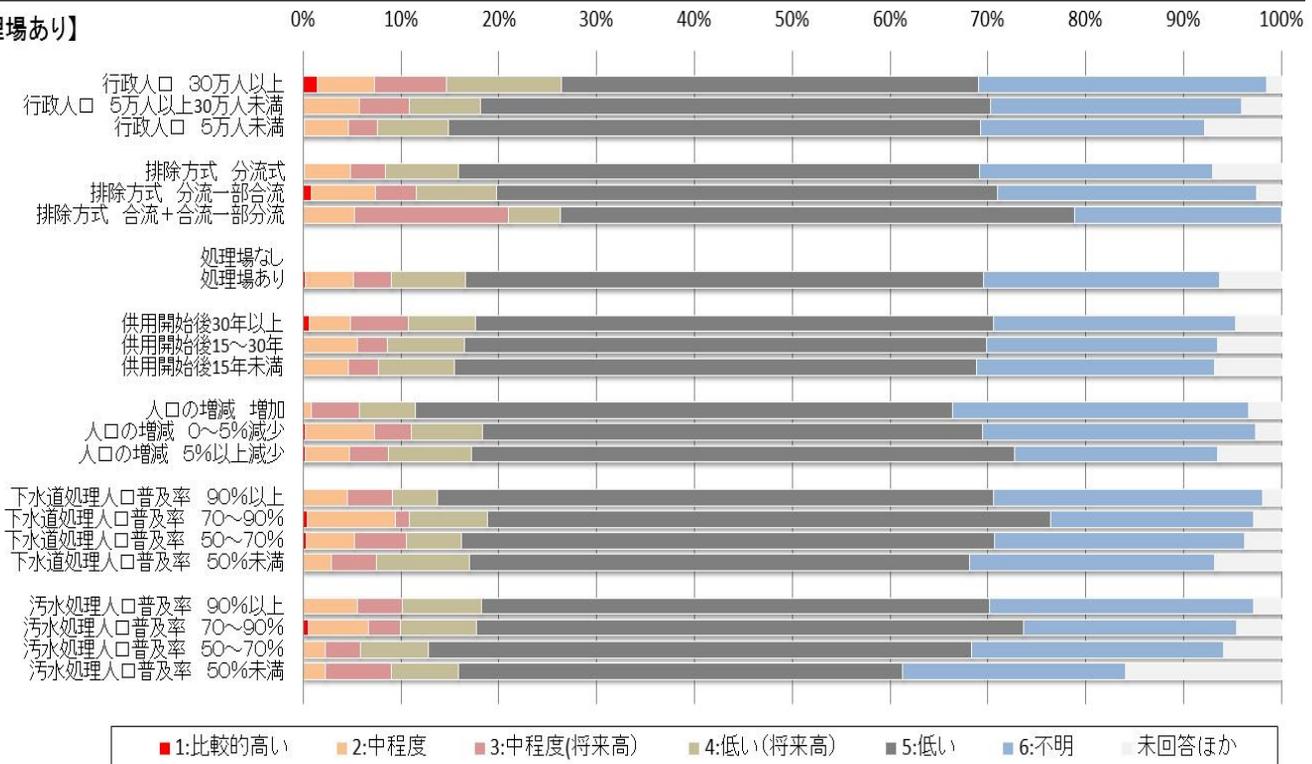
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ 1:比較的高い ■ 2:中程度 ■ 3:中程度(将来高) ■ 4:低い(将来高) ■ 5:低い ■ 6:不明 ■ 未回答ほか

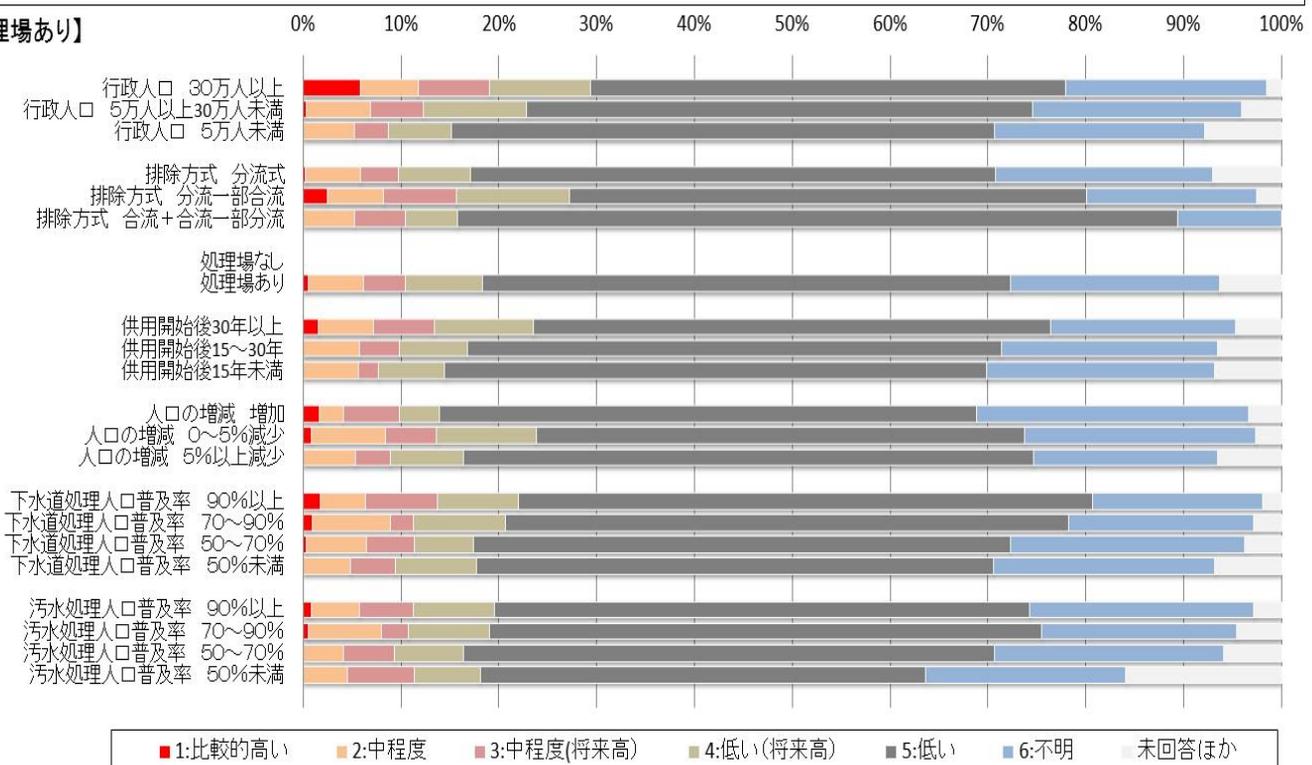
⑩3-4微生物燃料電池の活用によるエネルギー生産技術

【処理場あり】



【処理場あり】

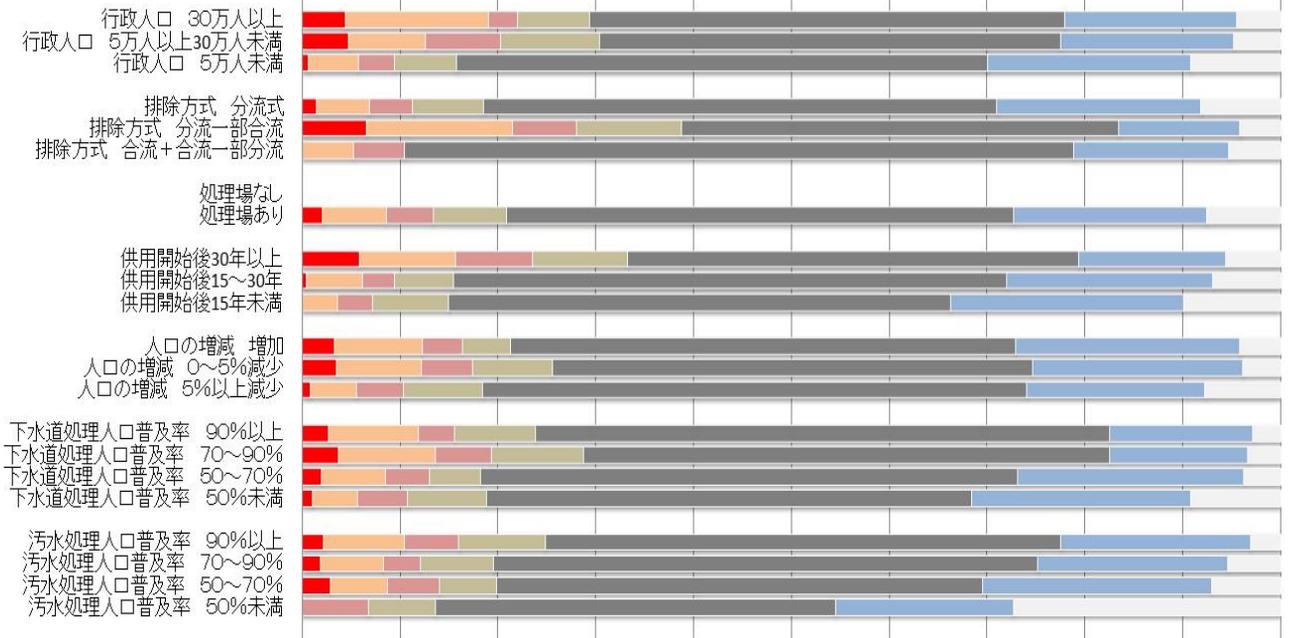
⑩4-1膜処理を用いたバイオガスからの省エネルギー・高効率・簡易CO2分離技術



⑩5-2既存消化槽の高効率エネルギー生産・回収型への転換技術

【処理場あり】

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

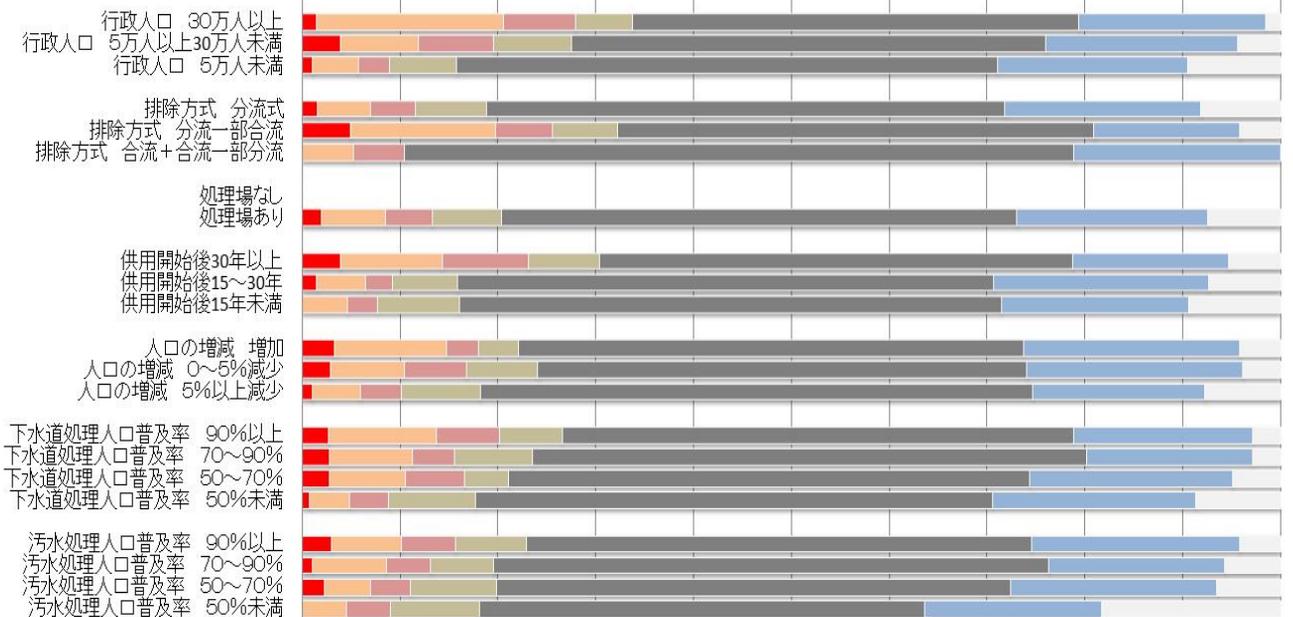


■ 1:比較的高い ■ 2:中程度 ■ 3:中程度(将来高) ■ 4:低い(将来高) ■ 5:低い ■ 6:不明 ■ 未回答ほか

⑩6-1ガス発電廃熱を利用した乾燥技術

【処理場あり】

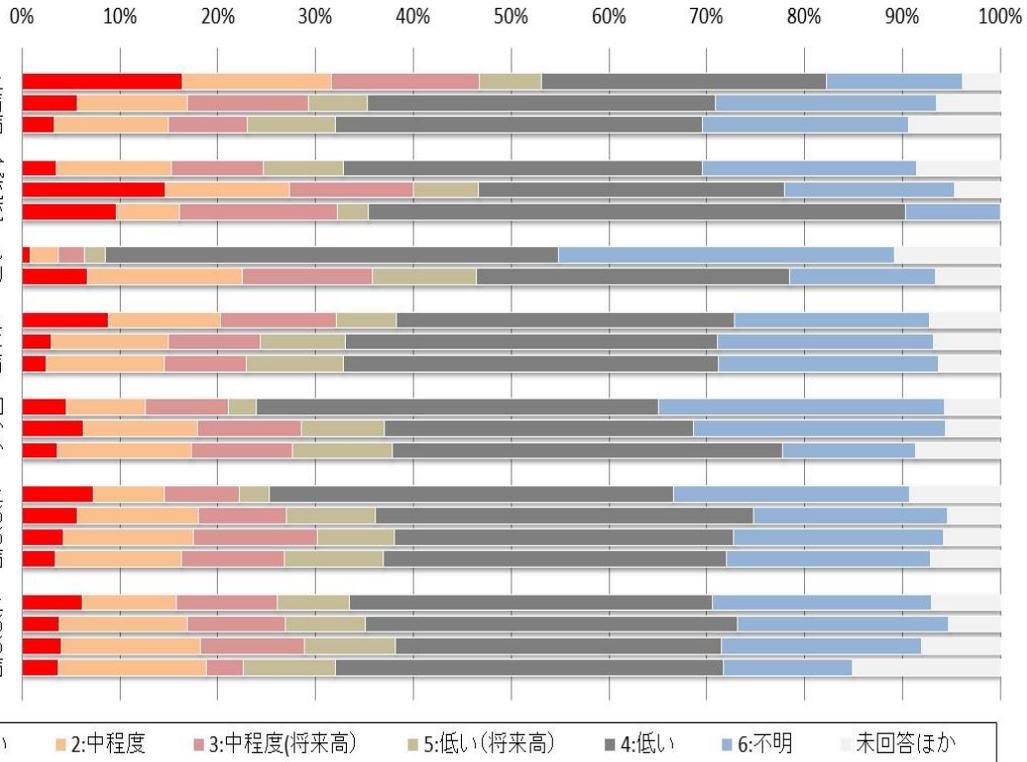
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



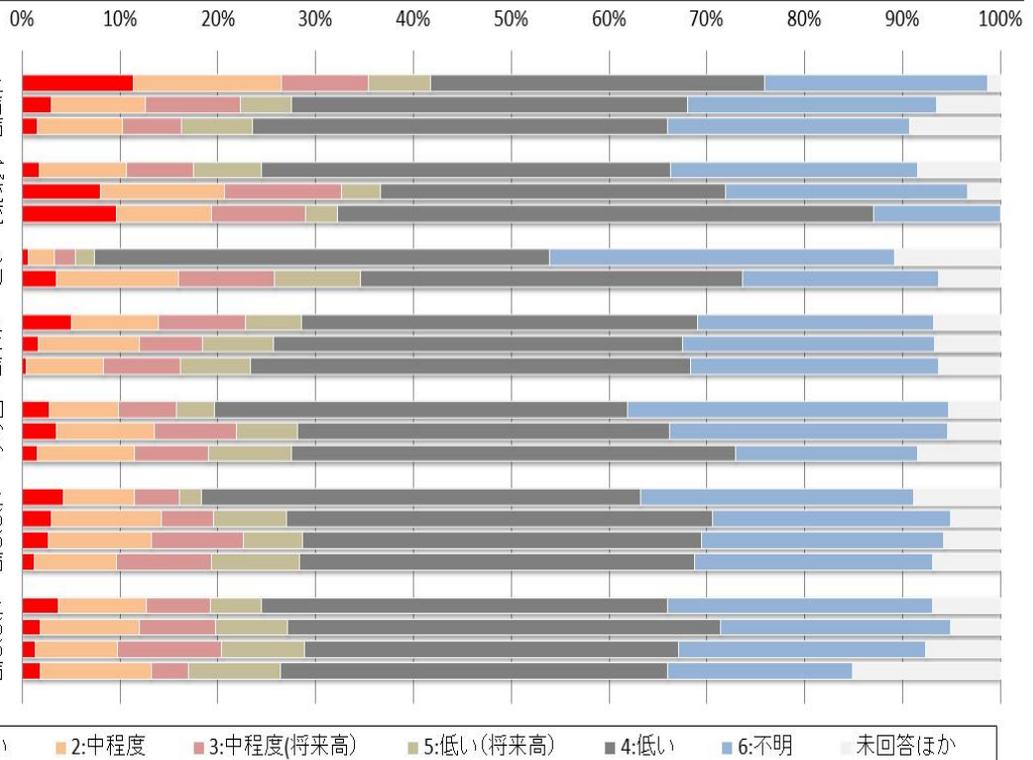
■ 1:比較的高い ■ 2:中程度 ■ 3:中程度(将来高) ■ 4:低い(将来高) ■ 5:低い ■ 6:不明 ■ 未回答ほか

⑪ 低炭素型下水道システム

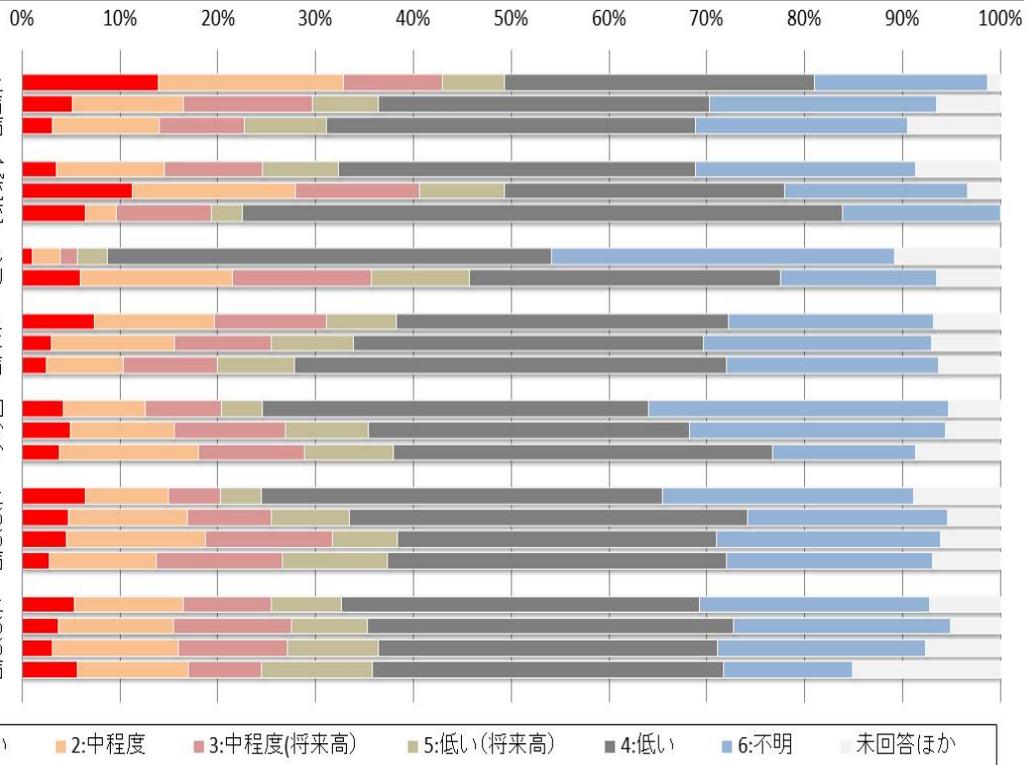
⑪-1 処理場の省エネ・創エネとあわせたエネルギー消費最小化とエネルギー自立



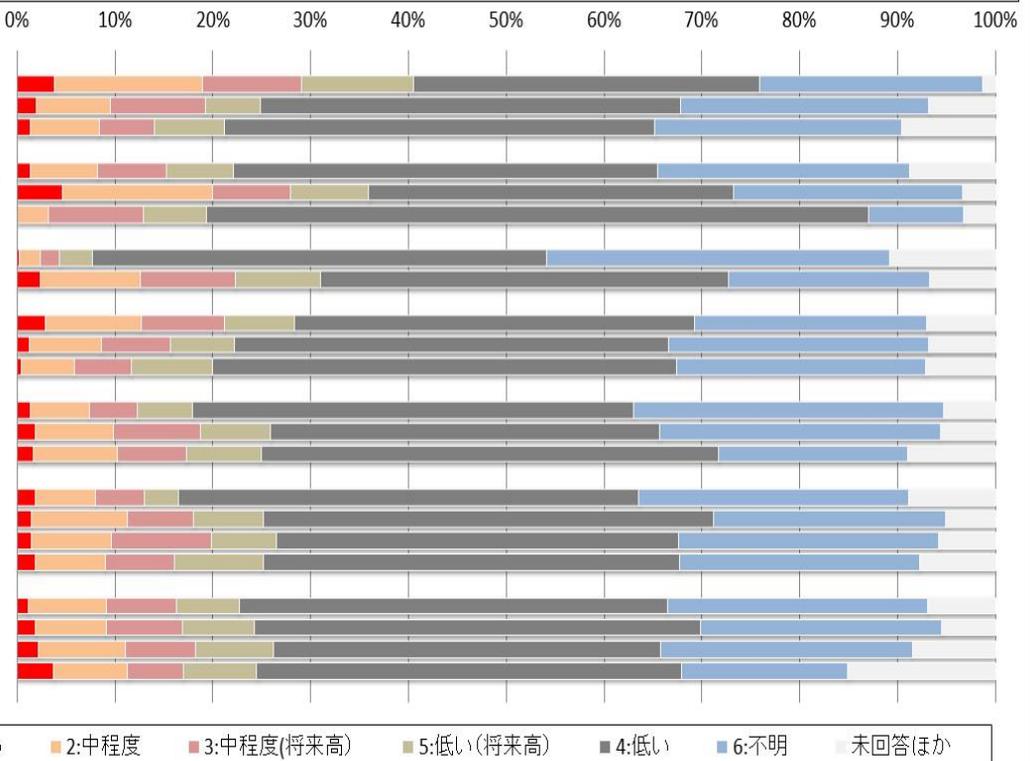
⑪-1-3 ICT (センサー、CFD等) を活用した省エネ水処理技術



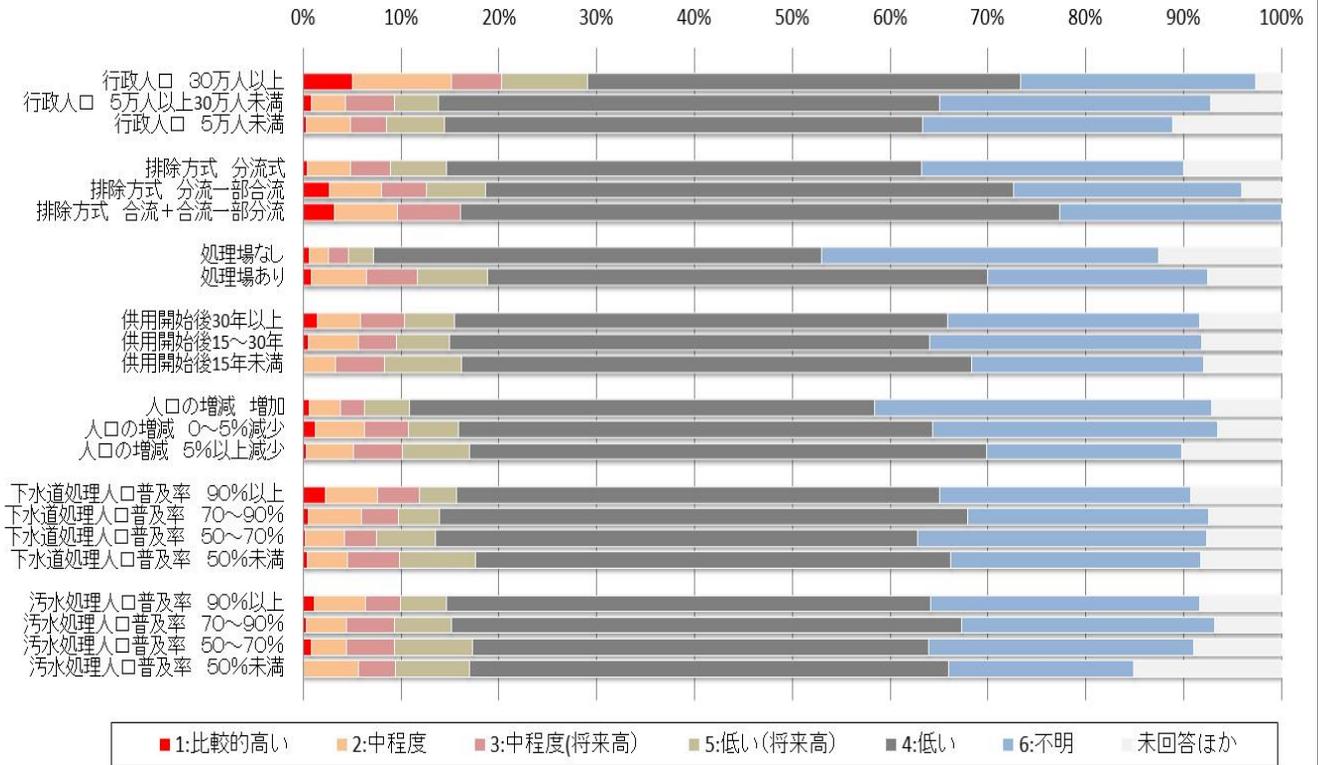
⑪1-6汚泥の濃縮、脱水、嫌気性消化等の各プロセスの省エネ性を向上させる技術



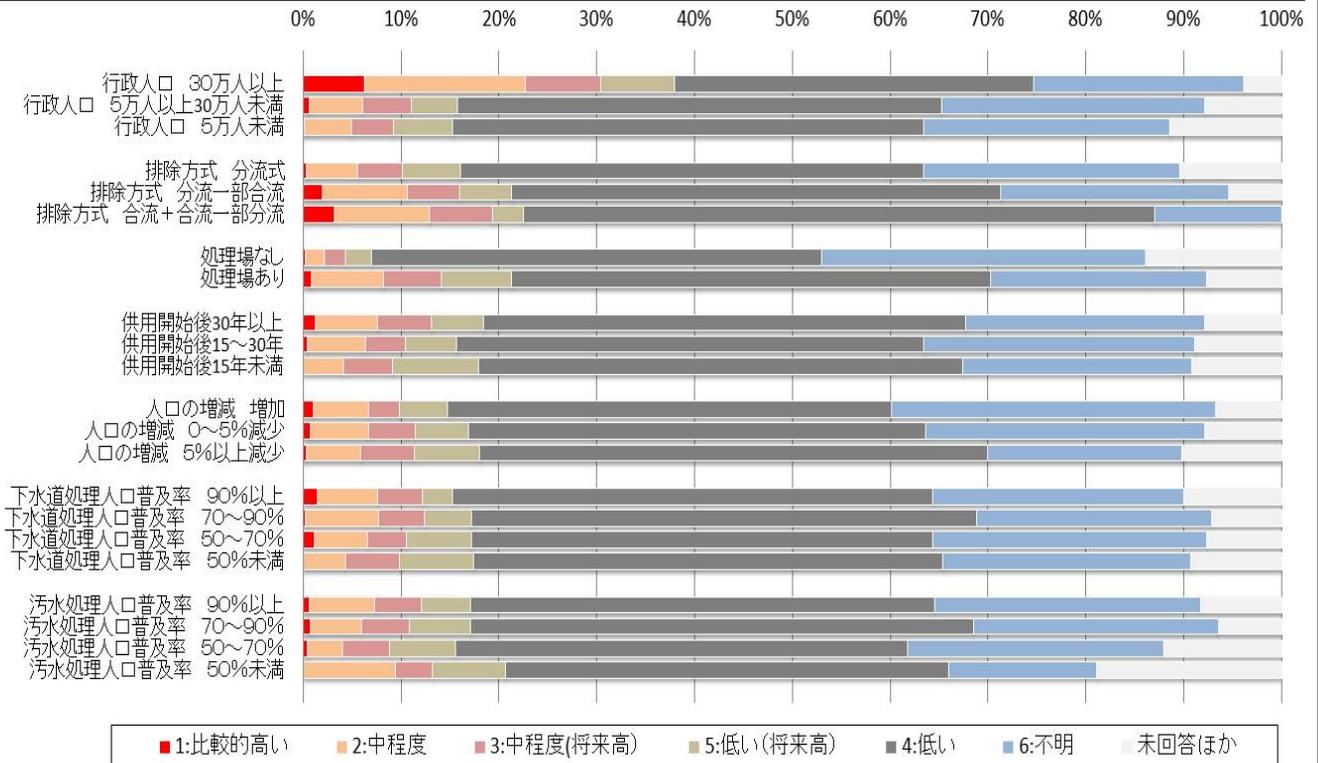
⑪2-1標準活性汚泥法等におけるN2O排出抑制を低コスト・省エネルギーで実現



⑪2-4N20排出量の少ない、より高度な焼却技術（多段吹込燃焼式流動床炉、二段燃焼式循環流動床炉、新型ス



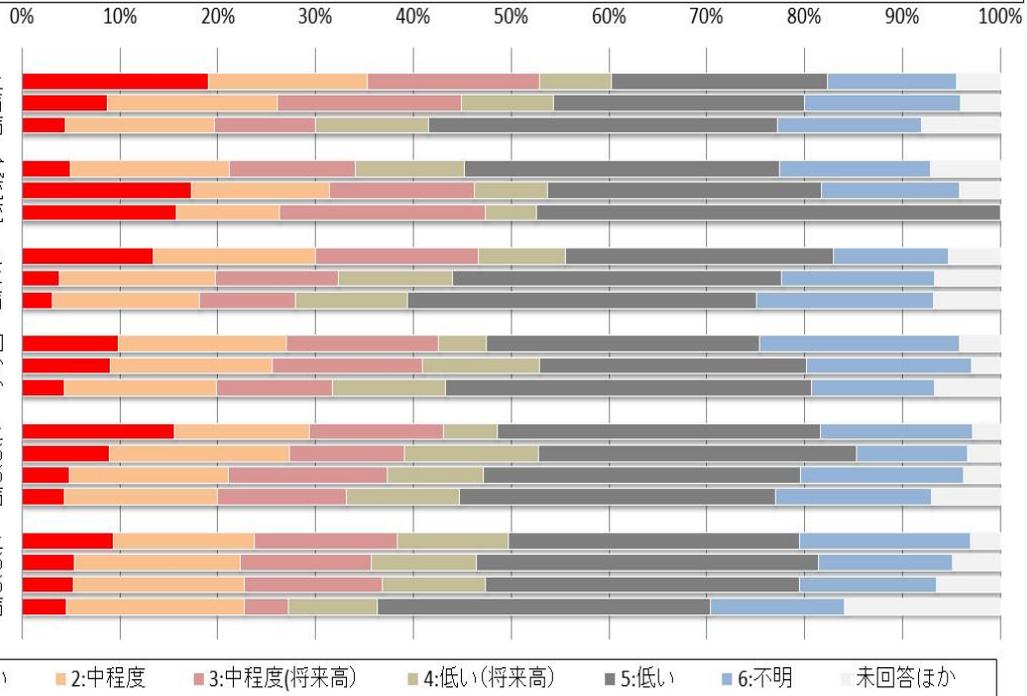
⑪2-5省エネ・創エネと同時にN20排出抑制を達成する技術（汚泥の炭化・乾燥による燃料化技術や脱水汚泥の



⑪ 低炭素型下水道システム(処理場あり)

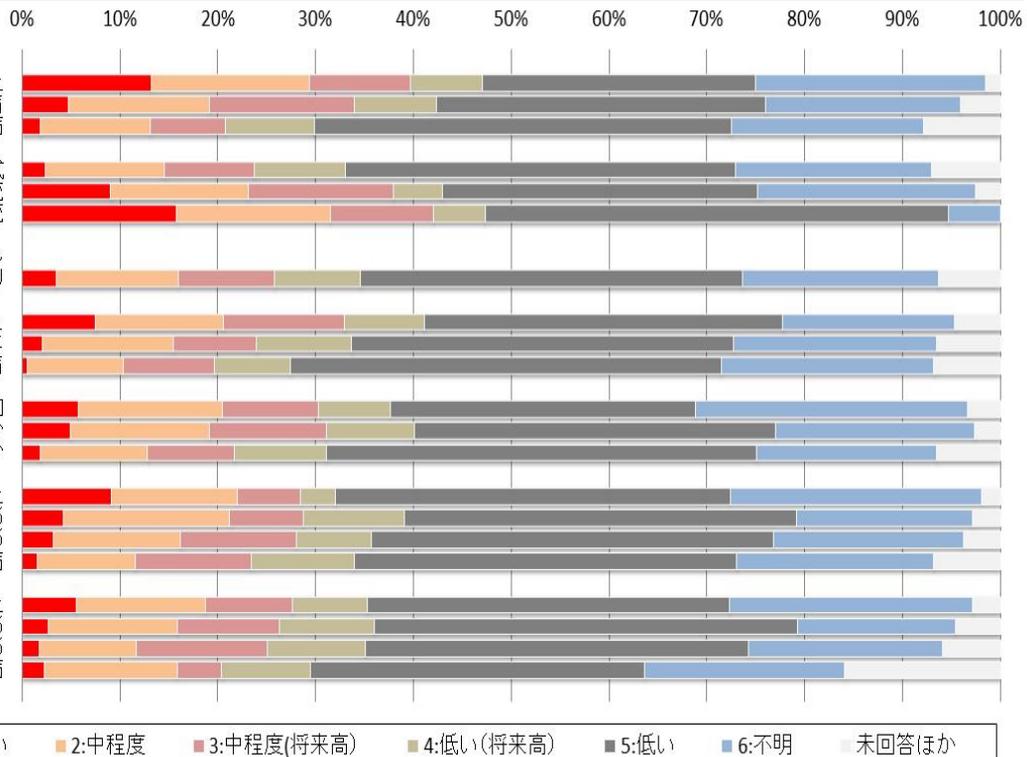
⑪-1-1 処理場の省エネ・創エネとあわせたエネルギー消費最小化とエネルギー自立

【処理場あり】



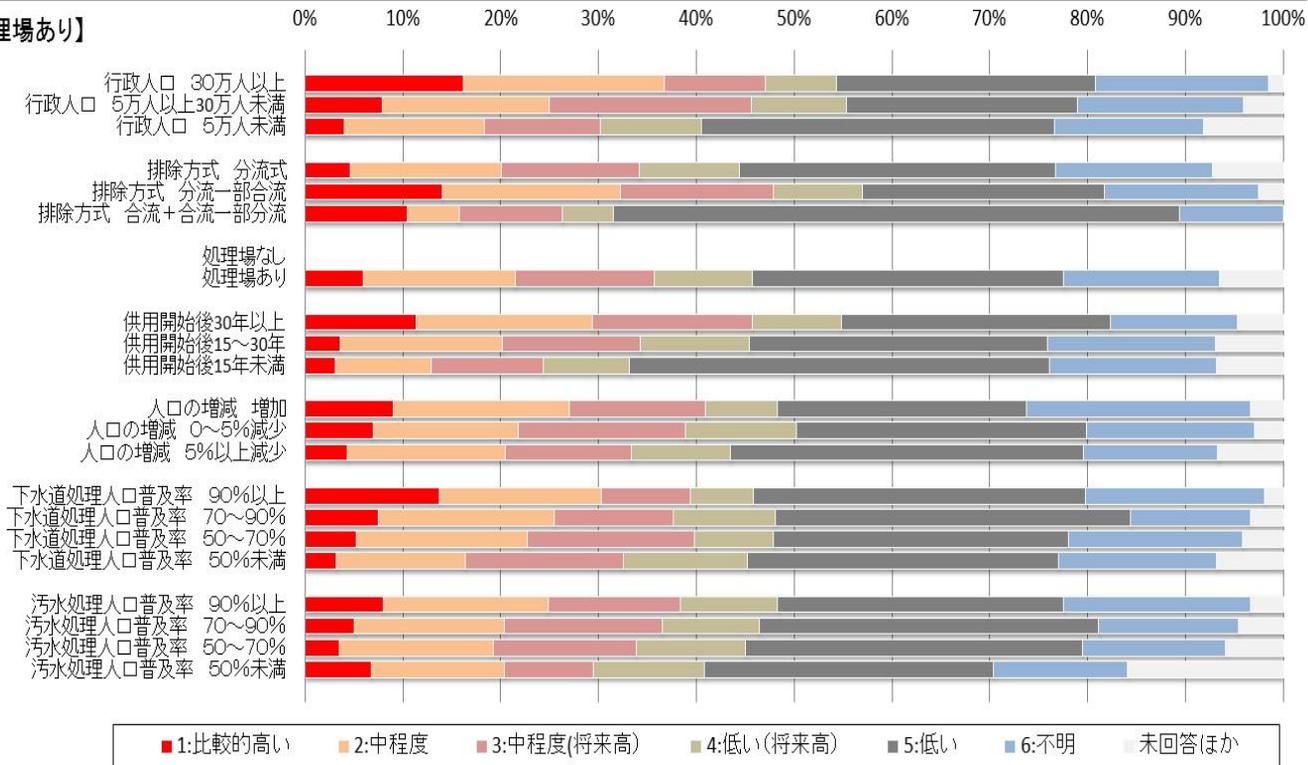
⑪-1-3 ICT (センサー、CFD等) を活用した省エネ水処理技術

【処理場あり】



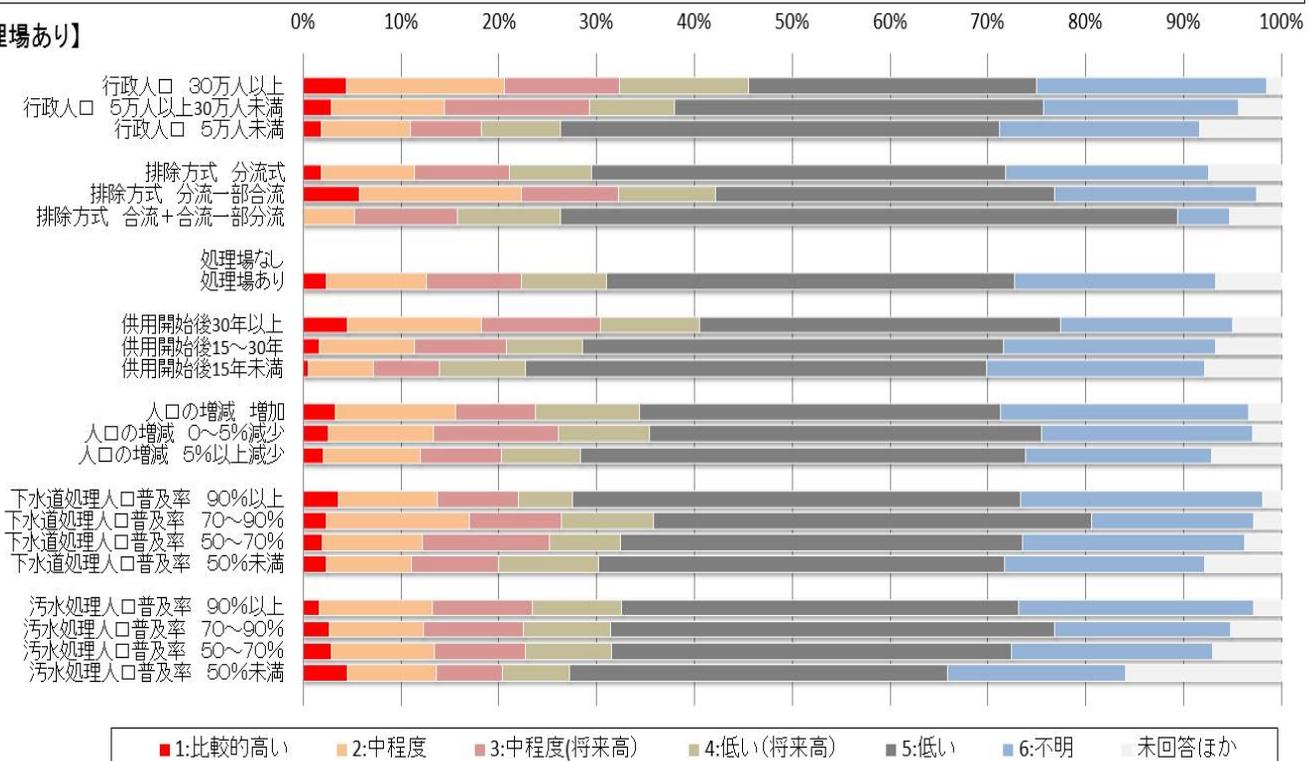
⑪1-6汚泥の濃縮、脱水、嫌気性消化等の各プロセスの省エネ性を向上させる技術

【処理場あり】



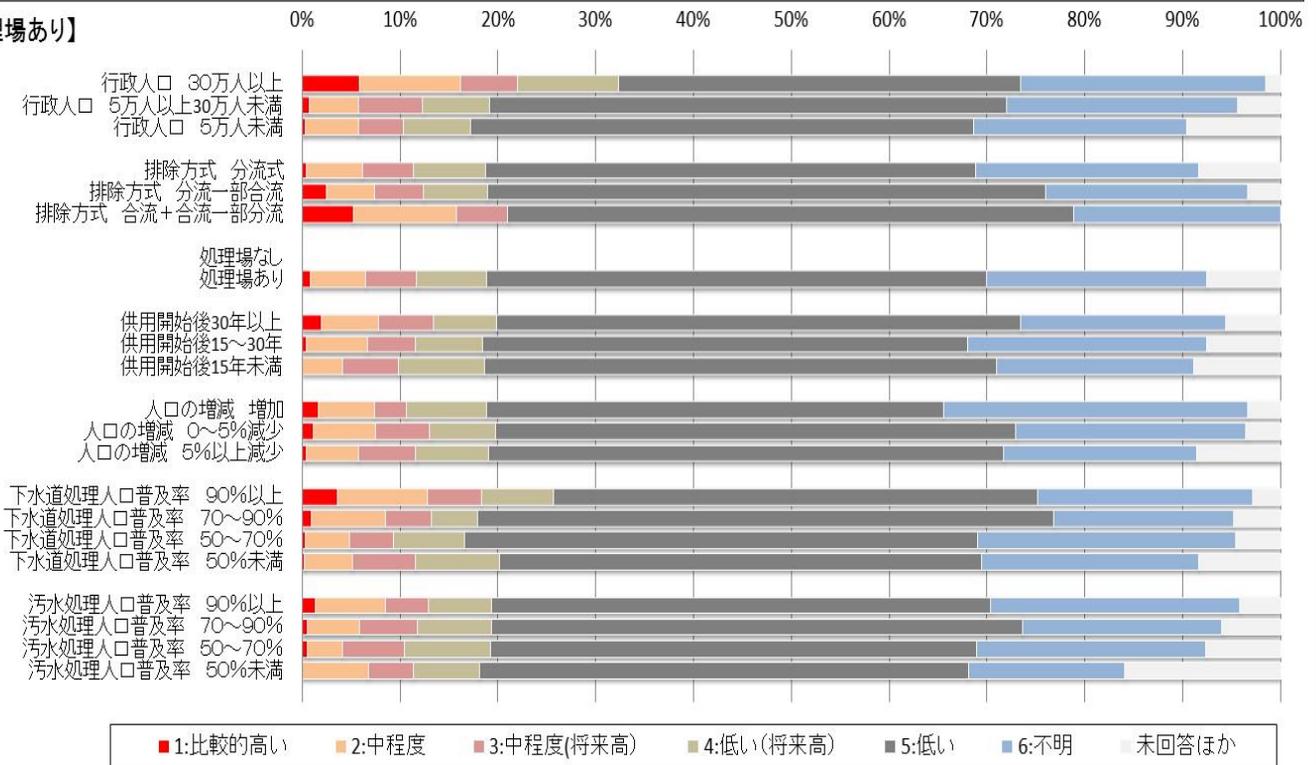
⑪2-1標準活性汚泥法等におけるN2O排出抑制を低コスト・省エネルギーで実現

【処理場あり】



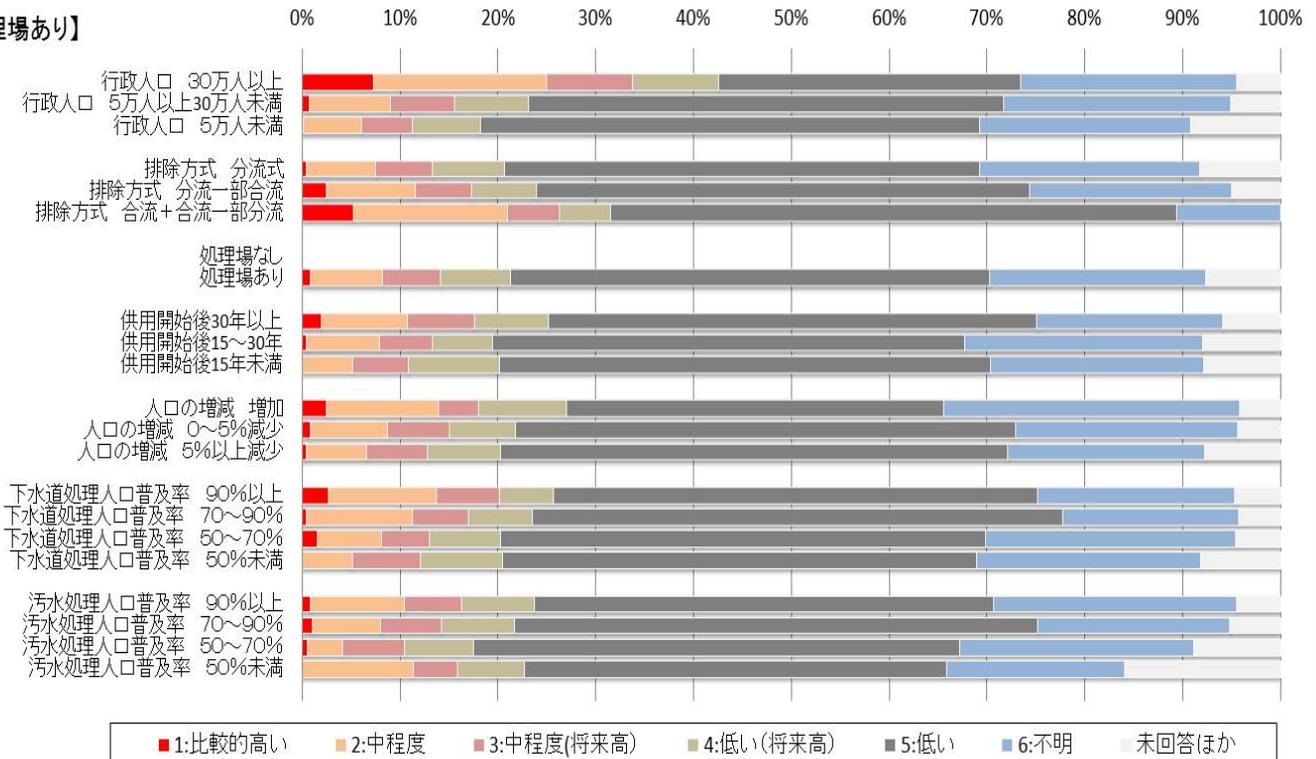
①1-2-4N20排出量の少ない、より高度な焼却技術（多段吹込燃焼式流動床炉、二段燃焼式循環流動床炉、新型ス

【処理場あり】



①1-5省エネ・創エネと同時にN20排出抑制を達成する技術（汚泥の炭化・乾燥による燃料化技術や脱水汚泥の

【処理場あり】

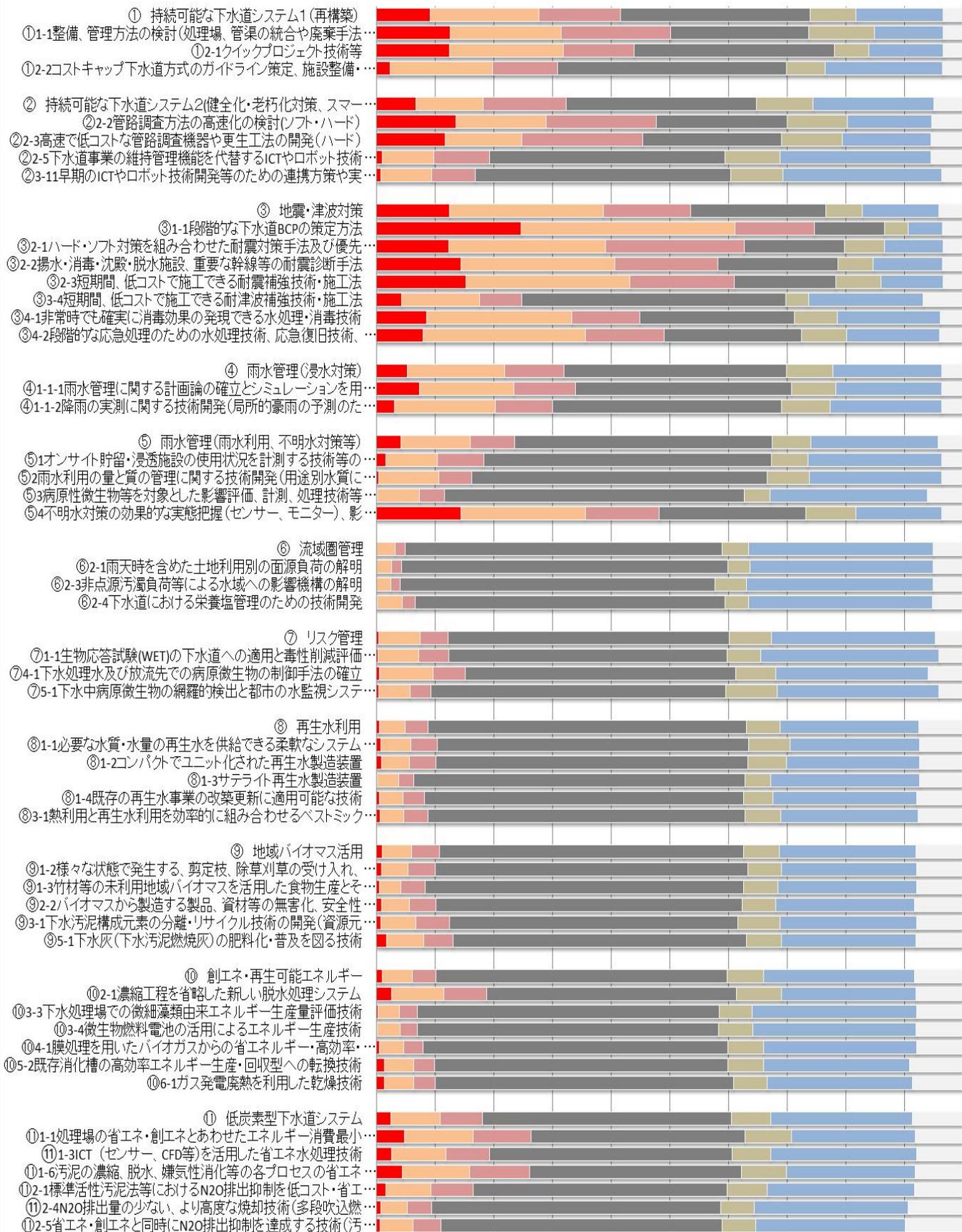


地方公共団体ニーズ調査結果(設問1)

【全体】

団体数:1429

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

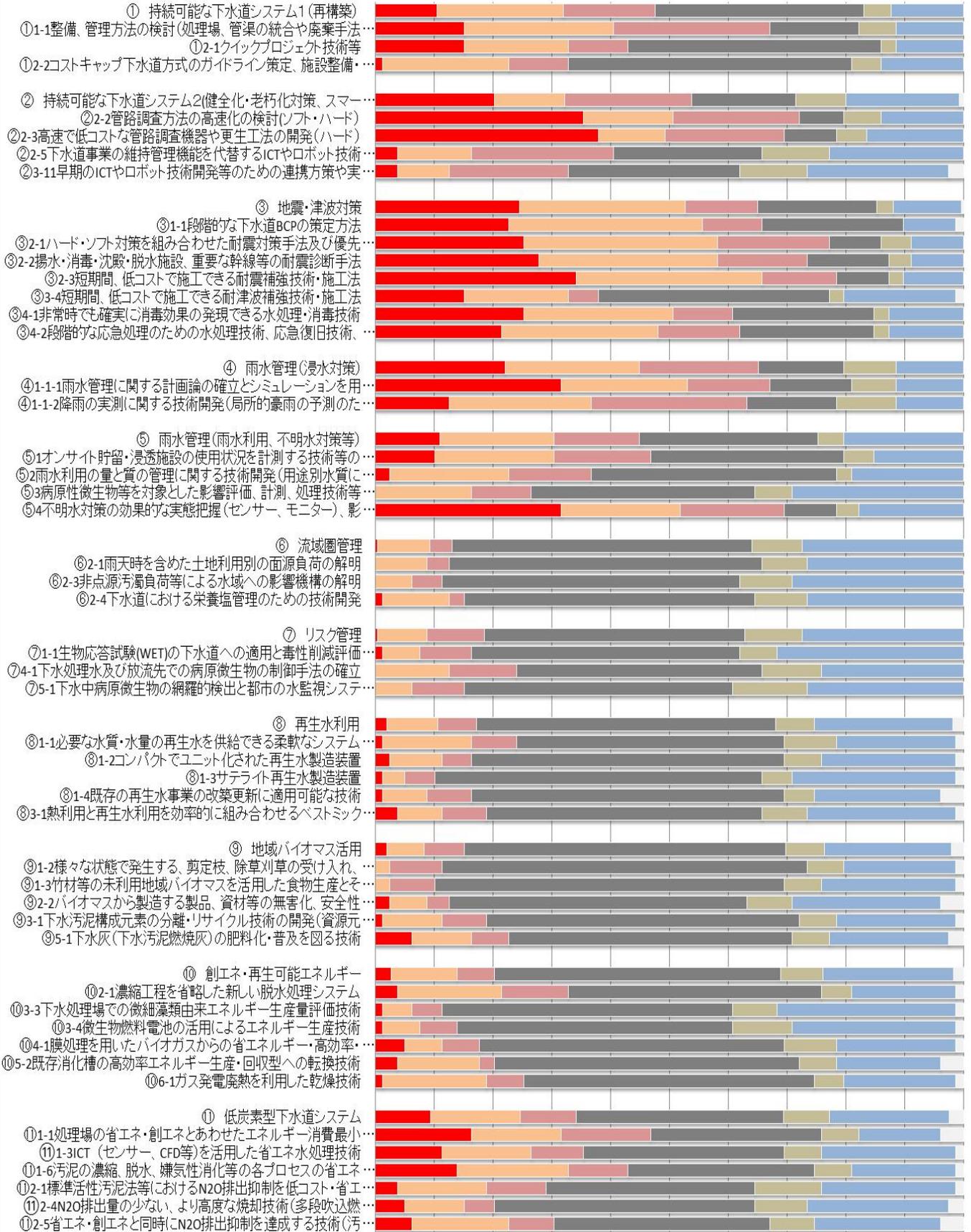


■ 1:比較的高い ■ 2:程度 ■ 3:中程度(将来高) ■ 4:低い ■ 5:低い(将来高) ■ 6:不明 ■ 7:未回答(ほか)

【行政人口30万人以上】

団体数:79

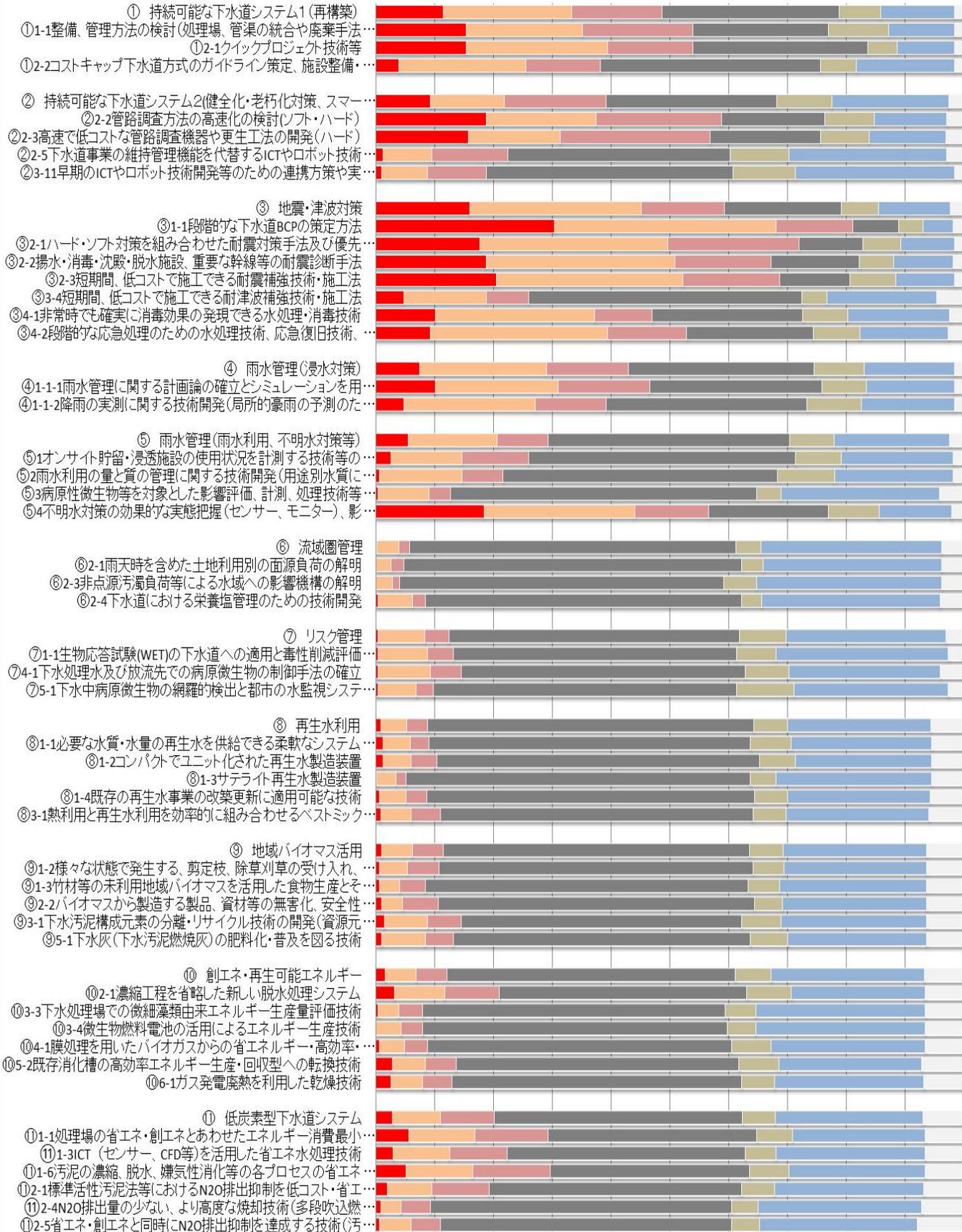
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



【行政人口5万人以上30万人未満】

団体数:461

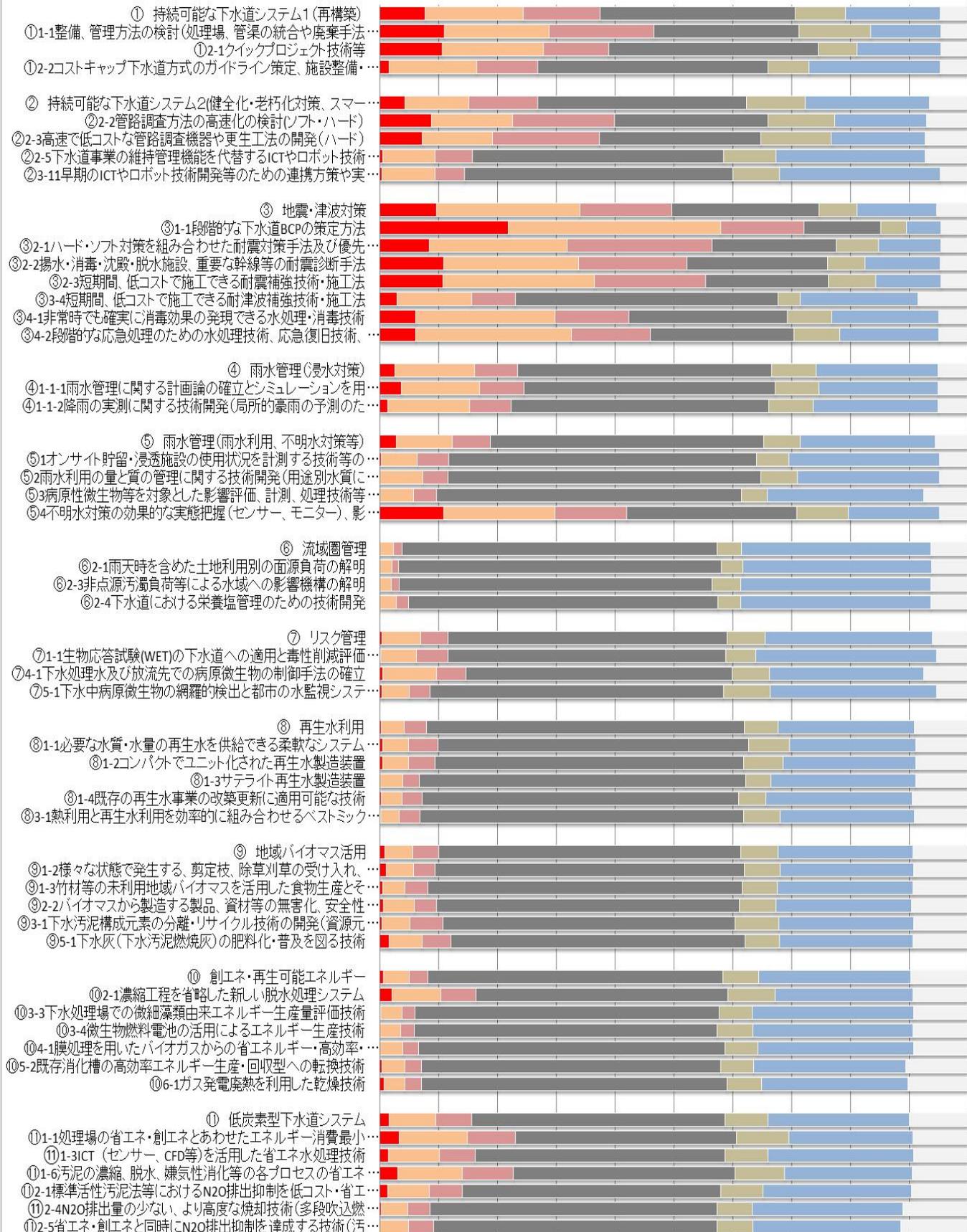
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



【行政人口5万人未満】

団体数:889

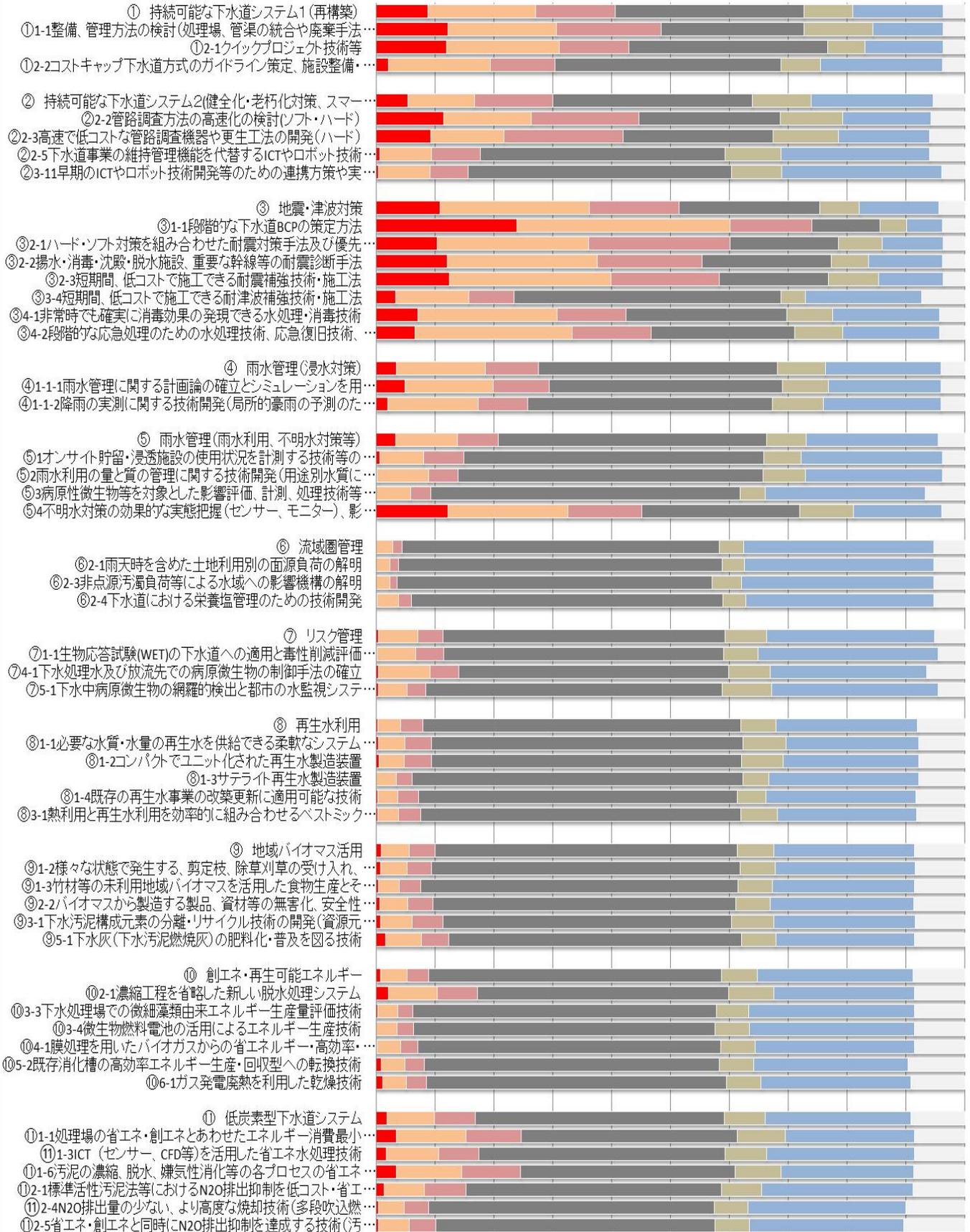
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



【分流】

団体数:1245

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



【分流入部合流】

団体数:150

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

① 持続可能な下水道システム1(再構築)

①1-1整備、管理方法の検討(処理場、管渠の統合や廃棄手法…)

①2-1クイックプロジェクト技術等

①2-2コストキャップ下水道方式のガイドライン策定、施設整備…

② 持続可能な下水道システム2(健全化・老朽化対策、スマー…)

②2-2管路調査方法の高速化の検討(ソフト・ハード)

②2-3高速で低コストな管路調査機器や更生工法の開発(ハード)

②2-5下水道事業の維持管理機能を代替するICTやロボット技術…

②3-11早期のICTやロボット技術開発等のための連携方策や実…

③ 地震・津波対策

③1-1段階的な下水道BCPの策定方法

③2-1ハード・ソフト対策を組み合わせた耐震対策手法及び優先…

③2-2揚水・消毒・沈殿・脱水施設、重要な幹線等の耐震診断手法

③2-3短期間、低コストで施工できる耐震補強技術・施工法

③3-4短期間、低コストで施工できる耐津波補強技術・施工法

③4-1非常時でも確実に消毒効果の発現できる水処理・消毒技術

③4-2段階的な応急処理のための水処理技術、応急復旧技術、…

④ 雨水管理(景水対策)

④1-1-1雨水管理に関する計画論の確立とシミュレーションを用…

④1-1-2降雨の実測に関する技術開発(局所的豪雨の予測のた…

⑤ 雨水管理(雨水利用、不明水対策等)

⑤1オンサイト貯留・浸透施設の使用状況を計測する技術等の…

⑤2雨水利用の量と質の管理に関する技術開発(用途別水質に…

⑤3病原性微生物等を対象とした影響評価、計測、処理技術等…

⑤4不明水対策の効果的な実態把握(センサー、モニター)、影…

⑥ 流域圏管理

⑥2-1雨天時を含めた土地利用別の面源負荷の解明

⑥2-3非点源汚濁負荷等による水域への影響機構の解明

⑥2-4下水道における栄養塩管理のための技術開発

⑦ リスク管理

⑦1-1生物応答試験(WET)の下水道への適用と毒性削減評価…

⑦4-1下水処理水及び放流先での病原微生物の制御手法の確立

⑦5-1下水中病原微生物の網羅的検出と都市の水監視システ…

⑧ 再生水利用

⑧1-1必要な水質・水量の再生水を供給できる柔軟なシステム…

⑧1-2コンパクトでユニット化された再生水製造装置

⑧1-3サテライト再生水製造装置

⑧1-4既存の再生水事業の改築更新に適用可能な技術

⑧3-1熱利用と再生水利用を効率的に組み合わせるベストミッ…

⑨ 地域バイオマス活用

⑨1-2様々な状態で発生する、剪定枝、除草刈草の受け入れ、…

⑨1-3竹材等の未利用地域バイオマスを活用した食物生産とそ…

⑨2-2バイオマスから製造する製品、資材等の無害化、安全性…

⑨3-1下水污泥構成元素の分離・リサイクル技術の開発(資源元…

⑨5-1下水灰(下水污泥燃焼灰)の肥料化・普及を図る技術

⑩ 創エネ・再生可能エネルギー

⑩2-1濃縮工程を省略した新しい脱水処理システム

⑩3-3下水処理場での微細藻類由来エネルギー生産量評価技術

⑩3-4微生物燃料電池の活用によるエネルギー生産技術

⑩4-1膜処理を用いたバイオガスからの省エネルギー・高効率…

⑩5-2既存消化槽の高効率エネルギー生産・回収型への転換技術

⑩6-1ガス発電熱を利用した乾燥技術

⑪ 低炭素型下水道システム

⑪1-1処理場の省エネ・創エネとあわせたエネルギー消費最小…

⑪1-3ICT(センサー、CFD等)を活用した省エネ水処理技術

⑪1-6汚泥の濃縮、脱水、嫌気性消化等の各プロセスの省エネ…

⑪2-1標準活性汚泥法等におけるN2O排出抑制を低コスト・省工…

⑪2-4N2O排出量の少ない、より高度な焼却技術(多段吹込燃…

⑪2-5省エネ・創エネと同時にN2O排出抑制を達成する技術(汚…

⑪2-5省エネ・創エネと同時にN2O排出抑制を達成する技術(汚…

■ 1:比較的高い ■ 2:中程度 ■ 3:中程度(将来高) ■ 4:低い ■ 5:低い(将来高) ■ 6:不明 ■ 未回答(ほか)

【合流+合流一部分流】

団体数:31

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

① 持続可能な下水道システム1(再構築)

①-1整備、管理方法の検討(処理場、管渠の統合や廃棄手法…)

①-2-1クイックプロジェクト技術等

①-2-2コストキャップ下水道方式のガイドライン策定、施設整備…

② 持続可能な下水道システム2(健全化・老朽化対策、スマー…)

②-2管路調査方法の高速化の検討(ソフト・ハード)

②-3高速で低コストな管路調査機器や更生工法の開発(ハード)

②-5下水道事業の維持管理機能を代替するICTやロボット技術…

②-3-11早期のICTやロボット技術開発等のための連携方策や実…

③ 地震・津波対策

③-1段階的な下水道BCPの策定方法

③-2-1ハード・ソフト対策を組み合わせた耐震対策手法及び優先…

③-2-2揚水・消毒・沈殿・脱水施設、重要な幹線等の耐震診断手法

③-2-3短期間、低コストで施工できる耐震補強技術・施工法

③-3-4短期間、低コストで施工できる耐津波補強技術・施工法

③-4-1非常時でも確実に消毒効果の発現できる水処理・消毒技術

③-4-2段階的な応急処理のための水処理技術、応急復旧技術…

④ 雨水管理(景水対策)

④-1-1雨水管理に関する計画論の確立とシミュレーションを用…

④-1-2降雨の実測に関する技術開発(局所的豪雨の予測のた…

⑤ 雨水管理(雨水利用、不明水対策等)

⑤-1オンサイト貯留・浸透施設の使用状況を計測する技術等の…

⑤-2雨水利用の量と質の管理に関する技術開発(用途別水質に…

⑤-3病原性微生物等を対象とした影響評価、計測、処理技術等…

⑤-4不明水対策の効果的な実態把握(センサー、モニター)、影…

⑥ 流域圏管理

⑥-2-1雨天時を含めた土地利用別の面源負荷の解明

⑥-2-3非点源汚濁負荷等による水域への影響機構の解明

⑥-2-4下水道における栄養塩管理のための技術開発

⑦ リスク管理

⑦-1-1生物応答試験(WET)の下水道への適用と毒性削減評価…

⑦-4-1下水処理水及び放流先での病原微生物の制御手法の確立

⑦-5-1下水中病原微生物の網羅的検出と都市の水監視システ…

⑧ 再生水利用

⑧-1-1必要な水質・水量の再生水を供給できる柔軟なシステム…

⑧-1-2コンパクトでユニット化された再生水製造装置

⑧-1-3サテライト再生水製造装置

⑧-1-4既存の再生水事業の改築更新に適用可能な技術

⑧-3-1熱利用と再生水利用を効率的に組み合わせるベストミッ…

⑨ 地域バイオマス活用

⑨-1-2様々な状態で発生する、剪定枝、除草刈草の受け入れ、…

⑨-1-3竹材等の未利用地域バイオマスを活用した食物生産とそ…

⑨-2-2バイオマスから製造する製品、資材等の無害化、安全性…

⑨-3-1下水汚泥構成元素の分離・リサイクル技術の開発(資源元…

⑨-5-1下水灰(下水汚泥燃焼灰)の肥料化・普及を図る技術

⑩ 創エネ・再生可能エネルギー

⑩-2-1濃縮工程を省略した新しい脱水処理システム

⑩-3-3下水処理場での微細藻類由来エネルギー生産量評価技術

⑩-3-4微生物燃料電池の活用によるエネルギー生産技術

⑩-4-1膜処理を用いたバイオガスからの省エネルギー・高効率…

⑩-5-2既存消化槽の高効率エネルギー生産・回収型への転換技術

⑩-6-1ガス発電廃熱を利用した乾燥技術

⑪ 低炭素型下水道システム

⑪-1-1処理場の省エネ・創エネとあわせたエネルギー消費最小…

⑪-1-3ICT(センサー、CFD等)を活用した省エネ水処理技術

⑪-1-6汚泥の濃縮、脱水、嫌気性消化等の各プロセスの省エネ…

⑪-2-1標準活性汚泥法等におけるN2O排出抑制を低コスト・省エ…

⑪-2-4N2O排出量の少ない、より高度な焼却技術(多段吹込燃…

⑪-2-5省エネ・創エネと同時にN2O排出抑制を達成する技術(汚…

■ 1:比較的高い ■ 2:中程度 ■ 3:中程度(将来高) ■ 4:低い ■ 5:低い(将来高) ■ 6:不明 ■ 未回答ほか

【処理場なし】

団体数:456

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

① 持続可能な下水道システム1(再構築)

①-1整備、管理方法の検討(処理場、管渠の統合や廃棄手法…)

①-2-1クイックプロジェクト技術等

①-2-2コストキャップ下水道方式のガイドライン策定、施設整備…

② 持続可能な下水道システム2(健全化・老朽化対策、スマー…)

②-2管路調査方法の高速化の検討(ソフト・ハード)

②-2-3高速で低コストな管路調査機器や更生工法の開発(ハード)

②-2-5下水道事業の維持管理機能を代替するICTやロボット技術…

②-3-11早期のICTやロボット技術開発等のための連携方策や実…

③ 地震・津波対策

③-1-1段階的な下水道BCPの策定方法

③-2-1ハード・ソフト対策を組み合わせた耐震対策手法及び優先…

③-2-2揚水・消毒・沈殿・脱水施設、重要な幹線等の耐震診断手法

③-2-3短期間、低コストで施工できる耐震補強技術・施工法

③-3-4短期間、低コストで施工できる耐津波補強技術・施工法

③-4-1非常時でも確実に消毒効果の発現できる水処理・消毒技術

③-4-2段階的な応急処理のための水処理技術、応急復旧技術…

④ 雨水管理(景水対策)

④-1-1雨水管理に関する計画論の確立とシミュレーションを用…

④-1-2降雨の実測に関する技術開発(高所的豪雨の予測のた…

⑤ 雨水管理(雨水利用、不明水対策等)

⑤-1オンサイト貯留・浸透施設の使用状況を計測する技術等の…

⑤-2雨水利用の量と質の管理に関する技術開発(用途別水質に…

⑤-3病原性微生物等を対象とした影響評価、計測、処理技術等…

⑤-4不明水対策の効果的な実態把握(センサー、モニター)、影…

⑥ 流域圏管理

⑥-2-1雨天時を含めた土地利用別の面源負荷の解明

⑥-2-3非点源汚濁負荷等による水域への影響機構の解明

⑥-2-4下水道における栄養塩管理のための技術開発

⑦ リスク管理

⑦-1-1生物応答試験(WET)の下水道への適用と毒性削減評価…

⑦-4-1下水処理水及び放流先での病原微生物の制御手法の確立

⑦-5-1下水中病原微生物の網羅的検出と都市の水監視システ…

⑧ 再生水利用

⑧-1-1必要な水質・水量の再生水を供給できる柔軟なシステム…

⑧-1-2コンパクトでユニット化された再生水製造装置

⑧-1-3サテライト再生水製造装置

⑧-1-4既存の再生水事業の改築更新に適用可能な技術

⑧-3-1熱利用と再生水利用を効率的に組み合わせるベストミッ…

⑨ 地域バイオマス活用

⑨-1-2様々な状態で発生する、剪定枝、除草刈草の受け入れ、…

⑨-1-3竹材等の未利用地域バイオマスを活用した食物生産とそ…

⑨-2-2バイオマスから製造する製品、資材等の無害化、安全性…

⑨-3-1下水汚泥構成元素の分離・リサイクル技術の開発(資源元…

⑨-5-1下水灰(下水汚泥焼灰)の肥料化・普及を図る技術

⑩ 創エネ・再生可能エネルギー

⑩-2-1濃縮工程を省略した新しい脱水処理システム

⑩-3-3下水処理場での微細藻類由来エネルギー生産量評価技術

⑩-3-4微生物燃料電池の活用によるエネルギー生産技術

⑩-4-1膜処理を用いたバイオガスからの省エネルギー・高効率…

⑩-5-2既存消化槽の高効率エネルギー生産・回収型への転換技術

⑩-6-1ガス発電廃熱を利用した乾燥技術

⑪ 低炭素型下水道システム

⑪-1-1処理場の省エネ・創エネとあわせたエネルギー消費最小…

⑪-1-3ICT(センサー、CFD等)を活用した省エネ水処理技術

⑪-1-6汚泥の濃縮、脱水、嫌気性消化等の各プロセスの省エネ…

⑪-2-1標準活性汚泥法等におけるN2O排出抑制を低コスト・省エ…

⑪-2-4N2O排出量の少ない、より高度な焼却技術(多段吹込燃…

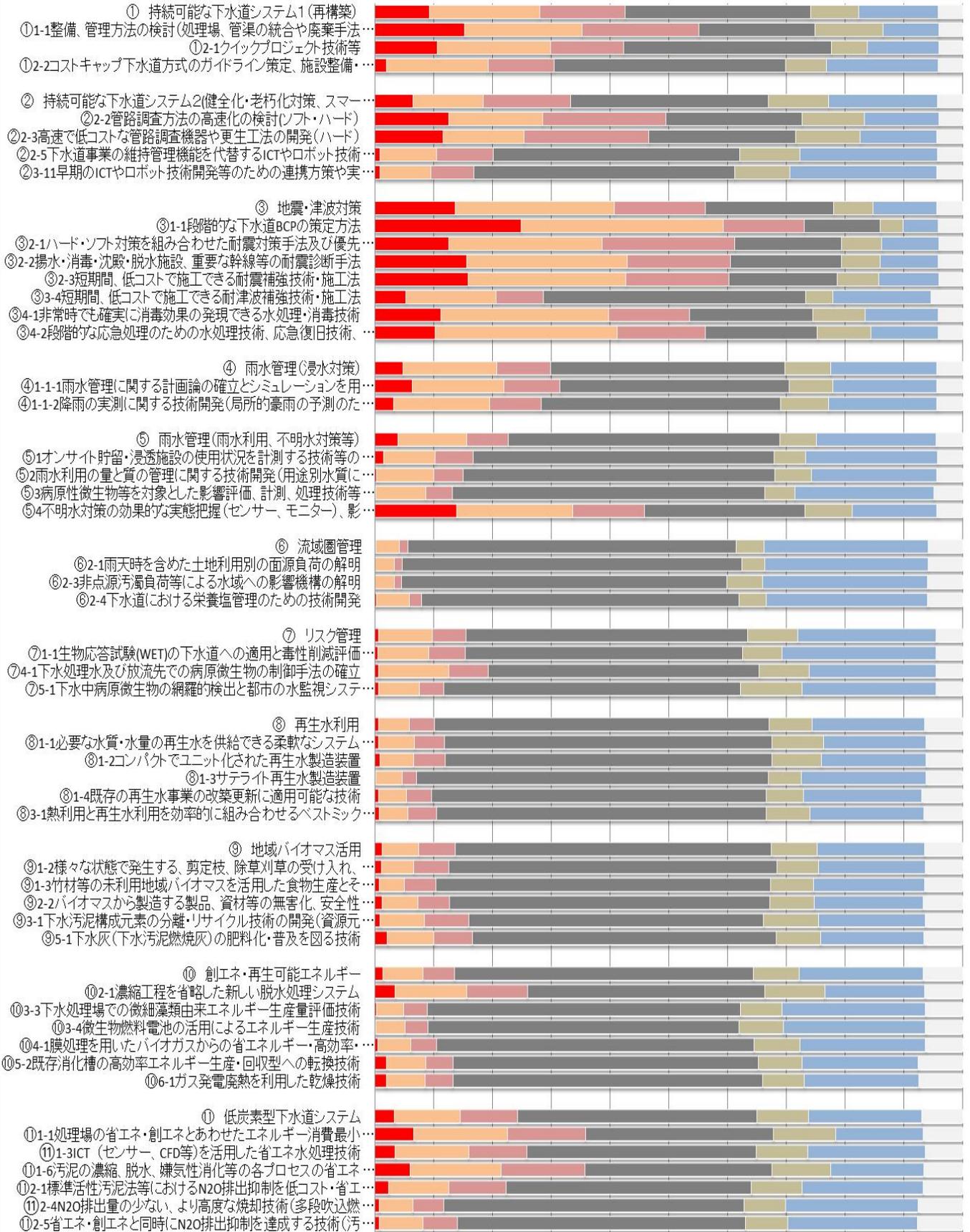
⑪-2-5省エネ・創エネと同時にN2O排出抑制を達成する技術(汚…

■ 1:比較的高い ■ 2:中程度 ■ 3:中程度(将来高) ■ 4:低い ■ 5:低い(将来高) ■ 6:不明 ■ 未回答ほか

【処理場あり】

団体数:970

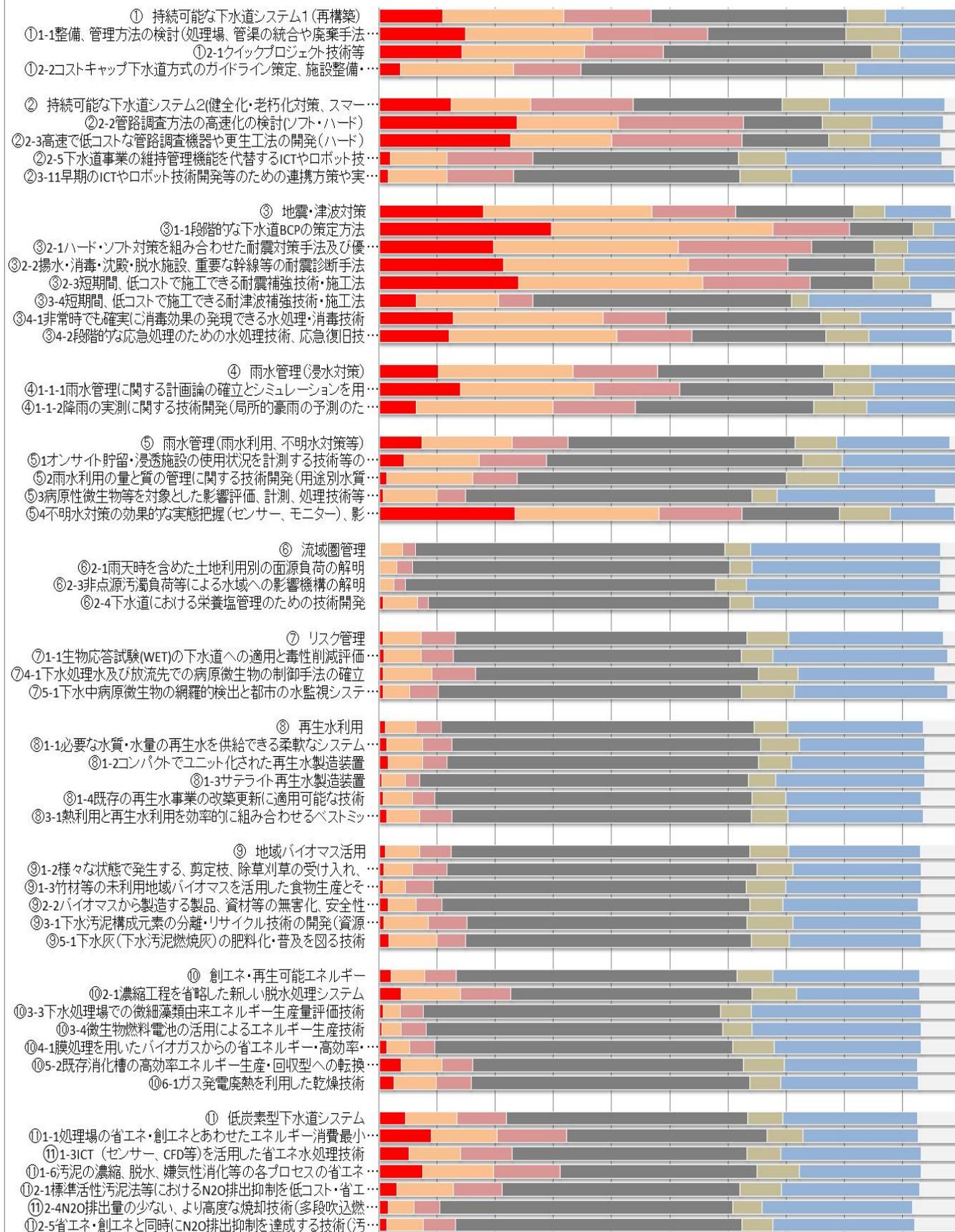
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



【供用開始後30年以上】

団体数:472

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

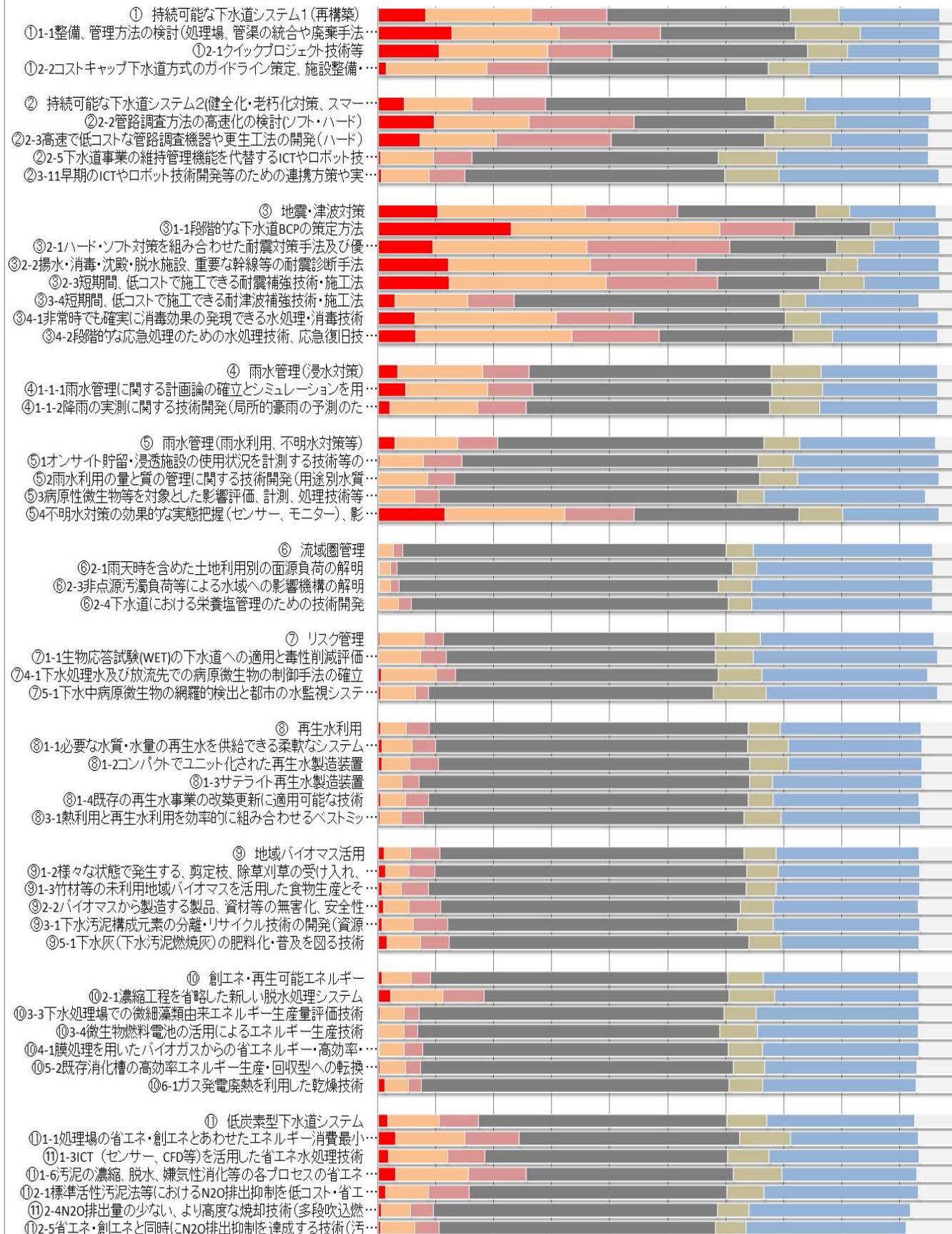


■ 1:比較的高い ■ 2:中程度 ■ 3:中程度(将来高) ■ 4:低い ■ 5:低い(将来高) ■ 6:不明 ■ 未回答ほか

【供用開始後15～30年】

団体数:963

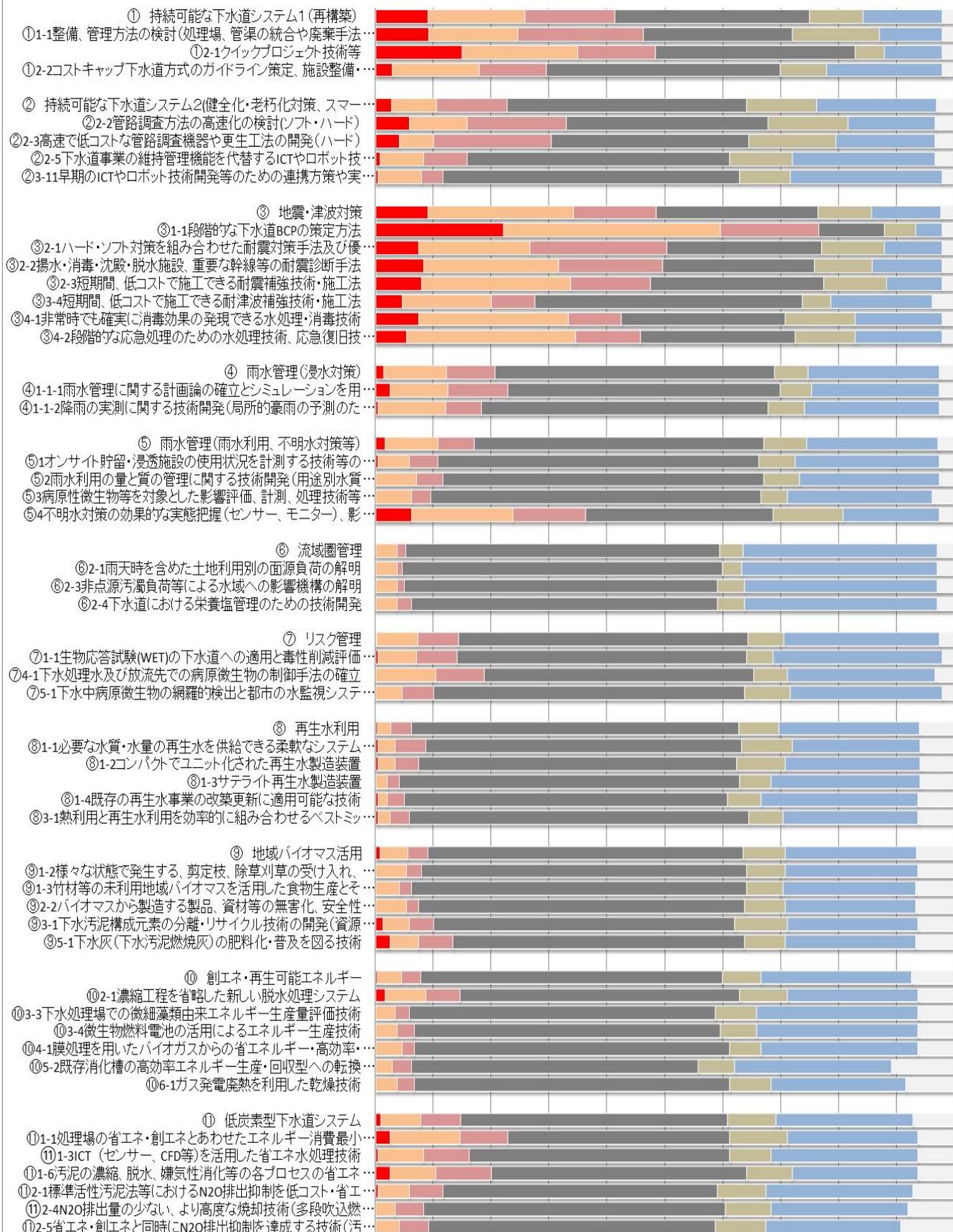
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



【供用開始後15年未満】

団体数:240

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

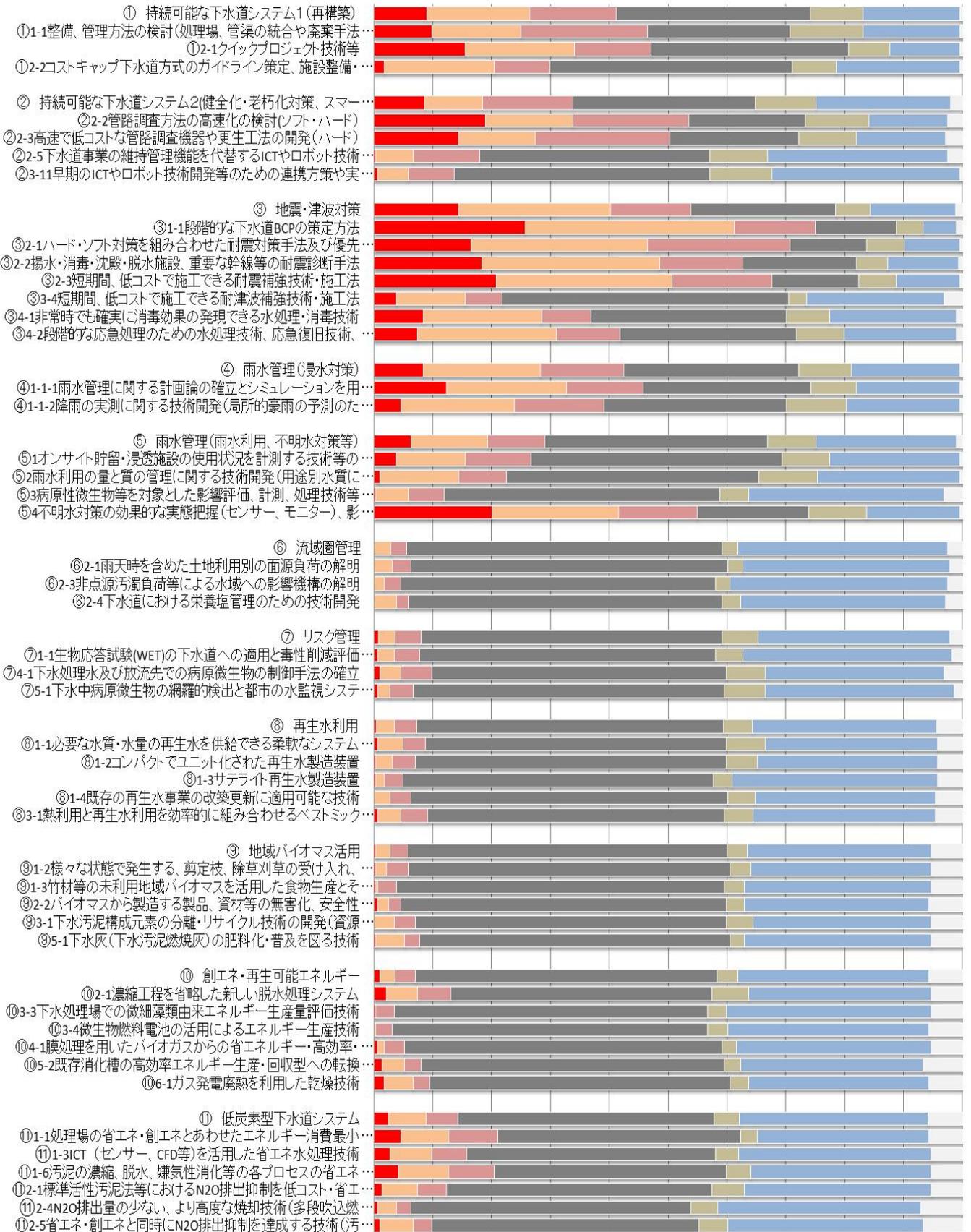


■ 1:比較的高い ■ 2:中程度 ■ 3:中程度(将来高) ■ 4:低い ■ 5:低い(将来高) ■ 6:不明 ■ 未回答ほか

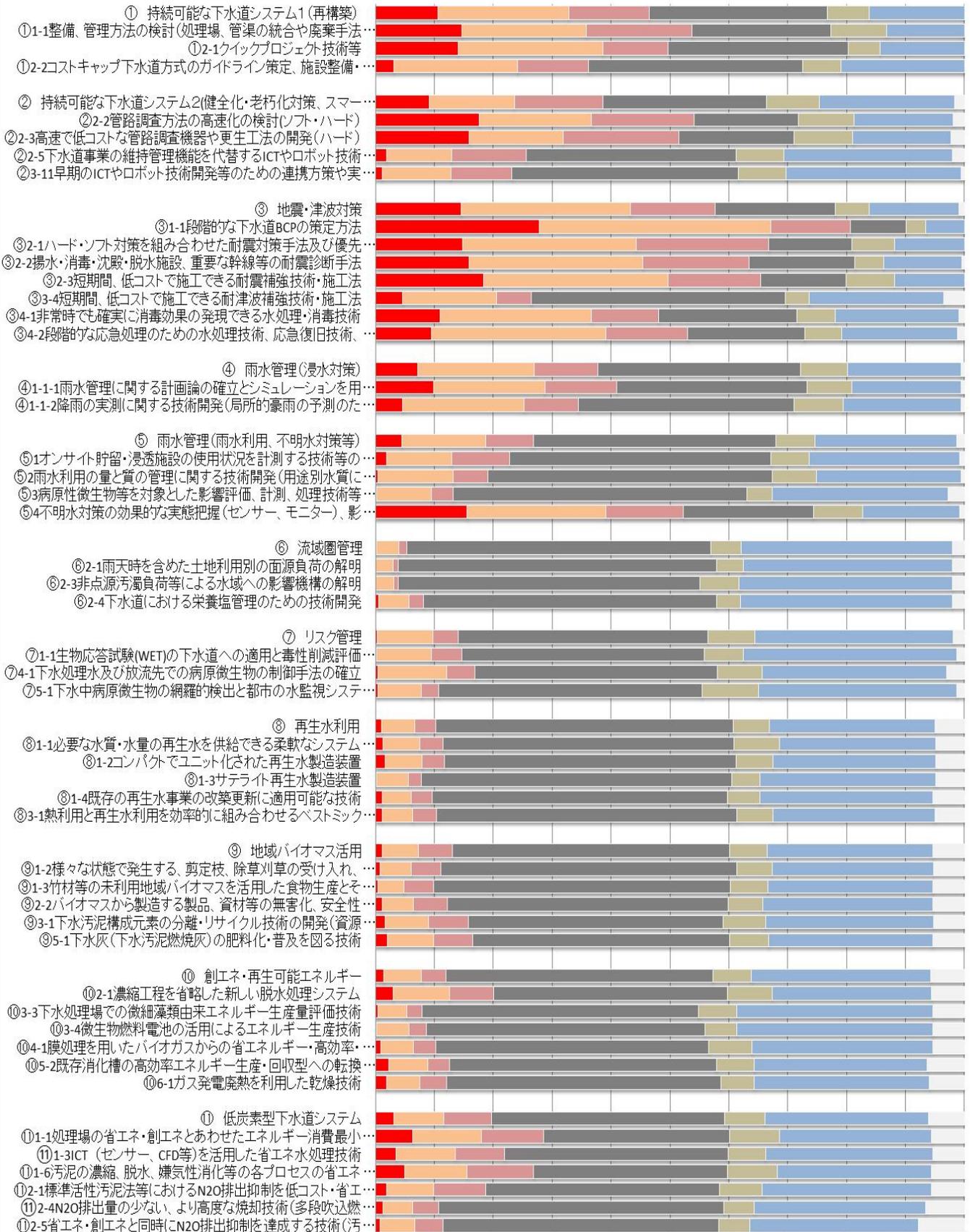
【人口増加】

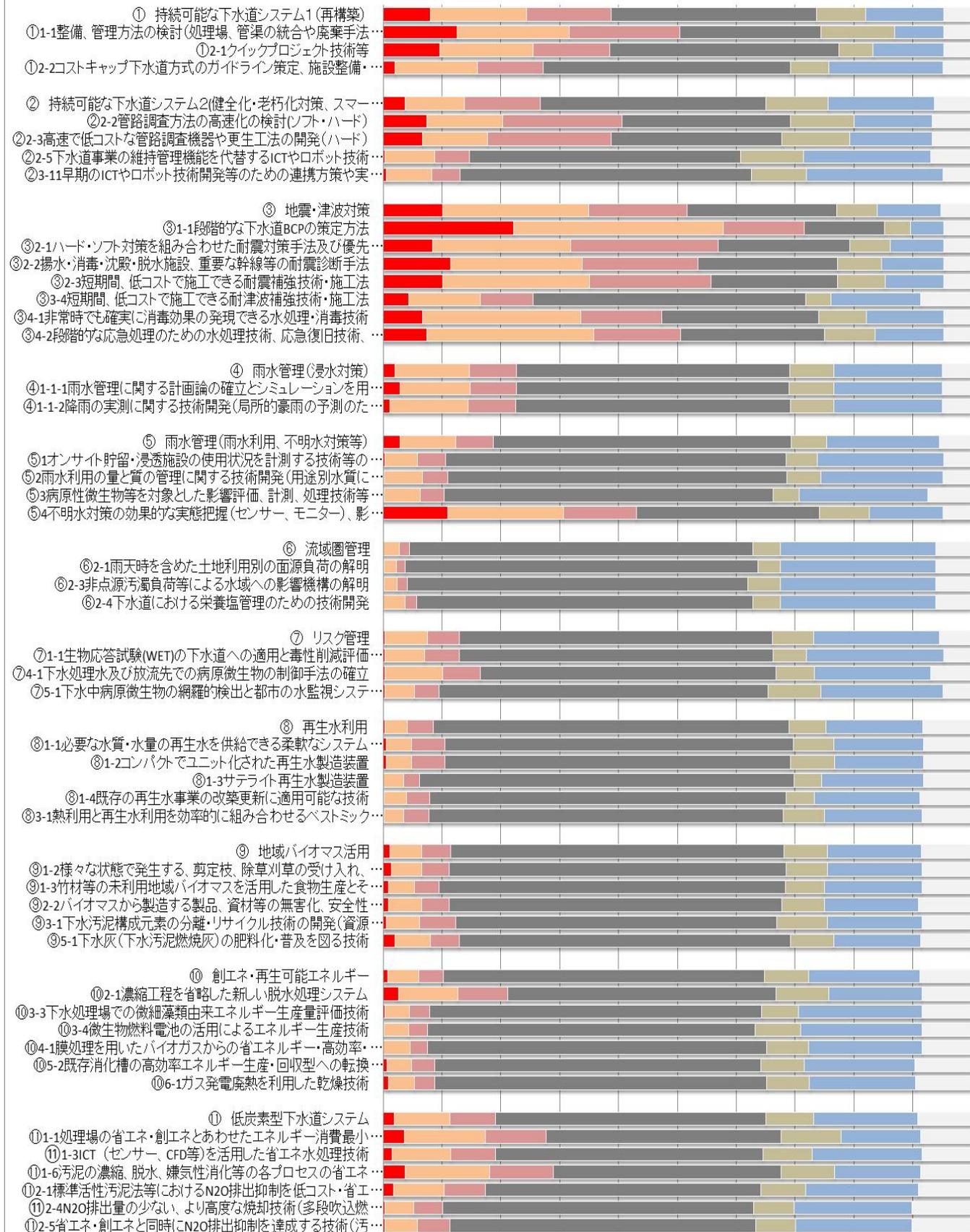
団体数:284

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%





【下水道処理人口普及率 90%以上】

団体数:261

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

① 持続可能な下水道システム1(再構築)

①1-1整備、管理方法の検討(処理場、管渠の統合や廃棄手法等)
①2-1クイックプロジェクト技術等

①2-2コストキャップ下水道方式のガイドライン策定、施設整備等

② 持続可能な下水道システム2(健全化・老朽化対策、スマート)

②2-2管路調査方法の高速化の検討(ソフト・ハード)

②2-3高速で低コストな管路調査機器や更生工法の開発(ハード)

②2-5下水道事業の維持管理機能を代替するICTやロボット技術

②3-11早期のICTやロボット技術開発等のための連携方策や実証

③ 地震・津波対策

③1-1段階的な下水道BCPの策定方法

③2-1ハード・ソフト対策を組み合わせた耐震対策手法及び優先

③2-2揚水・消毒・沈殿・脱水施設、重要な幹線等の耐震診断手法

③2-3短期間、低コストで施工できる耐震補強技術・施工法

③2-4短期間、低コストで施工できる耐津波補強技術・施工法

③4-1非常時でも確実に消毒効果の発現できる水処理・消毒技術

③4-2段階的な応急処理のための水処理技術、応急復旧技術、

④ 雨水管理(浸水対策)

④1-1-1雨水管理に関する計画論の確立とシミュレーションを用

④1-1-2降雨の実測に関する技術開発(局所的豪雨の予測のた

⑤ 雨水管理(雨水利用、不排水対策等)

⑤1オンサイト貯留・浸透施設の使用状況を計測する技術等の

⑤2雨水利用の量と質の管理に関する技術開発(用途別水質に

⑤3病原性微生物等を対象とした影響評価、計測、処理技術等

⑤4不排水対策の効果的な実態把握(センサー、モニター)、影

⑥ 流域圏管理

⑥2-1雨天時を含めた土地利用別の面源負荷の解明

⑥2-3非点源汚濁負荷等による水域への影響機構の解明

⑥2-4下水道における栄養塩管理のための技術開発

⑦ リスク管理

⑦1-1生物応答試験(WET)の下水道への適用と毒性削減評価

⑦4-1下水処理水及び放流先での病原微生物の制御手法の確立

⑦5-1下水中病原微生物の網羅的検出と都市の水監視システ

⑧ 再生水利用

⑧1-1必要な水質・水量の再生水を供給できる柔軟なシステム

⑧1-2コンパクトでユニット化された再生水製造装置

⑧1-3サテライト再生水製造装置

⑧1-4既存の再生水事業の改築更新に適用可能な技術

⑧3-1熱利用と再生水利用を効率的に組み合わせるベストミッ

⑨ 地域バイオマス活用

⑨1-2様々な状態で発生する、剪定枝、除草刈草の受け入れ、

⑨1-3竹材等の未利用地域バイオマスを活用した食物生産とそ

⑨2-2バイオマスから製造する製品、資材等の無害化、安全性

⑨3-1下水汚泥構成元素の分離・リサイクル技術の開発(資源

⑨5-1下水灰(下水汚泥焼灰)の肥料化・普及を図る技術

⑩ 創エネ・再生可能エネルギー

⑩2-1濃縮工程を省略した新しい脱水処理システム

⑩3-3下水処理場での微細藻類由来エネルギー生産量評価技術

⑩3-4微生物燃料電池の活用によるエネルギー生産技術

⑩4-1膜処理を用いたバイオガスからの省エネルギー・高効率

⑩5-2既存消化槽の高効率エネルギー生産・回収型への転換技術

⑩6-1ガス発電廃熱を利用した乾燥技術

⑪ 低炭素型下水道システム

⑪1-1処理場の省エネ・創エネとあわせたエネルギー消費最小

⑪1-3ICT(センサー、CFD等)を活用した省エネ水処理技術

⑪1-6汚泥の濃縮、脱水、嫌気性消化等の各プロセスの省エネ

⑪2-1標準活性汚泥法等におけるN2O排出抑制を低コスト・省工

⑪2-4N2O排出量の少ない、より高度な焼却技術(多段吹込燃

⑪2-5省エネ・創エネと同時にN2O排出抑制を達成する技術(汚

■ 1:比較的高い ■ 2:中程度 ■ 3:中程度(将来高) ■ 4:低い ■ 5:低い(将来高) ■ 6:不明 ■ 未回答(ほか)

【下水道処理人口普及率 70~90%】

団体数:337

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

① 持続可能な下水道システム1(再構築)

①-1-1整備、管理方法の検討(処理場、管渠の統合や廃棄手法…)

①-1-2クイックプロジェクト技術等

①-2-1コストキャップ下水道方式のガイドライン策定、施設整備…

② 持続可能な下水道システム2(健全化・老朽化対策、スマ…)

②-2-1管路調査方法の高速化の検討(ソフト・ハード)

②-2-3高速で低コストな管路調査機器や更生工法の開発(ハード)

②-2-5下水道事業の維持管理機能を代替するICTやロボット技術…

②-3-11早期のICTやロボット技術開発等のための連携方策や実…

③ 地震・津波対策

③-1-1段階的な下水道BCPの策定方法

③-2-1ハード・ソフト対策を組み合わせた耐震対策手法及び優先…

③-2-2揚水・消毒・沈殿・脱水施設、重要な幹線等の耐震診断手法

③-2-3短期間、低コストで施工できる耐震補強技術・施工法

③-3-4短期間、低コストで施工できる耐津波補強技術・施工法

③-4-1非常時でも確実に消毒効果の発現できる水処理・消毒技術…

③-4-2段階的な応急処理のための水処理技術、応急復旧技術、…

④ 雨水管理(浸水対策)

④-1-1-1雨水管理に関する計画論の確立とシミュレーションを用…

④-1-1-2降雨の実測に関する技術開発(局所的豪雨の予測のた…

⑤ 雨水管理(雨水利用、不明水対策等)

⑤-1オンサイト貯留・浸透施設の使用状況を計測する技術等の…

⑤-2雨水利用の量と質の管理に関する技術開発(用途別水質に…

⑤-3病原性微生物等を対象とした影響評価、計測、処理技術等…

⑤-4不明水対策の効果的な実態把握(センサー、モニター)、影…

⑥ 流域圏管理

⑥-2-1雨天時を含めた土地利用別の面源負荷の解明

⑥-2-3非点源汚濁負荷等による水域への影響機構の解明

⑥-2-4下水道における栄養塩管理のための技術開発

⑦ リスク管理

⑦-1-1生物応答試験(WET)の下水道への適用と毒性削減評価…

⑦-4-1下水処理水及び放流先での病原微生物の制御手法の確立

⑦-5-1下水中病原微生物の網羅的検出と都市の水監視システ…

⑧ 再生水利用

⑧-1-1必要な水質・水量の再生水を供給できる柔軟なシステム…

⑧-1-2コンパクトでユニット化された再生水製造装置

⑧-1-3サテライト再生水製造装置

⑧-1-4既存の再生水事業の改築更新に適用可能な技術

⑧-3-1熱利用と再生水利用を効率的に組み合わせるベストミッ…

⑨ 地域バイオマス活用

⑨-1-2様々な状態で発生する、剪定枝、除草刈草の受け入れ、…

⑨-1-3竹材等の未利用地域バイオマスを活用した食物生産とそ…

⑨-2-2バイオマスから製造する製品、資材等の無害化、安全性…

⑨-3-1下水汚泥構成元素の分離・リサイクル技術の開発(資源…

⑨-5-1下水灰(下水汚泥燃焼灰)の肥料化・普及を図る技術

⑩ 創エネ・再生可能エネルギー

⑩-2-1濃縮工程を省略した新しい脱水処理システム

⑩-3-3下水処理場での微細藻類由来エネルギー生産量評価技術

⑩-3-4微生物燃料電池の活用によるエネルギー生産技術

⑩-4-1膜処理を用いたバイオガスからの省エネルギー・高効率…

⑩-5-2既存消化槽の高効率エネルギー生産・回収型への転換技術

⑩-6-1ガス発電廃熱を利用した乾燥技術

⑪ 低炭素型下水道システム

⑪-1-1処理場の省エネ・創エネとあわせたエネルギー消費最小…

⑪-1-3ICT(センサー、CFD等)を活用した省エネ水処理技術

⑪-1-6汚泥の濃縮、脱水、嫌気性消化等の各プロセスの省エネ…

⑪-2-1標準活性汚泥法等におけるN2O排出抑制を低コスト・省工…

⑪-2-4N2O排出量の少ない、より高度な焼却技術(多段吹込燃…

⑪-2-5省エネ・創エネと同時にN2O排出抑制を達成する技術(汚…



【下水道処理人口普及率:50~70%】

団体数:331

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

① 持続可能な下水道システム1(再構築)

- ①1-1整備、管理方法の検討(処理場、管渠の統合や廃棄手法等)
- ①2-2コストキャップ下水道方式のガイドライン策定、施設整備等



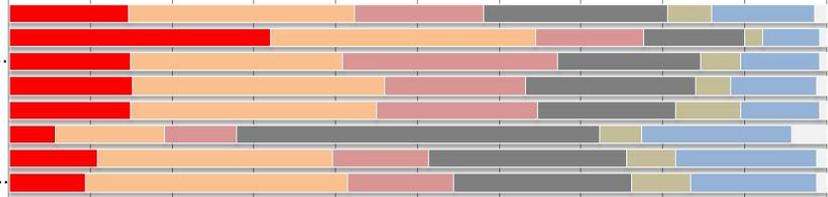
② 持続可能な下水道システム2(健全化・老朽化対策、スマー...

- ②2-2管路調査方法の高速化の検討(ソフト・ハード)
- ②2-3高速で低コストな管路調査機器や更生工法の開発(ハード)
- ②2-5下水道事業の維持管理機能を代替するICTやロボット技術
- ②3-11早期のICTやロボット技術開発等のための連携方策や実



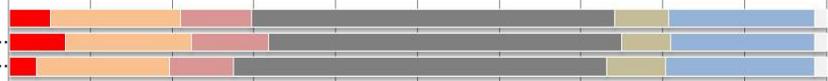
③ 地震・津波対策

- ③1-1段階的な下水道BCPの策定方法
- ③2-1ハード・ソフト対策を組み合わせた耐震対策手法及び優先
- ③2-2揚水・消毒・沈殿・脱水施設、重要な幹線等の耐震診断手法
- ③2-3短期間、低コストで施工できる耐震補強技術・施工法
- ③3-4短期間、低コストで施工できる耐津波補強技術・施工法
- ③4-1非常時でも確実に消毒効果の発現できる水処理・消毒技術
- ③4-2段階的な応急処理のための水処理技術、応急復旧技術、



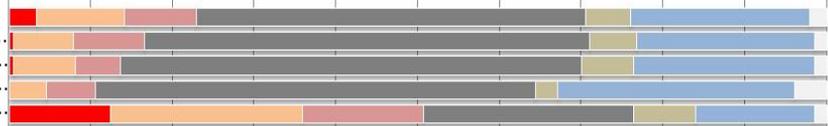
④ 雨水管理(浸水対策)

- ④1-1-1雨水管理に関する計画論の確立とシミュレーションを用
- ④1-1-2降雨の実測に関する技術開発(局所的豪雨の予測のた



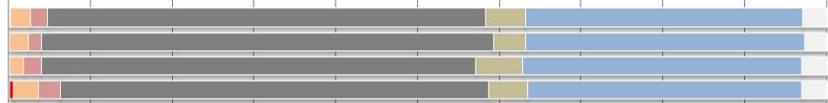
⑤ 雨水管理(雨水利用、不明水対策等)

- ⑤1オンサイト貯留・浸透施設の使用状況を計測する技術等の
- ⑤2雨水利用の量と質の管理に関する技術開発(用途別水質に
- ⑤3病原性微生物等を対象とした影響評価、計測、処理技術等
- ⑤4不明水対策の効果的な実態把握(センサー、モニター)、影



⑥ 流域圏管理

- ⑥2-1雨天時を含めた土地利用別の面源負荷の解明
- ⑥2-3非点源汚濁負荷等による水域への影響機構の解明
- ⑥2-4下水道における栄養塩管理のための技術開発



⑦ リスク管理

- ⑦1-1生物応答試験(WET)の下水道への適用と毒性削減評価
- ⑦4-1下水処理水及び放流先での病原微生物の制御手法の確立
- ⑦5-1下水中病原微生物の網羅的検出と都市の水監視システ



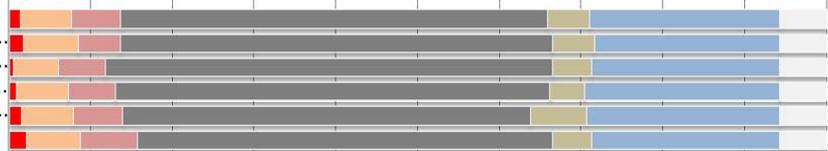
⑧ 再生水利用

- ⑧1-1必要な水質・水量の再生水を供給できる柔軟なシステム
- ⑧1-2コンパクトでユニット化された再生水製造装置
- ⑧1-3サテライト再生水製造装置
- ⑧1-4既存の再生水事業の改築更新に適用可能な技術
- ⑧3-1熱利用と再生水利用を効率的に組み合わせるベストミッ



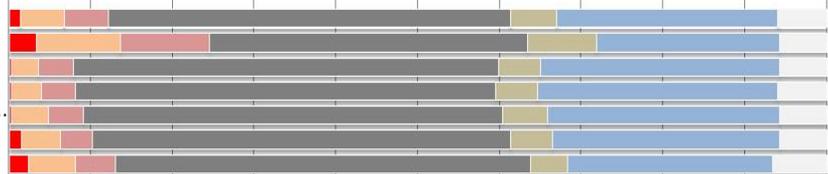
⑨ 地域バイオマス活用

- ⑨1-2様々な状態で発生する、剪定枝、除草刈草の受け入れ、
- ⑨1-3竹材等の未利用地域バイオマスを活用した食物生産とそ
- ⑨2-2バイオマスから製造する製品、資材等の無害化、安全性
- ⑨3-1下水汚泥構成元素の分離・リサイクル技術の開発(資源
- ⑨5-1下水灰(下水汚泥焼灰)の肥料化・普及を図る技術



⑩ 創エネ・再生可能エネルギー

- ⑩2-1濃縮工程を省略した新しい脱水処理システム
- ⑩3-3下水処理場での微細藻類由来エネルギー生産量評価技術
- ⑩3-4微生物燃料電池の活用によるエネルギー生産技術
- ⑩4-1膜処理を用いたバイオガスからの省エネルギー・高効率
- ⑩5-2既存消化槽の高効率エネルギー生産・回収型への転換技術
- ⑩6-1ガス発電廃熱を利用した乾燥技術



⑪ 低炭素型下水道システム

- ⑪1-1処理場の省エネ・創エネとあわせたエネルギー消費最小
- ⑪1-1-3ICT(センサー、CFD等)を活用した省エネ水処理技術
- ⑪1-6汚泥の濃縮、脱水、嫌気性消化等の各プロセスの省エネ
- ⑪2-1標準活性汚泥法等におけるN2O排出抑制を低コスト・省工
- ⑪2-4N2O排出量の少ない、より高度な焼却技術(多段吹込燃
- ⑪2-5省エネ・創エネと同時にN2O排出抑制を達成する技術(汚

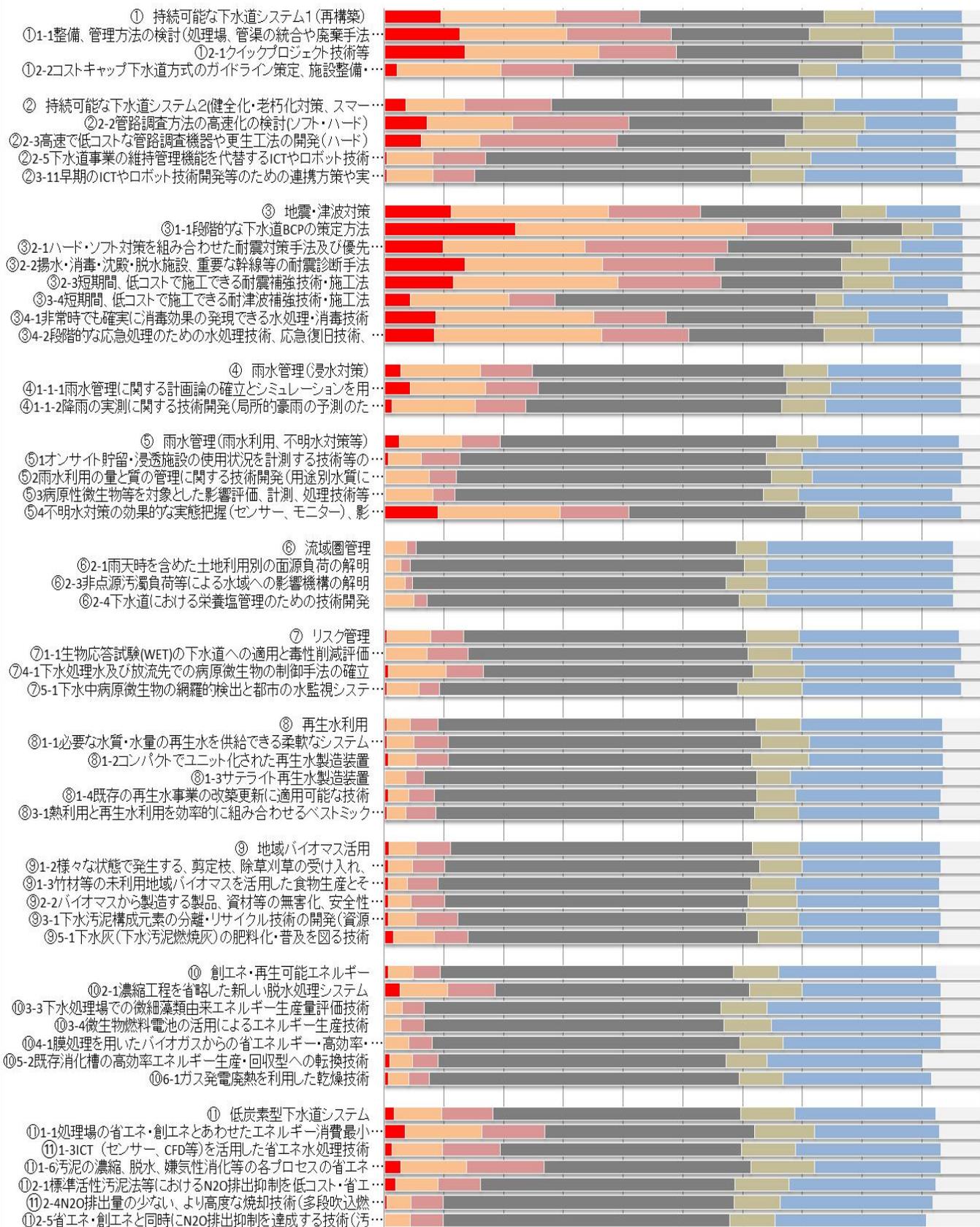


■ 1:比較的高い ■ 2:中程度 ■ 3:中程度(将来高) ■ 4:低い ■ 5:低い(将来高) ■ 6:不明 ■ 未回答ほか

【下水道処理人口普及率:50%未満】

団体数:465

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



【汚水処理人口普及率 90%以上】

団体数:612

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

① 持続可能な下水道システム1(再構築)

- ①-1整備、管理方法の検討(処理場、管渠の統合や廃棄手法等)
 - ①-1-1クイックプロジェクト技術等
- ①-2コストキャップ下水道方式のガイドライン策定、施設整備等

- ② 持続可能な下水道システム2(健全化・老朽化対策、スマート化)
 - ②-2管路調査方法の高速化の検討(ソフト・ハード)
- ②-3高速で低コストな管路調査機器や更生工法の開発(ハード)
- ②-5下水道事業の維持管理機能を代替するICTやロボット技術
- ②-3-11早期のICTやロボット技術開発等のための連携方策や実証

③ 地震・津波対策

- ③-1段階的な下水道BCPの策定方法
 - ③-1-1ハード・ソフト対策を組み合わせた耐震対策手法及び優先順位
- ③-2揚水・消毒・沈殿・脱水施設、重要な幹線等の耐震診断手法
 - ③-2-3短期間、低コストで施工できる耐震補強技術・施工法
 - ③-2-4短期間、低コストで施工できる耐津波補強技術・施工法
- ③-4-1非常時でも確実に消毒効果の発現できる水処理・消毒技術
- ③-4-2段階的な応急処理のための水処理技術、応急復旧技術、等

④ 雨水管理(浸水対策)

- ④-1-1雨水管理に関する計画論の確立とシミュレーションを用いた検証
- ④-1-1-2降雨の実測に関する技術開発(局所的豪雨の予測のため)

⑤ 雨水管理(雨水利用、不明水対策等)

- ⑤-1オンサイト貯留・浸透施設の使用状況を計測する技術等の開発
- ⑤-2雨水利用の量と質の管理に関する技術開発(用途別水質に応じた管理)
- ⑤-3病原性微生物等を対象とした影響評価、計測、処理技術等
- ⑤-4不明水対策の効果的な実態把握(センサー、モニター)、影響評価

⑥ 流域圏管理

- ⑥-2-1雨天時を含めた土地利用別の面源負荷の解明
- ⑥-2-3非点源汚濁負荷等による水域への影響機構の解明
- ⑥-2-4下水道における栄養塩管理のための技術開発

⑦ リスク管理

- ⑦-1-1生物応答試験(WET)の下水道への適用と毒性削減評価
- ⑦-4-1下水処理水及び放流先での病原微生物の制御手法の確立
- ⑦-5-1下水中病原微生物の網羅的検出と都市の水監視システム

⑧ 再生水利用

- ⑧-1-1必要な水質・水量の再生水を供給できる柔軟なシステム
 - ⑧-1-2コンパクトでユニット化された再生水製造装置
 - ⑧-1-3サテライト再生水製造装置
- ⑧-1-4既存の再生水事業の改築更新に適用可能な技術
- ⑧-3-1熱利用と再生水利用を効率的に組み合わせるベストミックス

⑨ 地域バイオマス活用

- ⑨-1-2様々な状態で発生する、剪定枝、除草刈草の受け入れ、活用
- ⑨-1-3竹材等の未利用地域バイオマスを活用した食物生産とその活用
- ⑨-2-2バイオマスから製造する製品、資材等の無害化、安全性向上
- ⑨-3-1下水污泥構成元素の分離・リサイクル技術の開発(資源化)
- ⑨-5-1下水灰(下水污泥燃焼灰)の肥料化・普及を図る技術

⑩ 創エネ・再生可能エネルギー

- ⑩-2-1濃縮工程を省略した新しい脱水処理システム
- ⑩-3-3下水処理場での微細藻類由来エネルギー生産量評価技術
- ⑩-3-4微生物燃料電池の活用によるエネルギー生産技術
- ⑩-4-1膜処理を用いたバイオガスからの省エネルギー・高効率化
- ⑩-5-2既存消化槽の高効率エネルギー生産・回収型への転換技術
- ⑩-6-1ガス発電廃熱を利用した乾燥技術

⑪ 低炭素型下水道システム

- ⑪-1-1処理場の省エネ・創エネとあわせたエネルギー消費最小化
 - ⑪-1-1-1 ICT(センサー、CFD等)を活用した省エネ水処理技術
- ⑪-1-6汚泥の濃縮、脱水、嫌気性消化等の各プロセスの省エネ
- ⑪-2-1標準活性汚泥法等におけるN2O排出抑制を低コスト・省エネルギー
- ⑪-2-4N2O排出量の少ない、より高度な焼却技術(多段吹込燃焼)
- ⑪-2-5省エネ・創エネと同時にN2O排出抑制を達成する技術(汚泥)

■ 1:比較的高い ■ 2:中程度 ■ 3:中程度(将来高) ■ 4:低い ■ 5:低い(将来高) ■ 6:不明 ■ 未回答(ほか)

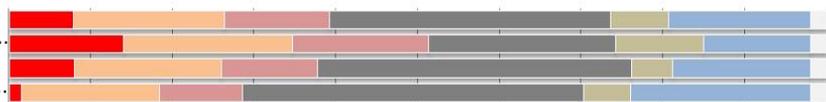
【汚水処理人口普及率 70~90%】

団体数:515

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

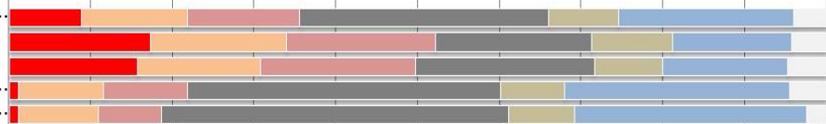
① 持続可能な下水道システム1(再構築)

- ①-1整備、管理方法の検討(処理場、管渠の統合や廃棄手法等)
 - ①-1-1クイックプロジェクト技術等
- ①-2コストキャップ下水道方式のガイドライン策定、施設整備等



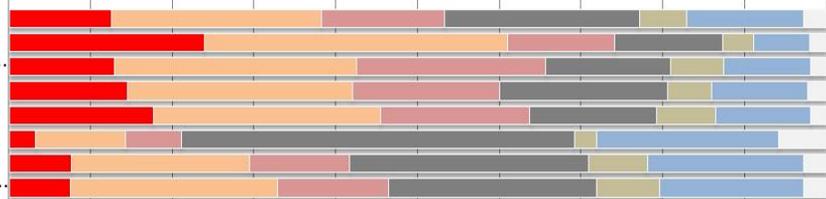
② 持続可能な下水道システム2(健全化・老朽化対策、スマー...

- ②-2管路調査方法の高速化の検討(ソフト・ハード)
- ②-3高速で低コストな管路調査機器や更生工法の開発(ハード)
- ②-5下水道事業の維持管理機能を代替するICTやロボット技術
- ②-3-11早期のICTやロボット技術開発等のための連携方策や実



③ 地震・津波対策

- ③-1段階的な下水道BCPの策定方法
- ③-2-1ハード・ソフト対策を組み合わせた耐震対策手法及び優先
- ③-2-2揚水・消毒・沈殿・脱水施設、重要な幹線等の耐震診断手法
- ③-2-3短期間、低コストで施工できる耐震補強技術・施工法
- ③-2-4短期間、低コストで施工できる耐津波補強技術・施工法
- ③-4-1非常時でも確実に消毒効果の発現できる水処理・消毒技術
- ③-4-2段階的な応急処理のための水処理技術、応急復旧技術、



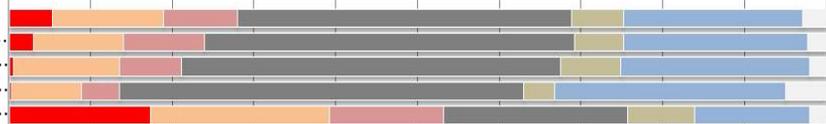
④ 雨水管理(浸水対策)

- ④-1-1雨水管理に関する計画論の確立とシミュレーションを用
- ④-1-1-2降雨の実測に関する技術開発(局所的豪雨の予測のた



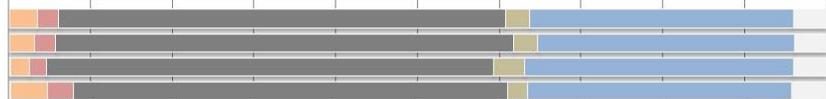
⑤ 雨水管理(雨水利用、不明水対策等)

- ⑤-1オンサイト貯留・浸透施設の使用状況を計測する技術等の
- ⑤-2雨水利用の量と質の管理に関する技術開発(用途別水質に
- ⑤-3病原性微生物等を対象とした影響評価、計測、処理技術等
- ⑤-4不明水対策の効果的な実態把握(センサー、モニター)、影



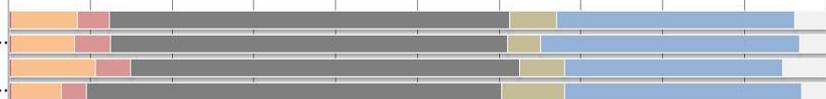
⑥ 流域圏管理

- ⑥-2-1雨天時を含めた土地利用別の面源負荷の解明
- ⑥-2-3非点源汚濁負荷等による水域への影響機構の解明
- ⑥-2-4下水道における栄養塩管理のための技術開発



⑦ リスク管理

- ⑦-1-1生物応答試験(WET)の下水道への適用と毒性削減評価
- ⑦-4-1下水処理水及び放流先での病原微生物の制御手法の確立
- ⑦-5-1下水中病原微生物の網羅的検出と都市の水監視システ



⑧ 再生水利用

- ⑧-1-1必要な水質・水量の再生水を供給できる柔軟なシステム
- ⑧-1-2コンパクトでユニット化された再生水製造装置
- ⑧-1-3サテライト再生水製造装置
- ⑧-1-4既存の再生水事業の改築更新に適用可能な技術
- ⑧-3-1熱利用と再生水利用を効率的に組み合わせるベストミッ



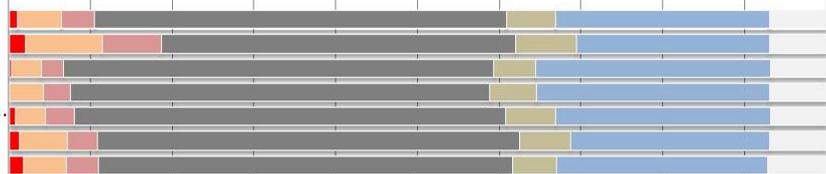
⑨ 地域バイオマス活用

- ⑨-1-2様々な状態で発生する、剪定枝、除草刈草の受け入れ、
- ⑨-1-3竹材等の未利用地域バイオマスを活用した食物生産とそ
- ⑨-2-2バイオマスから製造する製品、資材等の無害化、安全性
- ⑨-3-1下水污泥構成元素の分離・リサイクル技術の開発(資源
- ⑨-5-1下水灰(下水污泥燃焼灰)の肥料化・普及を図る技術



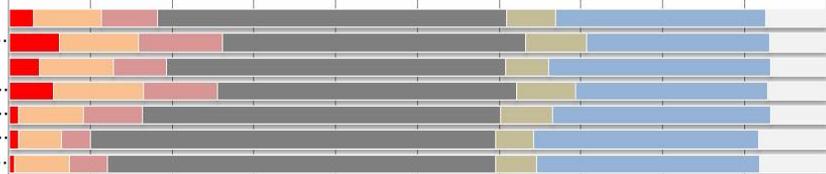
⑩ 創エネ・再生可能エネルギー

- ⑩-2-1濃縮工程を省略した新しい脱水処理システム
- ⑩-3-3下水処理場での微細藻類由来エネルギー生産量評価技術
- ⑩-3-4微生物燃料電池の活用によるエネルギー生産技術
- ⑩-4-1膜処理を用いたバイオガスからの省エネルギー・高効率
- ⑩-5-2既存消化槽の高効率エネルギー生産・回収型への転換技術
- ⑩-6-1ガス発電廃熱を利用した乾燥技術



⑪ 低炭素型下水道システム

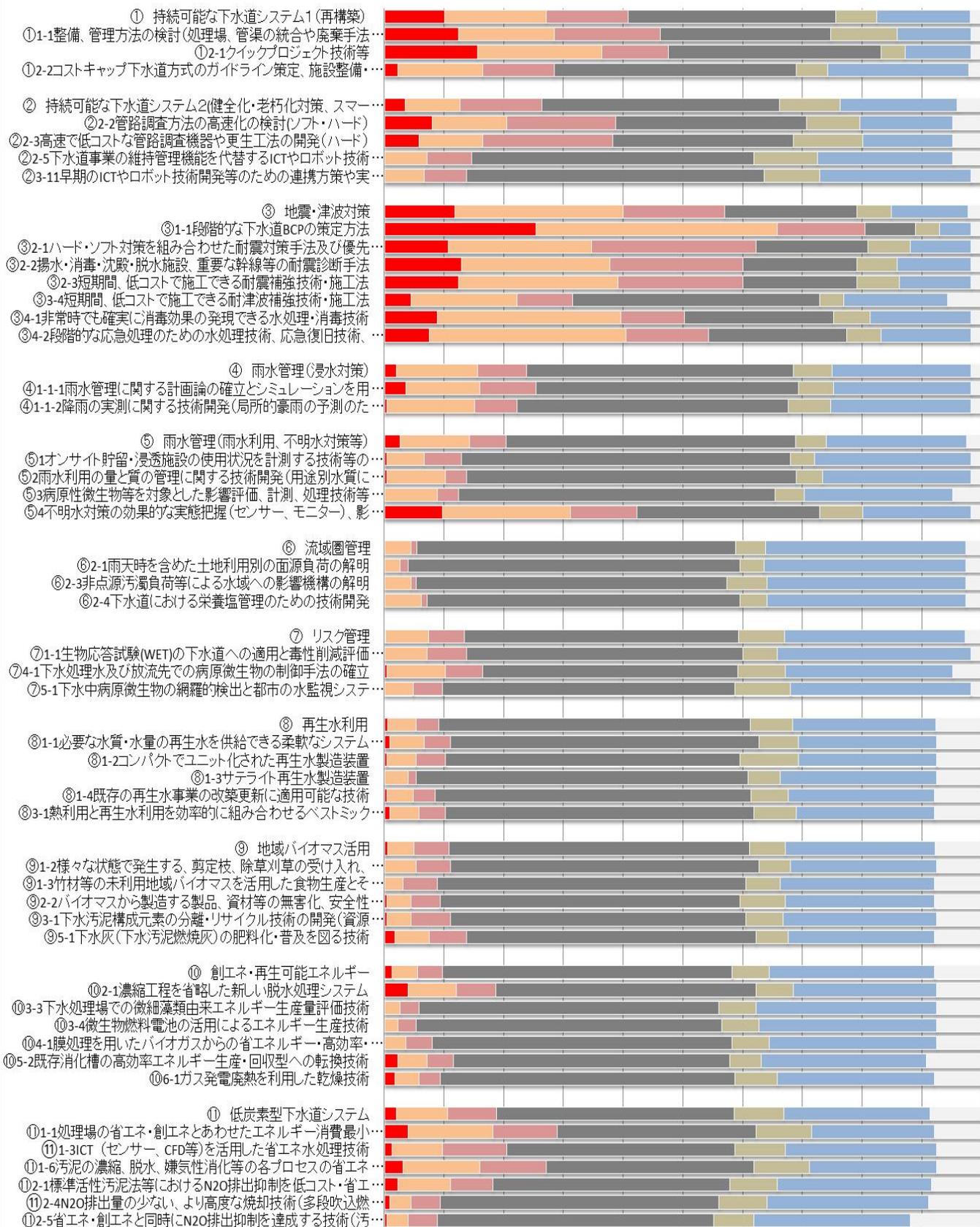
- ⑪-1-1処理場の省エネ・創エネとあわせたエネルギー消費最小
- ⑪-1-1-1-3ICT(センサー、CFD等)を活用した省エネ水処理技術
- ⑪-1-6汚泥の濃縮、脱水、嫌気性消化等の各プロセスの省エネ
- ⑪-2-1標準活性汚泥法等におけるN2O排出抑制を低コスト・省工
- ⑪-2-4N2O排出量の少ない、より高度な焼却技術(多段吹込燃
- ⑪-2-5省エネ・創エネと同時にN2O排出抑制を達成する技術(汚



【汚水処理人口普及率:50~70%】

団体数:225

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



【汚水処理人口普及率:50%未満】

団体数:53

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

